

令和7年度
大田区の公共施設に関する区民意識調査

報告書

令和7年12月
大田区

目 次

第1章 調査概要.....	1
1 調査目的.....	1
2 調査設計.....	1
3 調査対象者の抽出.....	1
4 報告書の見方.....	2
5 標本誤差.....	2
6 回答者の属性.....	3
第2章 調査結果（各施設の利用頻度・今後の利用意向等）.....	5
(1) 『図書館』について.....	5
(2) 『展示等施設』について.....	9
(3) 『運動等施設』について.....	13
(4) 『大規模ホール等施設』について.....	18
(5) 『集会等施設』について.....	22
(6) 『区民利用その他施設』について.....	26
(7) 『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』について.....	30
(8) 『特別出張所』について.....	34
第3章 調査結果（今後の公共施設のあり方について）.....	38
(1) 区の公共施設を取り巻く現状・課題の認知.....	38
(2) 区の公共施設を取り巻く現状・課題への関心.....	39
(3) 区の公共施設の総量を削減する取組への考え.....	40
(4) 区の公共施設の『複合化』や『多機能化』による総量を削減する取組への考え.....	41
(5) 公立小・中学校を活用した『複合化』等による総量を削減する取組への考え.....	42
(6) 学校施設の活用による総量を削減する取組への考え.....	43
(7) 今後、統合や廃止等の対象とすべき施設.....	44
(8) 区の公共施設の現状や今後のあり方についてのご意見.....	46
資料 調査票.....	81

第1章 調査概要

1 調査目的

大田区の公共施設について、利用実態や区民意識等を把握し、今後の公共施設のあり方を検討する際の基礎資料とする。

2 調査設計

調査地域	大田区全域
調査対象	区内に在住する満16歳以上の男女個人（日本人）
標本数	4,000人
抽出方法	層化無作為抽出法
調査方法	配布は郵送方式、回答・収集は郵送又は電子申請方式
調査期間	令和7年8月29日（金）～9月18日（木）
回収数	1,520件（郵送 848件＋電子申請 672件）
回収率	38.2%

3 調査対象者の抽出

母集団	大田区全域
抽出台帳	区内に在住する満16歳以上の男女個人（日本人）
標本数	4,000人
抽出法	層化無作為抽出法
地域区分	区内を4地域（大森、調布、蒲田、糎谷・羽田）に分類し、それぞれを層とした。
標本数の配分	各地域における16歳以上の人口に標本数を比例配分した。
対象者抽出	1地域ごとに設定した標本数を無作為抽出した。

地域名	所管区域 ※管轄する特別出張所
大森地域	大森東、大森西、入新井、馬込、池上、新井宿
調布地域	嶺町、田園調布、鶉の木、久が原、雪谷、千束
蒲田地域	六郷、矢口、蒲田西、蒲田東
糎谷・羽田地域	糎谷、羽田

4 報告書の見方

- (1) 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示している。したがって、合計が100%にならない場合がある。
- (2) 複数回答形式の場合、回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- (3) 図表中の「n」とは、その設問への回答者数を表す。
- (4) 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合がある。
- (5) クロス分析において、回答者数の少ない（n=50未満）属性についてのコメントは控えている。

5 標本誤差

今回の調査は、調査対象となる母集団から一部を無作為に抽出して行った「標本調査」であり、母集団に対する標本誤差が生じる。今回の調査結果が正規分布に従うと仮定した場合、標本誤差は、次の公式によって算出される。

$$b = \pm k \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1}} \times \sqrt{\frac{P(1-P)}{n}} \quad \text{※} \frac{N-n}{N-1} \approx 1$$

b : 標本誤差
k : 信頼度係数
N : 母集団数
P : 回答比率
n : 比率算出の基数

なお、公式中の信頼度係数「*k*」は、一般的なアンケート調査で設定される信頼度「95.0%」となる「1.96」を用いることとした。また、母集団数「*N*」は、大田区在住の16歳以上の男女の人口であるが、計算を簡易的にするため、省略することとした。

例えば、p.5の「『図書館』の利用頻度」で回答者の全体ではn=1,520であり、「週1回以上」という回答比率が4.7%の場合、

$$b = \pm 1.96 \times 1 \times \sqrt{\frac{0.047(1-0.047)}{1,520}} \approx \pm 1.06\%$$

となり、真の値は4.7%を中心に±1.06%の範囲内に、つまり、3.6%～5.8%の間にあると考えられる。

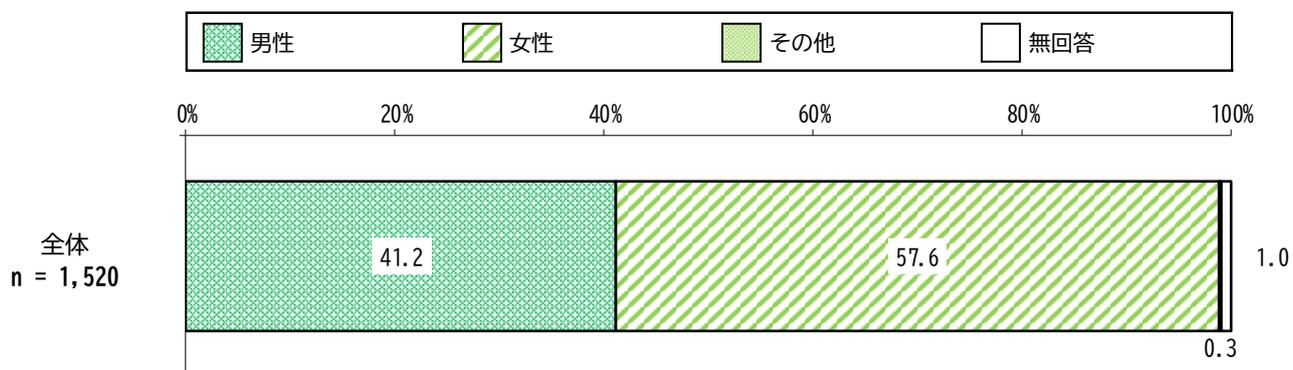
同様に計算した標本誤差の早見表を以下に示す。

回答の比率 基数 (<i>n</i>)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,520 人	±1.5%	±2.0%	±2.3%	±2.5%	±2.5%
1,000 人	±1.9%	±2.5%	±2.8%	±3.0%	±3.1%
800 人	±2.1%	±2.8%	±3.2%	±3.4%	±3.5%
600 人	±2.4%	±3.2%	±3.7%	±3.9%	±4.0%
400 人	±2.9%	±3.9%	±4.5%	±4.8%	±4.9%
200 人	±4.2%	±5.5%	±6.4%	±6.8%	±6.9%
100 人	±5.9%	±7.8%	±9.0%	±9.6%	±9.8%
50 人	±8.3%	±11.1%	±12.7%	±13.6%	±13.9%

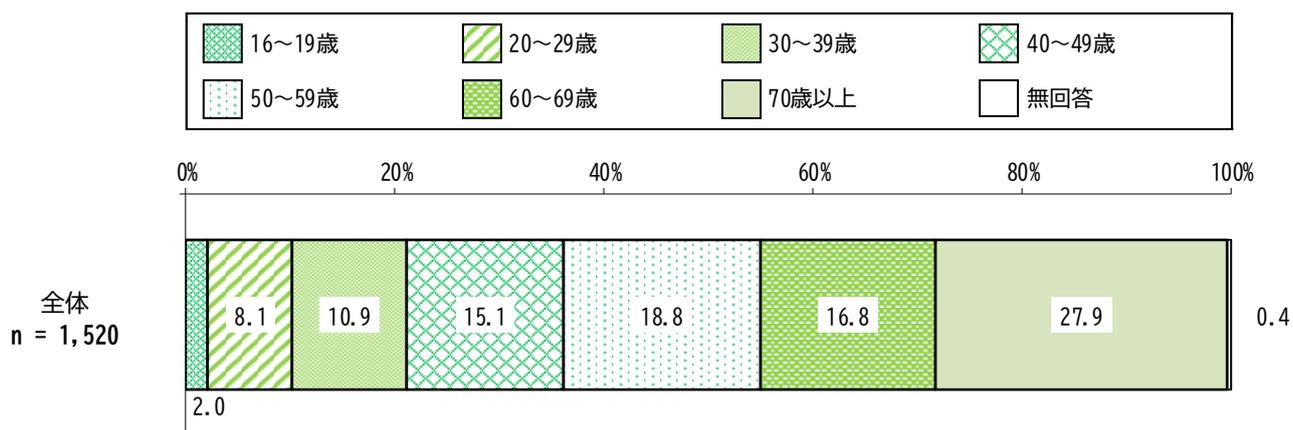
基数が少なくなると、標本誤差は大きくなるため、結果の分析等では留意が必要。

6 回答者の属性

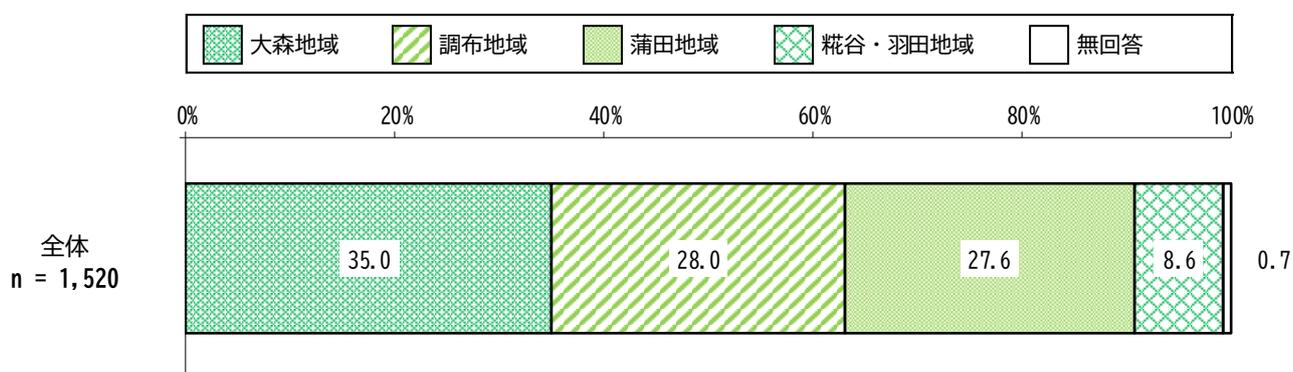
(1) 性別



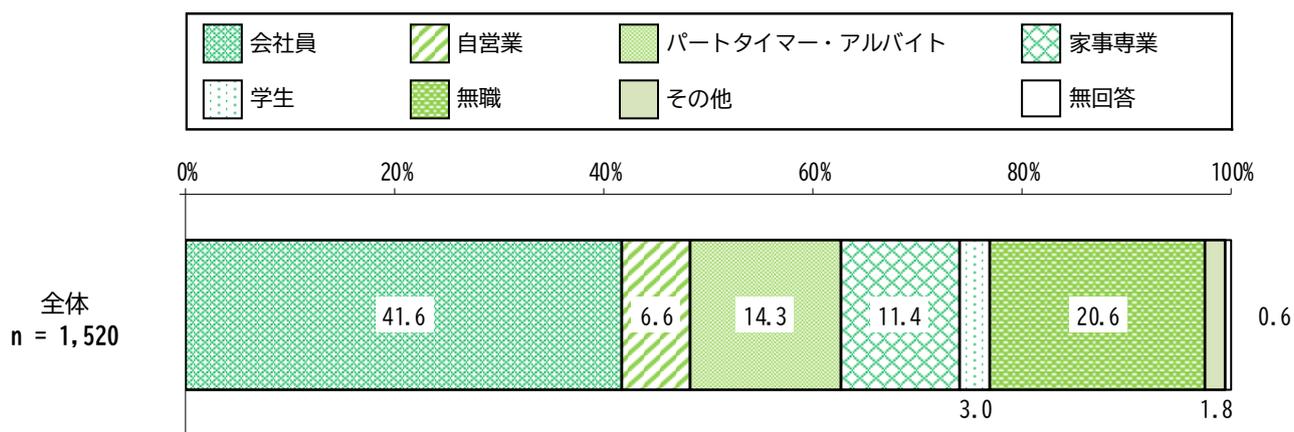
(2) 年齢



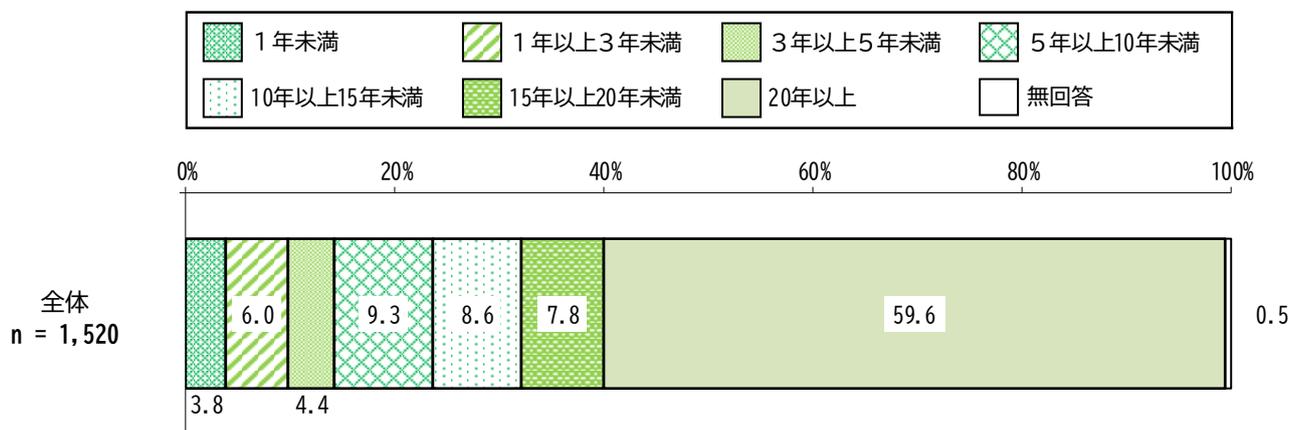
(3) 地域



(4) 職業



(5) 区内居住年数



第2章 調査結果（各施設の利用頻度・今後の利用意向等）

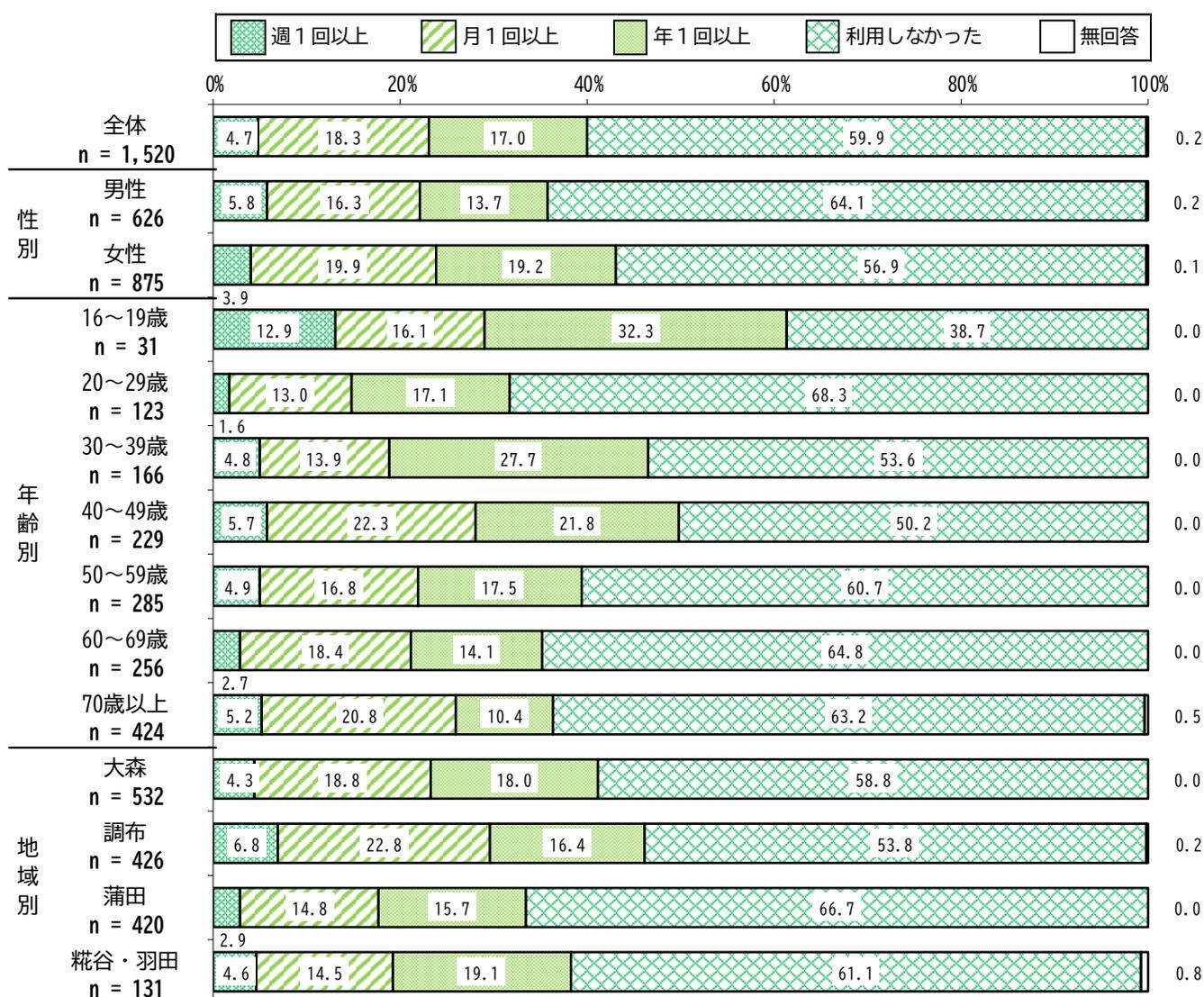
（1）『図書館』について

①『図書館』の利用頻度

問1. あなたは、この1年間に『図書館』をどのくらい利用しましたか。（○は1つだけ）

『図書館』・・・大田図書館、大森南図書館、大森東図書館、大森西図書館、入新井図書館、馬込図書館、池上図書館、久が原図書館、洗足池図書館、浜竹図書館、羽田図書館、六郷図書館、下丸子図書館、多摩川図書館、蒲田図書館、蒲田駅前図書館、大田文化の森情報館、田園調布せせらぎ館図書サービスコーナー

『図書館』の利用頻度【性別／年齢別／地域別】



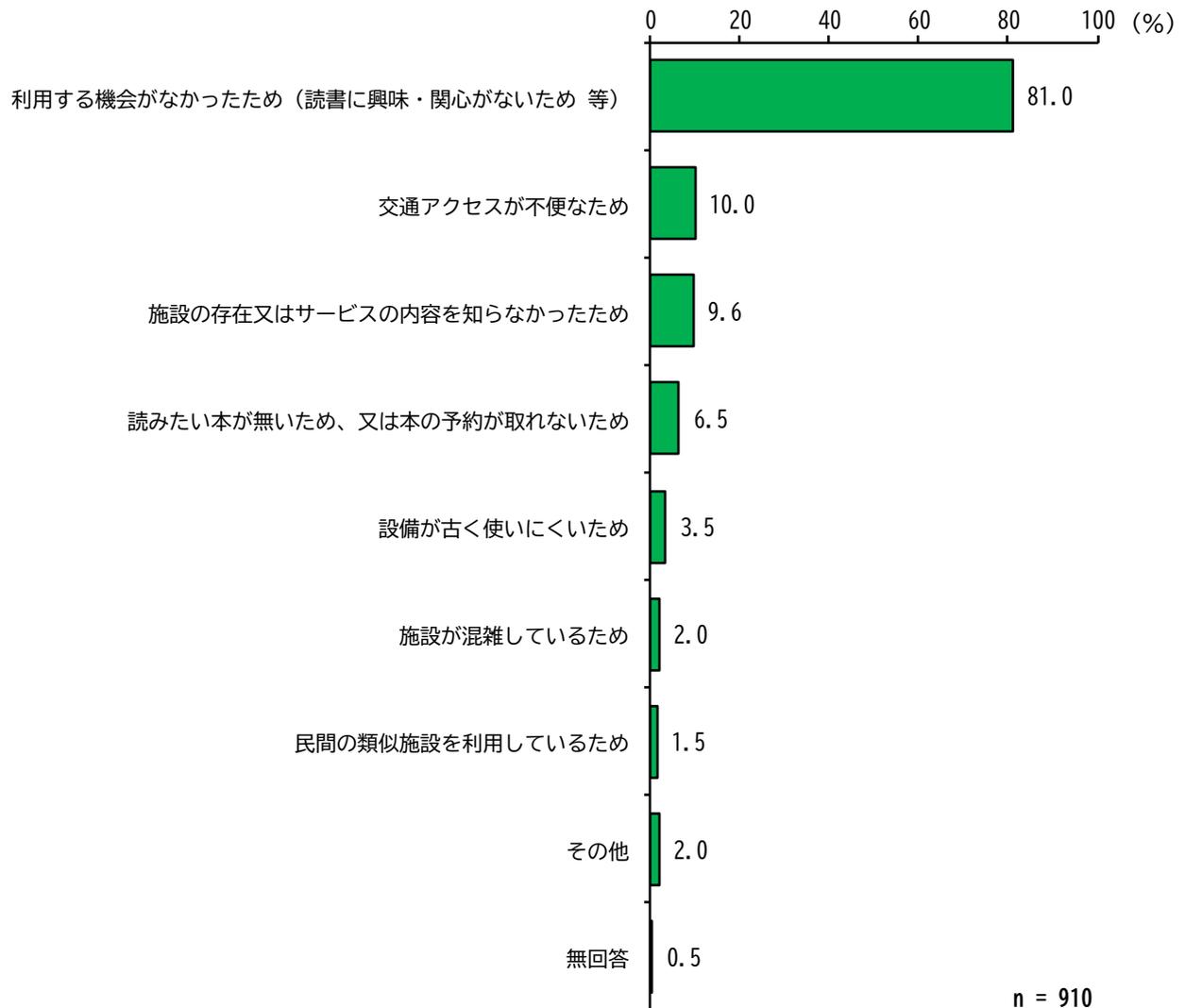
概要	『図書館』の利用頻度は、「利用しなかった」が 59.9%となっている。一方、「週1回以上」が 4.7%、「月1回以上」が 18.3%、「年1回以上」が 17.0%となっている。
性別差	「利用しなかった」は【男性】が 64.1%と、【女性】（56.9%）よりも 7.2 ポイント高くなっている。一方、「年1回以上」は【女性】が 19.2%と、【男性】（13.7%）よりも 5.5 ポイント高くなっている。
年齢差	「年1回以上」は【30～39歳】が 27.7%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	「利用しなかった」は【蒲田】が 66.7%と、他の区分に比べ高くなっている。

②『図書館』を利用しなかった理由

(問1で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

問1-1. この1年間に『図書館』を利用しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

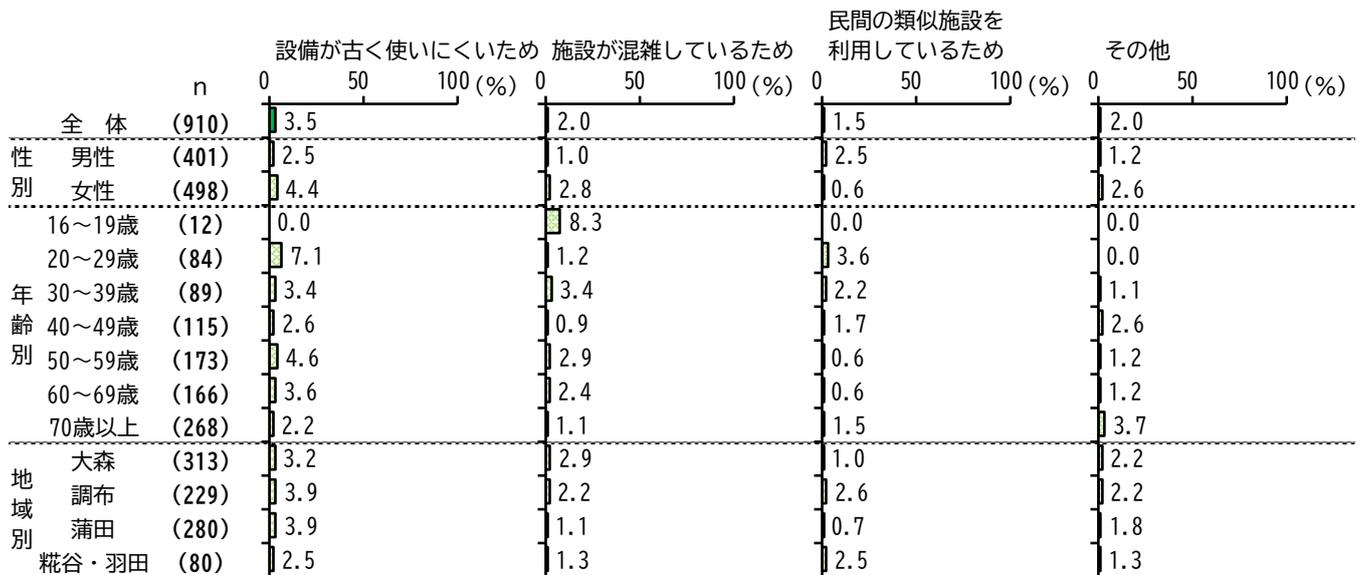
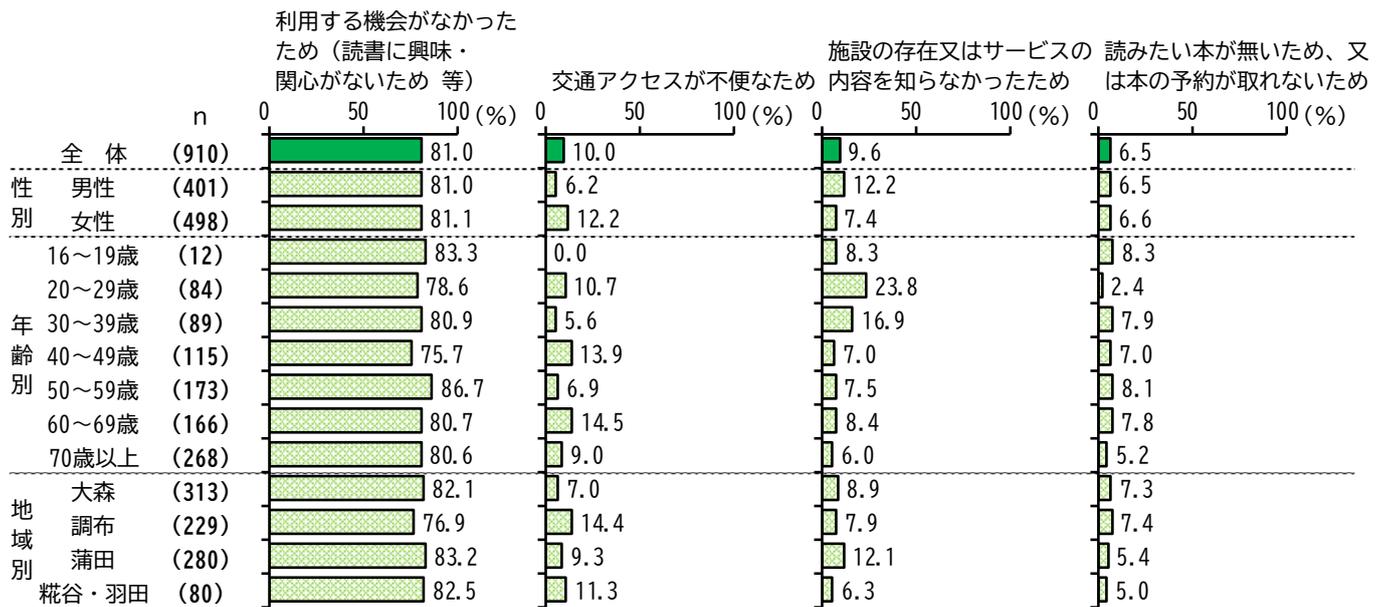
『図書館』を利用しなかった理由



概要

『図書館』を利用しなかった理由は、「利用する機会がなかったため (読書に興味・関心がないため 等)」が81.0%で最も高くなっている。

『図書館』を利用しなかった理由【性別／年齢別／地域別】

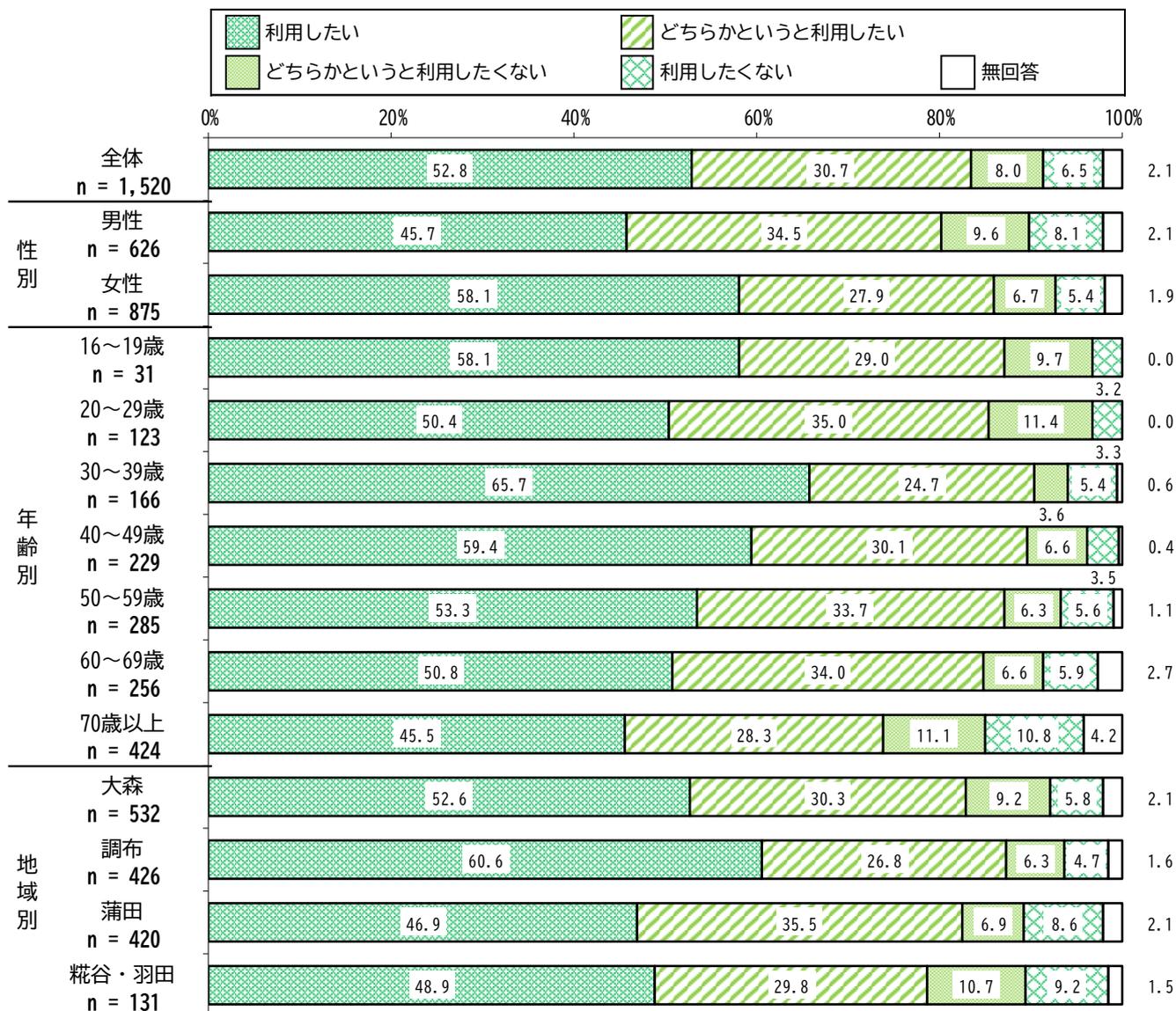


性別差	「交通アクセスが不便なため」は【女性】が12.2%と、【男性】（6.2%）よりも6.0ポイント高くなっている。
年齢差	「施設の存在又はサービスの内容を知らなかったため」は【20～29歳】が23.8%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

③『図書館』の今後の利用意向

問2. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『図書館』を利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

『図書館』の今後の利用意向【性別／年齢別／地域別】



概要	『図書館』の今後の利用意向は、「利用したい」(52.8%)と「どちらかという利用したい」(30.7%)を合わせた『利用希望あり』が83.5%となっている。
性別差	「利用したい」は【女性】が58.1%と、【男性】(45.7%)よりも12.4ポイント高くなっている。
年齢差	『利用希望あり』は【70歳以上】が73.8%と他の区分に比べ低くなっている。一方、「利用したい」は【30～39歳】が65.7%と、他の区分に比べ高く、【70歳以上】が45.5%と他の区分に比べ低くなっている。
地域差	「利用したい」は【調布】が60.6%と、他の区分に比べ高く、【蒲田】が46.9%と、他の区分に比べ低くなっている。

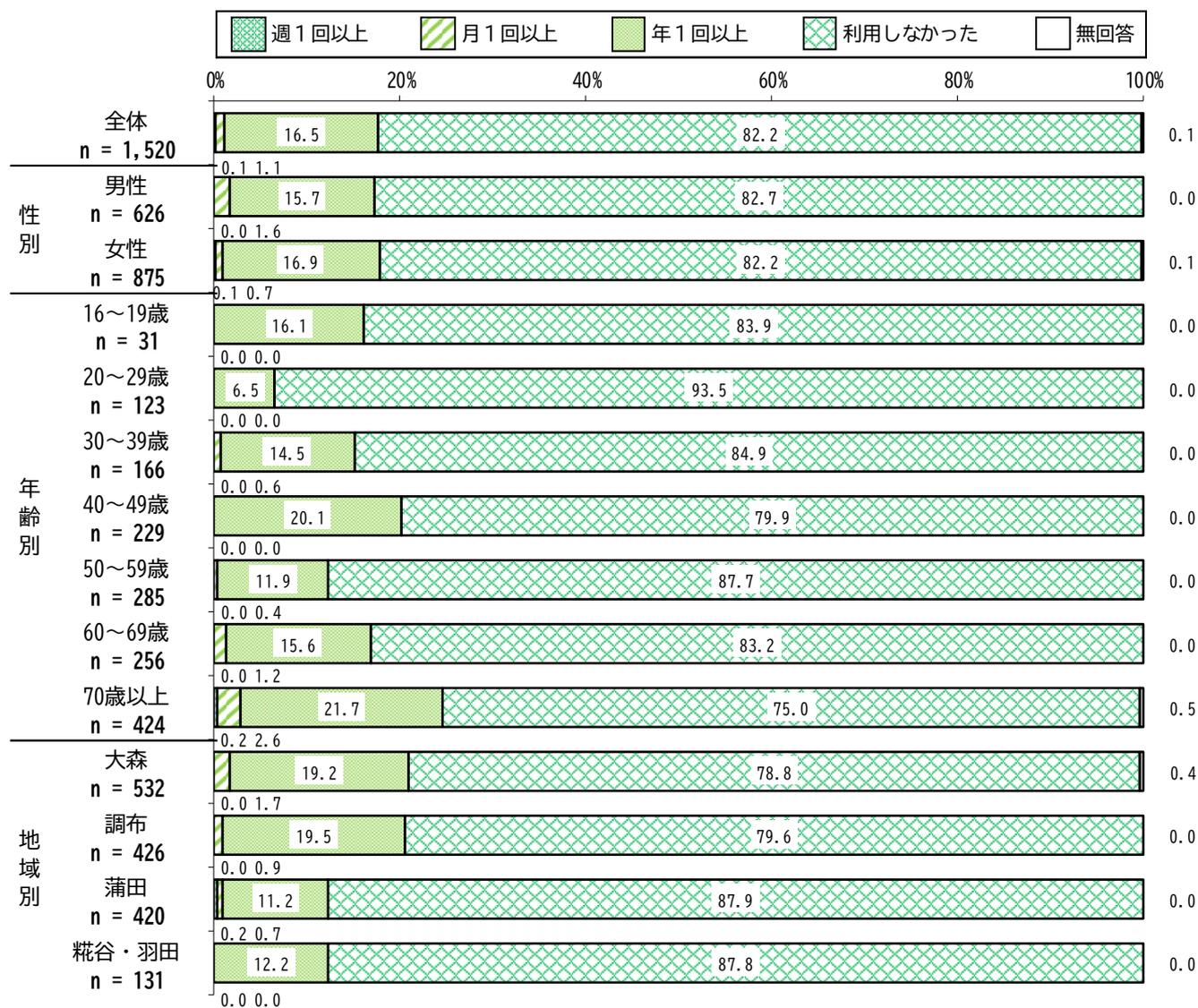
(2) 『展示等施設』について

① 『展示等施設』の利用頻度

問3. あなたは、この1年間に『展示等施設』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

『展示等施設』・・・勝海舟記念館、熊谷恒子記念館、旧川端龍子邸、龍子記念館、郷土博物館、大森海苔のふるさと館、山王草堂記念館、多摩川台公園古墳展示室、馬込文士村資料展示室、尾崎士郎記念館

『展示等施設』の利用頻度【性別／年齢別／地域別】



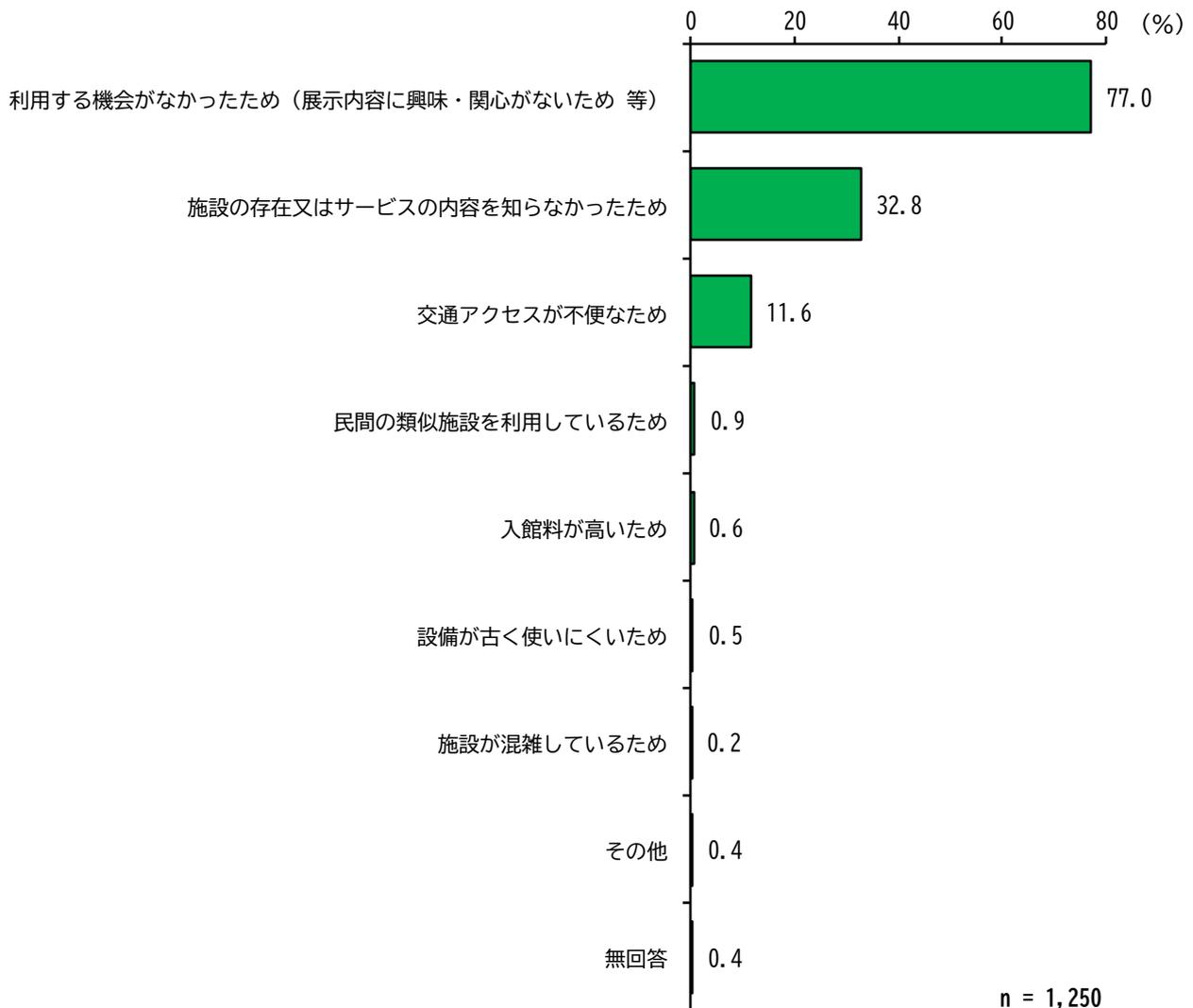
概要	『展示等施設』の利用頻度は、「利用しなかった」が82.2%となっている。
性別差	大きな差はみられない。
年齢差	「利用しなかった」は【20～29歳】が93.5%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

②『展示等施設』を利用しなかった理由

(問3で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

問3-1. この1年間に『展示等施設』を利用しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

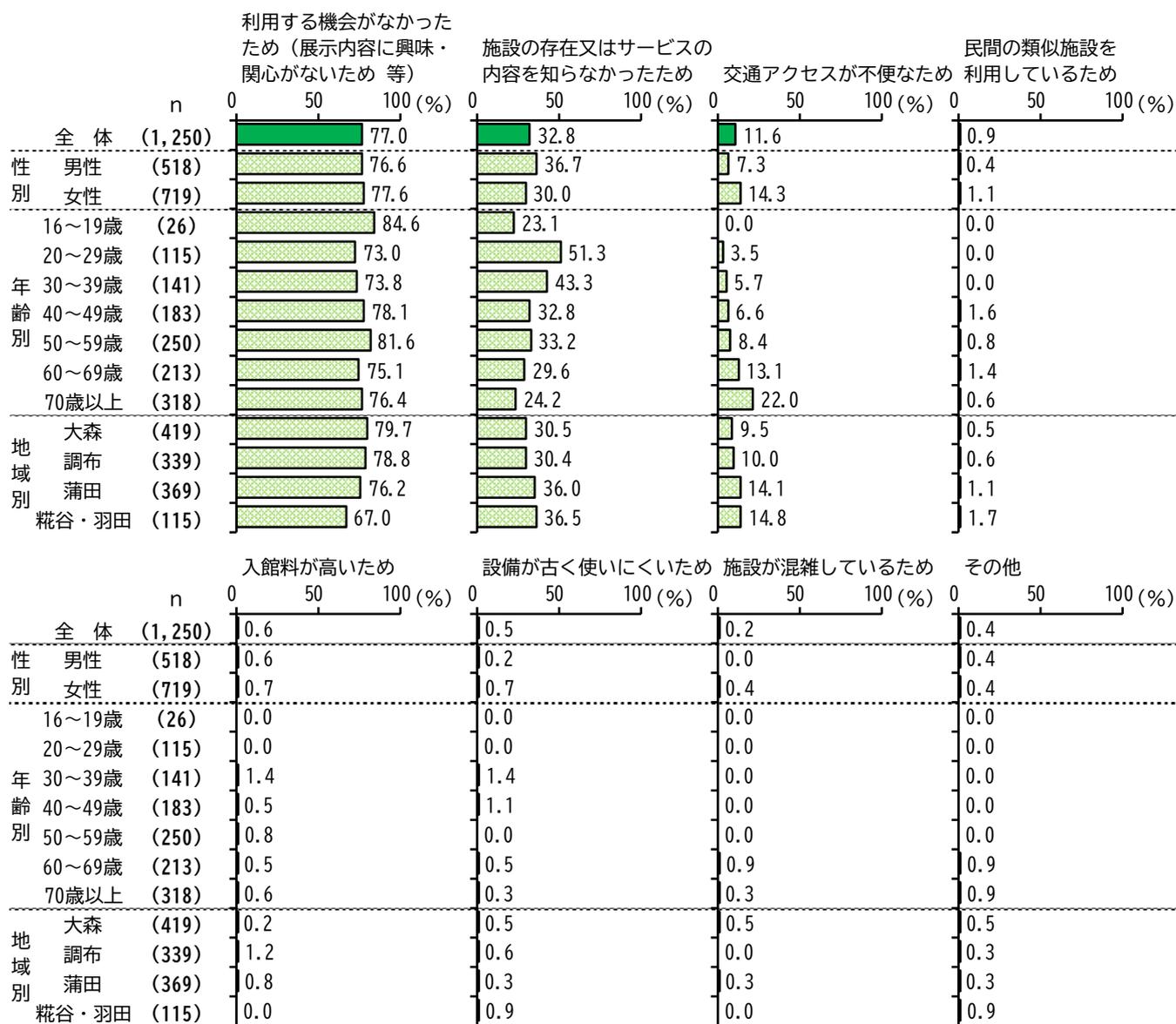
『展示等施設』を利用しなかった理由



概要

『展示等施設』を利用しなかった理由は、「利用する機会がなかったため (展示内容に興味・関心がないため 等)」が 77.0%で最も高くなっている。以下「施設が存在又はサービスの内容を知らなかったため」が 32.8%となっている。

『展示等施設』を利用しなかった理由【性別／年齢別／地域別】

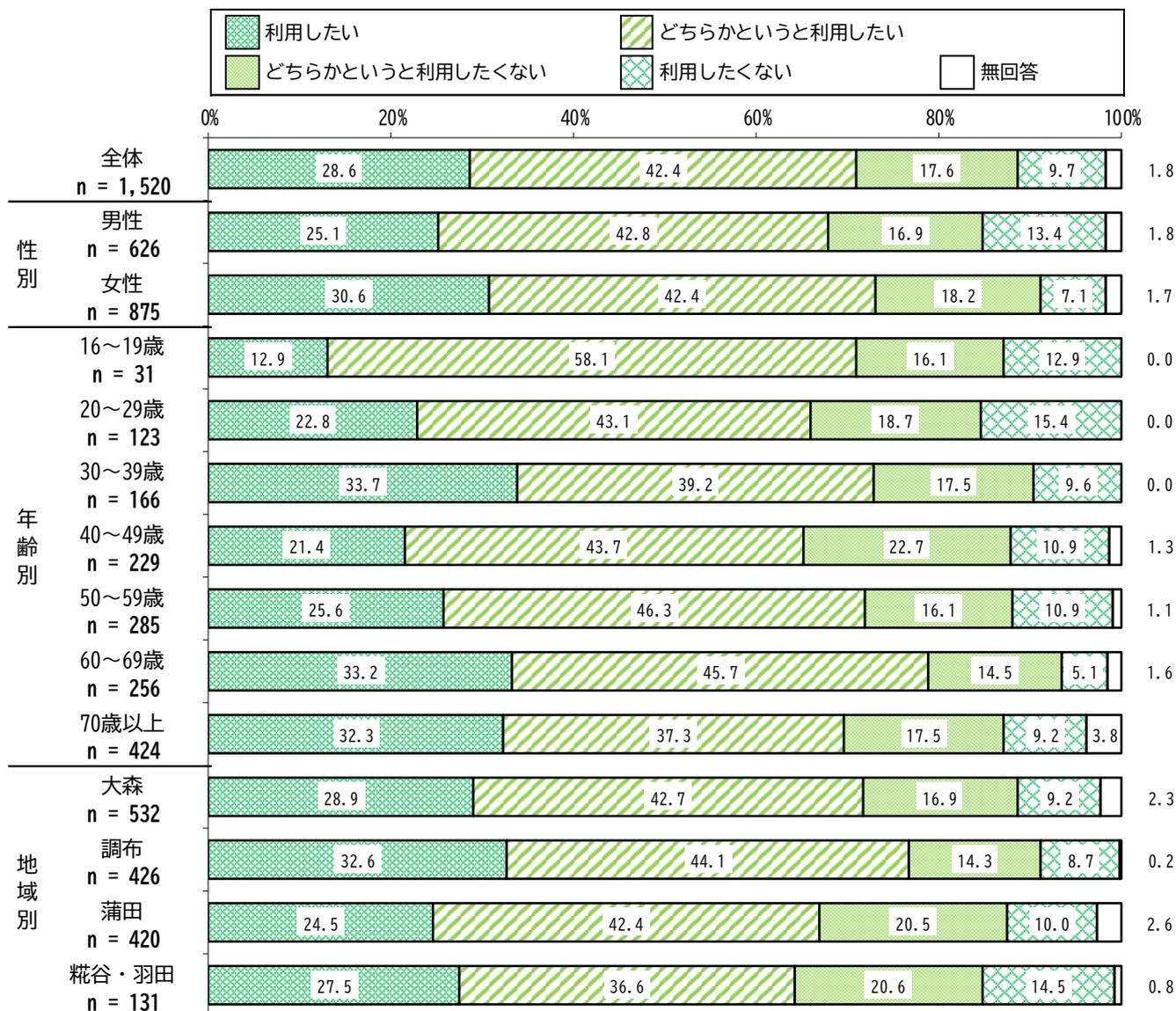


性別差	「交通アクセスが不便なため」は【女性】が14.3%と、【男性】(7.3%)よりも7.0ポイント高くなっている。一方、「施設の内容又はサービスの内容を知らなかったため」は【男性】が36.7%と、【女性】(30.0%)よりも6.7ポイント高くなっている。
年齢差	「施設の内容又はサービスの内容を知らなかったため」は【20~29歳】が51.3%、「交通アクセスが不便なため」は【70歳以上】が22.0%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	「利用する機会がなかったため(展示内容に興味・関心がないため等)」は【糀谷・羽田】が67.0%と、他の区分に比べ低くなっている。

③『展示等施設』の今後の利用意向

問4. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『展示等施設』を利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

『展示等施設』の今後の利用意向【性別／年齢別／地域別】



概要	『展示等施設』の今後の利用意向は、「利用したい」(28.6%)と「どちらかという利用したい」(42.4%)を合わせた『利用希望あり』が71.0%となっている。
性別差	『利用希望あり』は【女性】が73.0%と、【男性】(67.9%)よりも5.1ポイント高くなっている。
年齢差	大きな差はみられない。
地域差	大きな差はみられない。

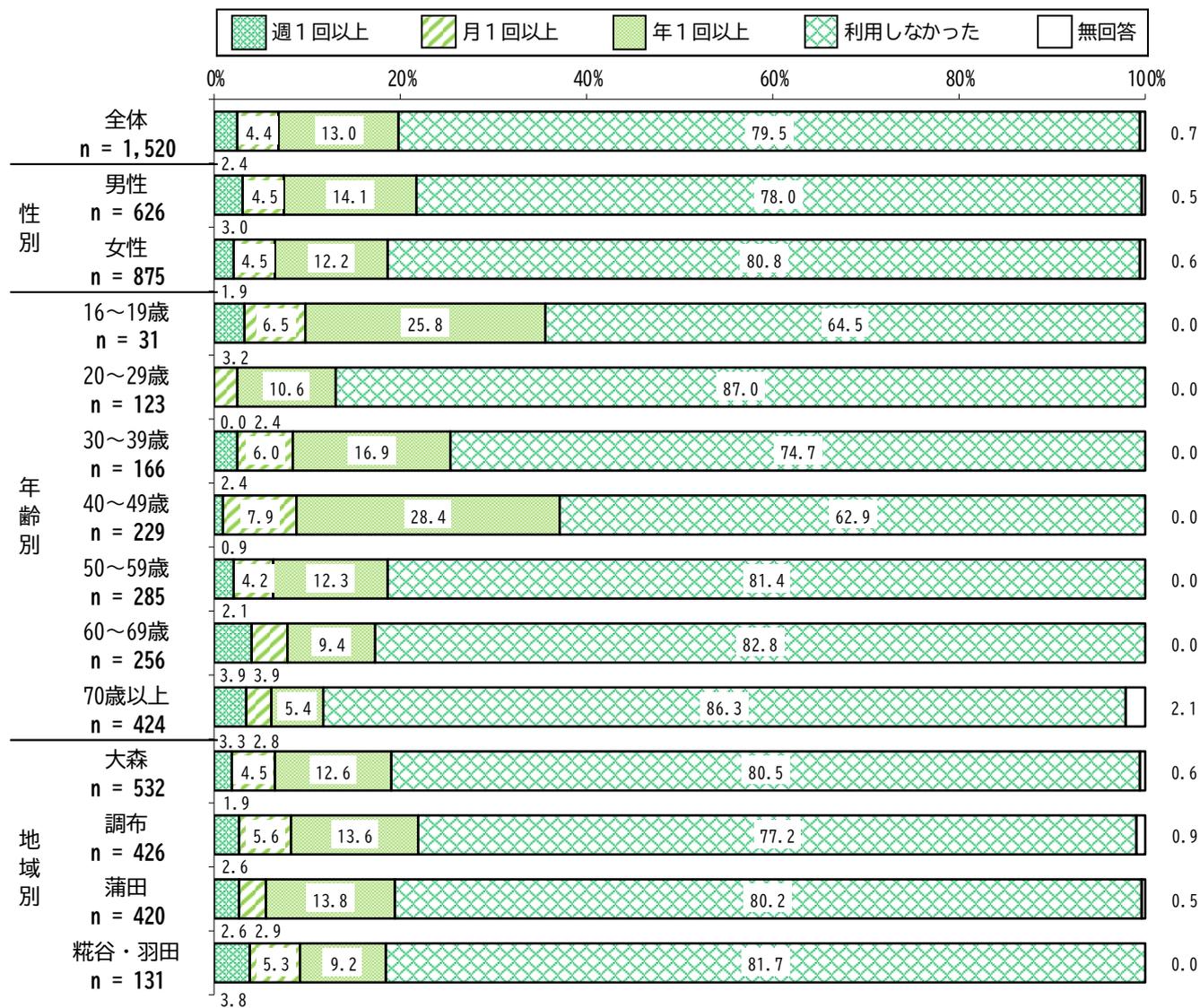
(3) 『運動等施設』について

① 『運動等施設』の利用頻度

問5. あなたは、この1年間に『運動等施設』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

『運動等施設』・・・大田区総合体育館、大森スポーツセンター、大田スタジアム、平和島公園水泳場、東調布公園水泳場、萩中公園水泳場、平和の森公園弓道場・アーチェリー場、矢口区民センター温水プール、平和の森公園相撲場

『運動等施設』の利用頻度【性別／年齢別／地域別】



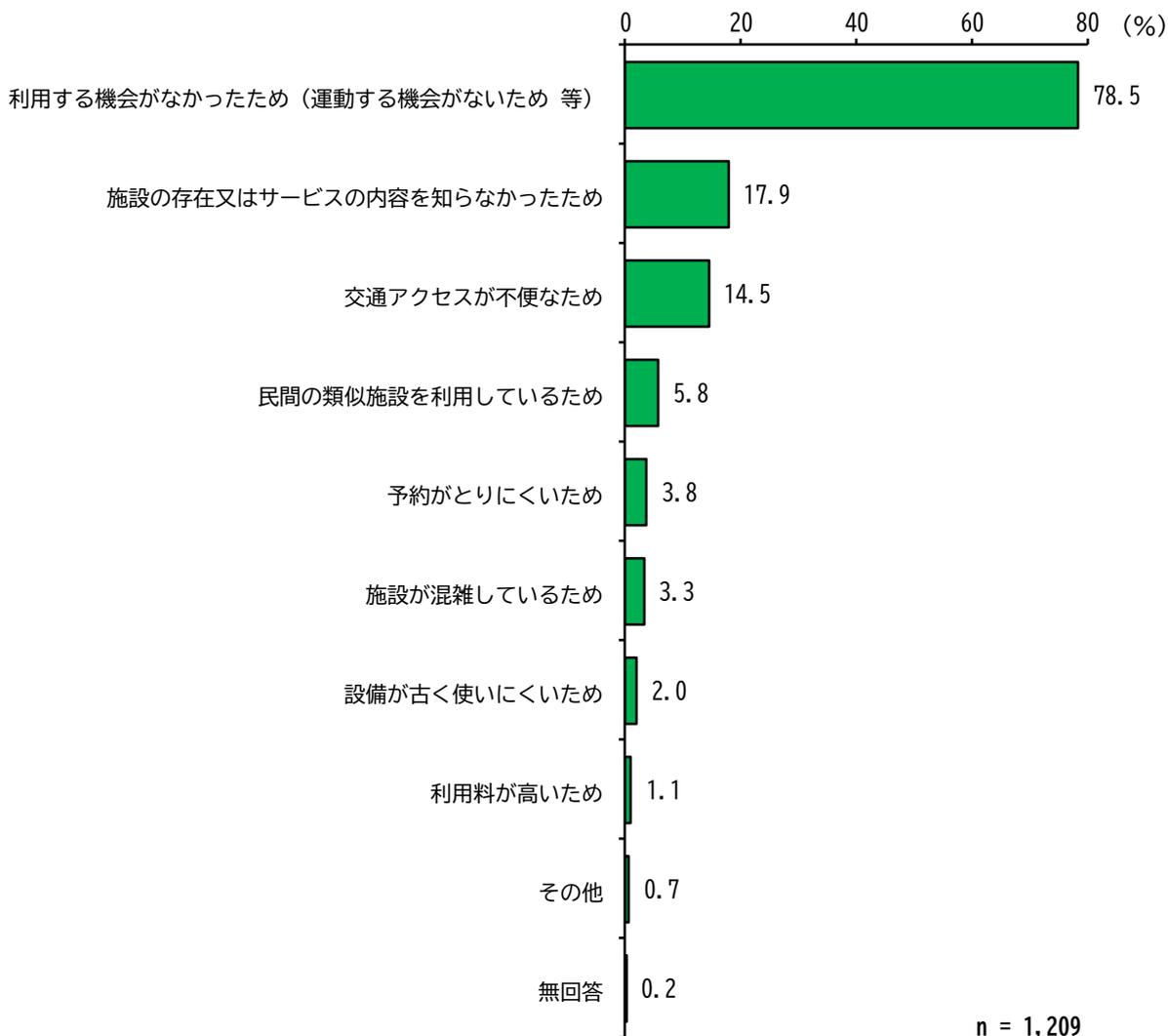
概要	『運動等施設』の利用頻度は、「利用しなかった」が79.5%となっている。
性別差	大きな差はみられない。
年齢差	「週1回以上」、「月1回以上」及び「年1回以上」を合わせた『利用あり』は【40～49歳】が37.2%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

②『運動等施設』を利用しなかった理由

(問5で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

問5-1. この1年間に『運動等施設』を利用しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

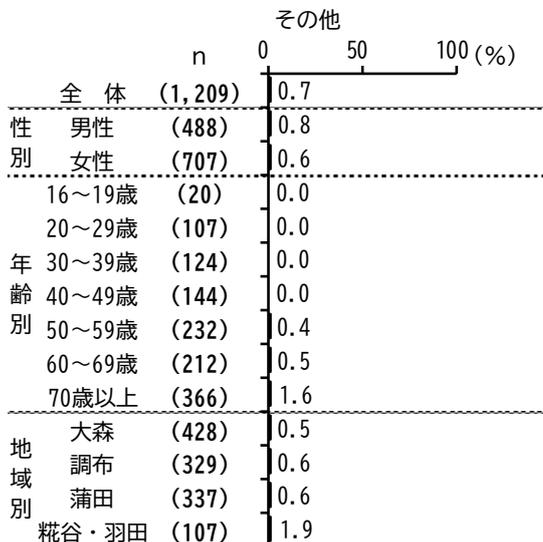
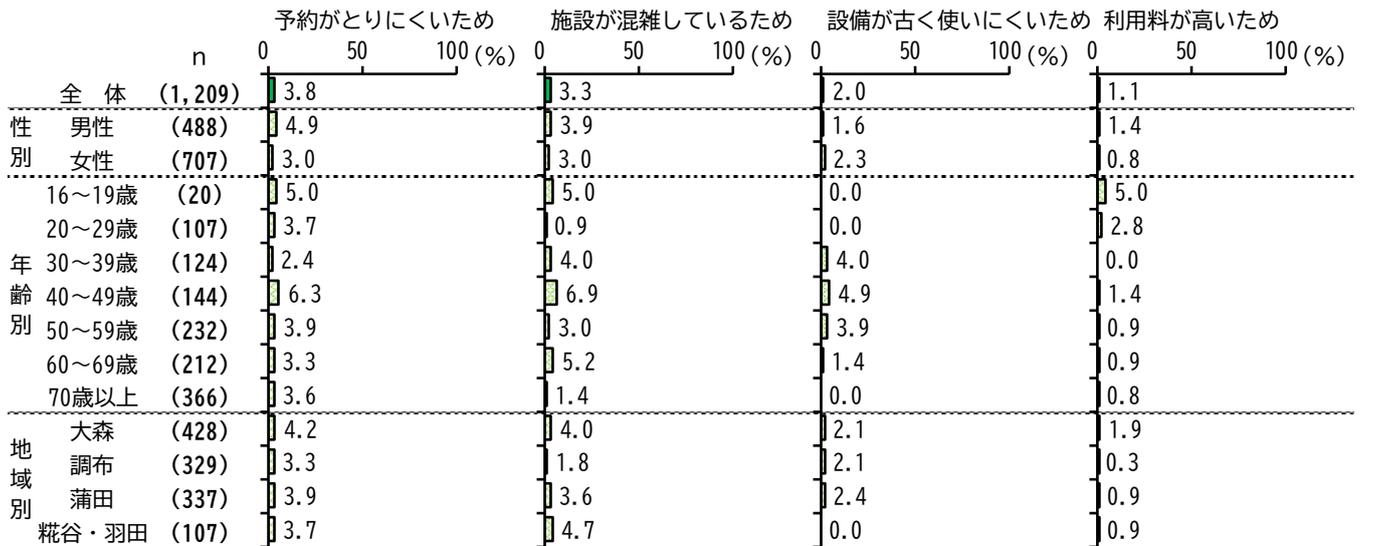
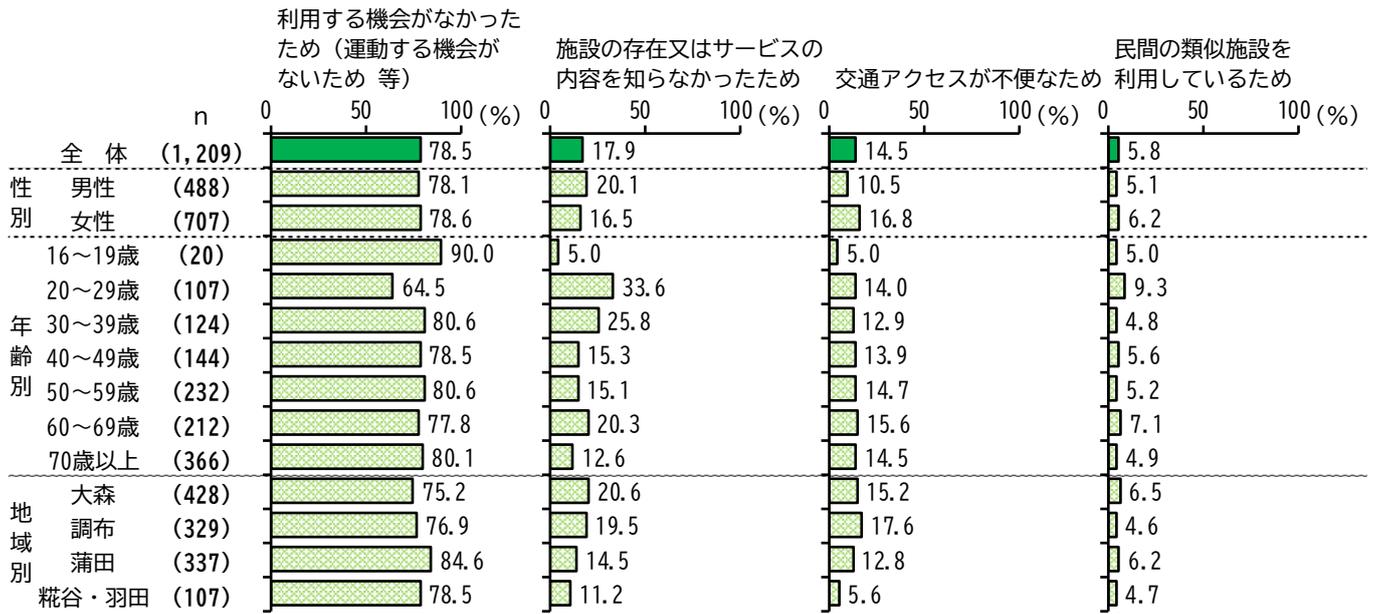
『運動等施設』を利用しなかった理由



概要

『運動等施設』を利用しなかった理由は、「利用する機会がなかったため (運動する機会がないため 等)」が 78.5%で最も高くなっている。以下「施設が存在又はサービスの内容を知らなかったため」が 17.9%、「交通アクセスが不便なため」が 14.5%となっている。

『運動等施設』を利用しなかった理由【性別／年齢別／地域別】

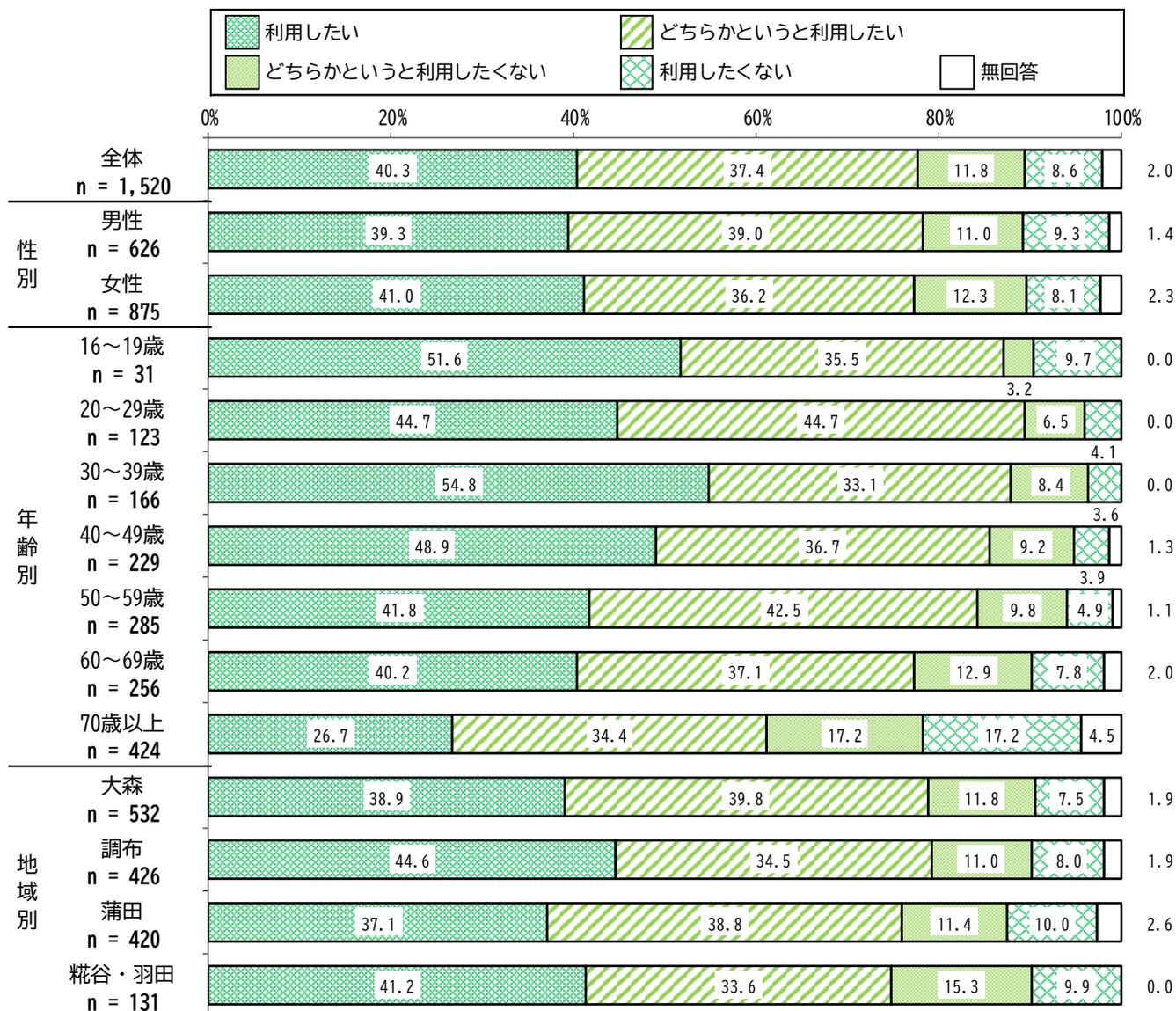


性別差	「交通アクセスが不便なため」は【女性】が 16.8%と、【男性】(10.5%) よりも 6.3 ポイント高くなっている。
年齢差	「施設の存在又はサービスの内容を知らなかったため」は【20～29 歳】が 33.6%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	「利用する機会がなかったため（運動する機会がないため 等）」は【蒲田】が 84.6%と、他の区分に比べ高くなっている。

③『運動等施設』の今後の利用意向

問6. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『運動等施設』を利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

『運動等施設』の今後の利用意向【性別／年齢別／地域別】



概要	『運動等施設』の今後の利用意向は、「利用したい」(40.3%)と「どちらかという利用したい」(37.4%)を合わせた『利用希望あり』が77.7%となっている。
性別差	大きな差はみられない。
年齢差	『利用希望あり』は【20～29歳】が89.4%と、他の区分に比べ高く、【70歳以上】が61.1%と他の区分に比べ低くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

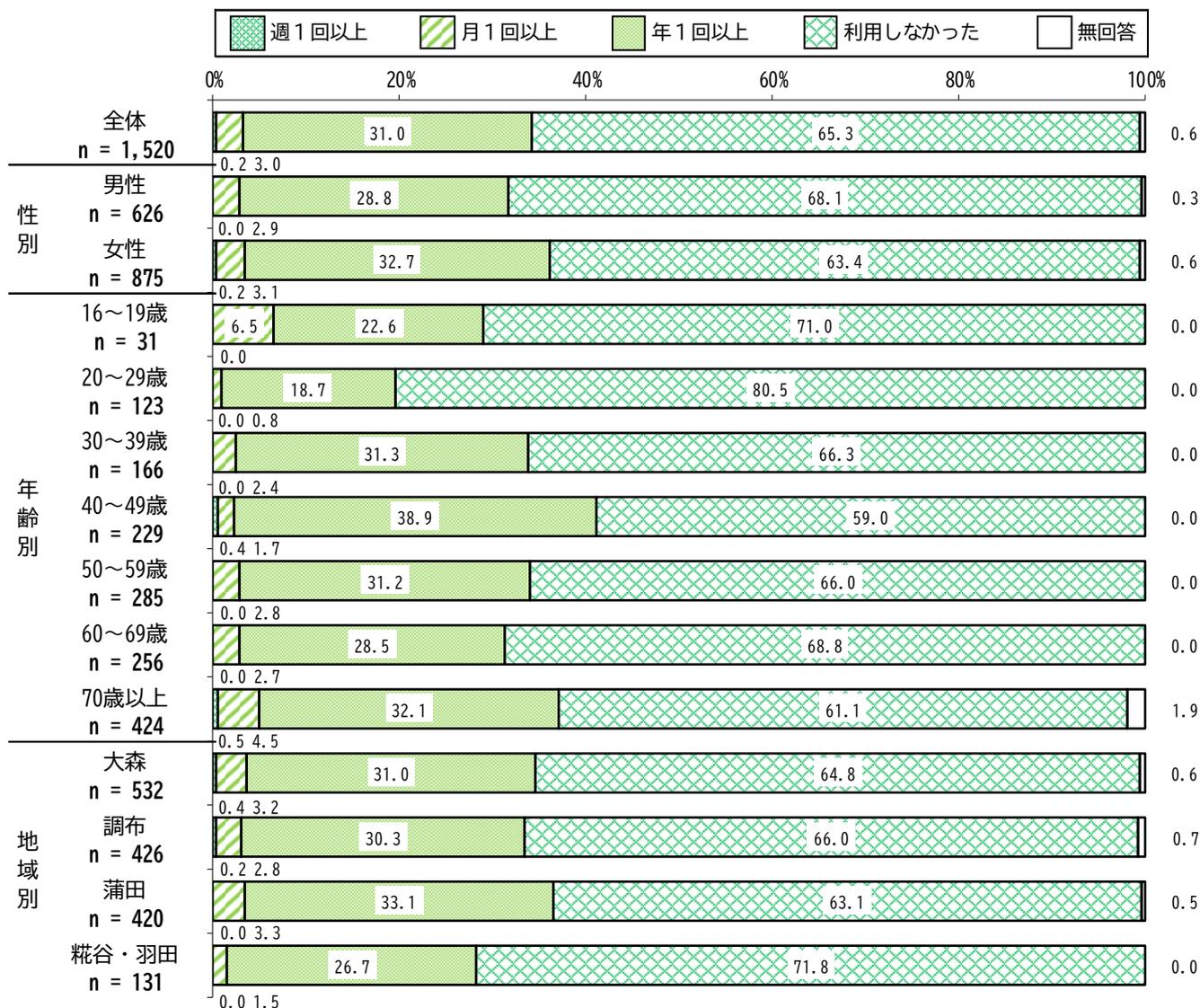
(4) 『大規模ホール等施設』について

① 『大規模ホール等施設』の利用頻度

問7. あなたは、この1年間に『大規模ホール等施設』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

『大規模ホール等施設』・・・池上会館（本館）、大田文化の森、大田区民ホール（アプリコ）、大田区民プラザ、大田区産業プラザ

『大規模ホール等施設』の利用頻度【性別／年齢別／地域別】



概要	『大規模ホール等施設』の利用頻度は、「利用しなかった」が 65.3%となっている。一方、「年1回以上」が 31.0%となっている。
性別差	大きな差はみられない。
年齢差	「利用しなかった」は【20～29歳】が 80.5%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

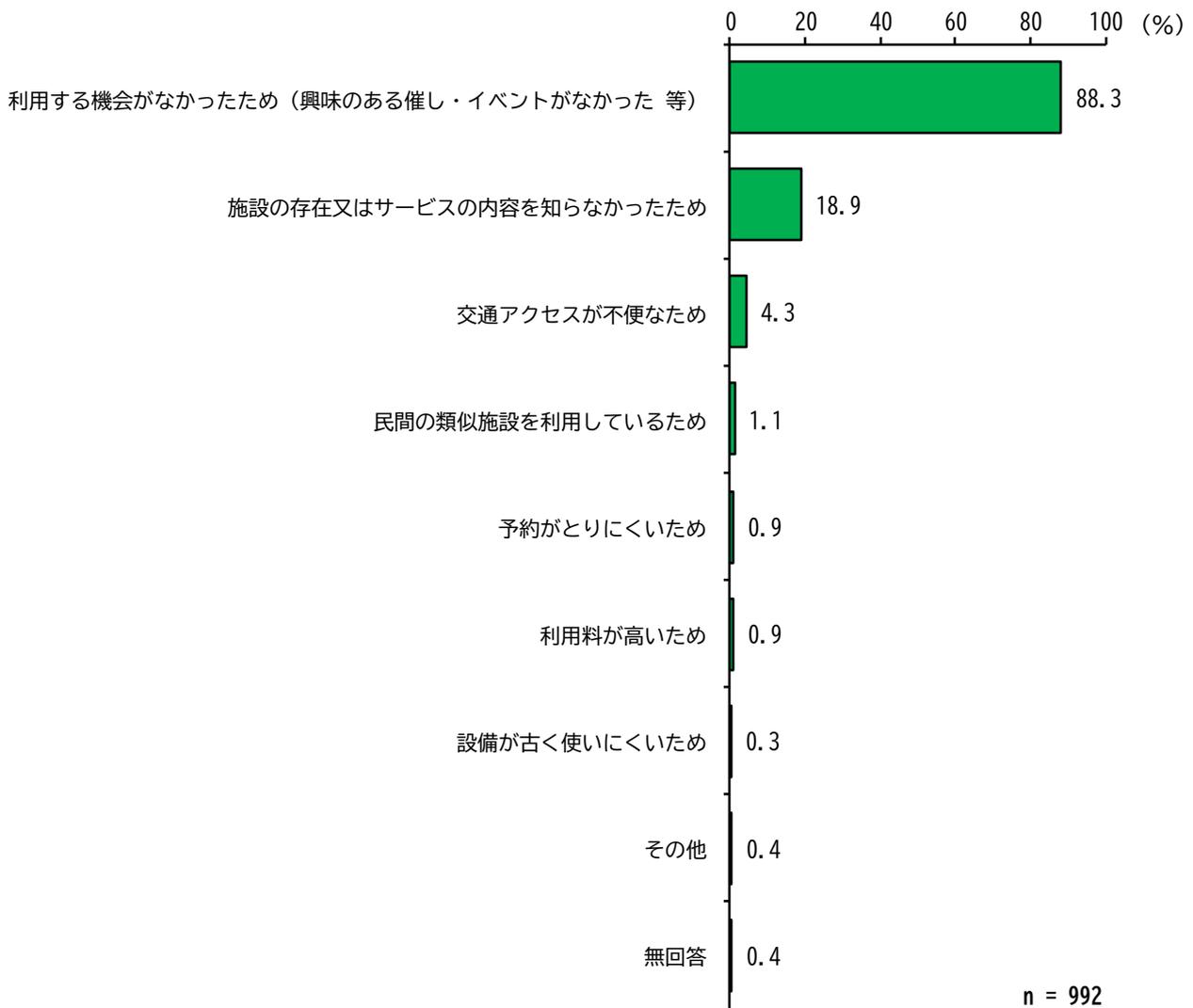
②『大規模ホール等施設』を利用しなかった理由

(問7で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

問7-1. この1年間に『大規模ホール等施設』を利用しなかった理由を教えてください。

(〇はいくつでも)

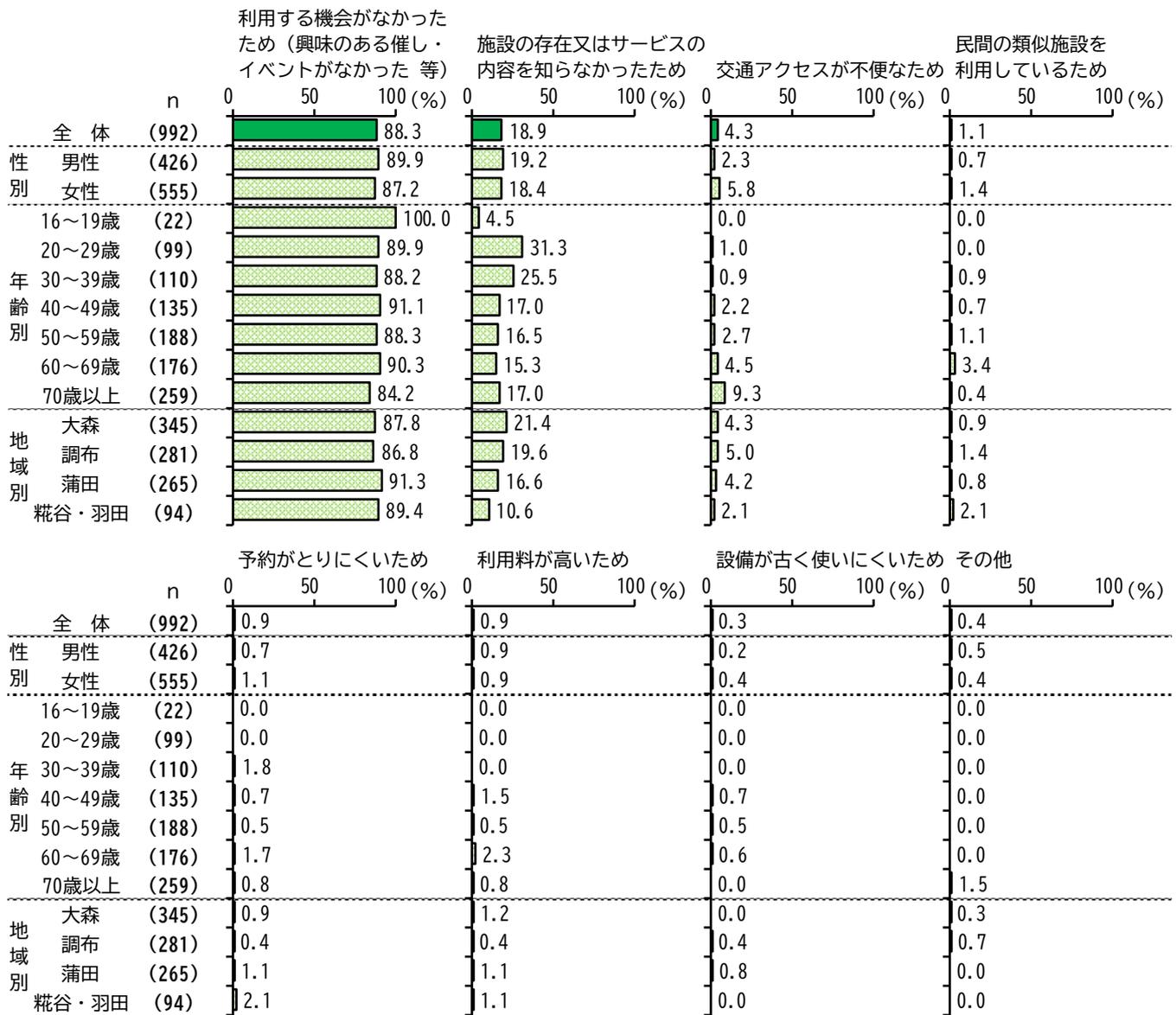
『大規模ホール等施設』を利用しなかった理由



概要

『大規模ホール等施設』を利用しなかった理由は、「利用する機会がなかったため（興味のある催し・イベントがなかった等）」が 88.3%で最も高くなっている。以下「施設が存在又はサービスの内容を知らなかったため」が 18.9%となっている。

『大規模ホール等施設』を利用しなかった理由【性別／年齢別／地域別】

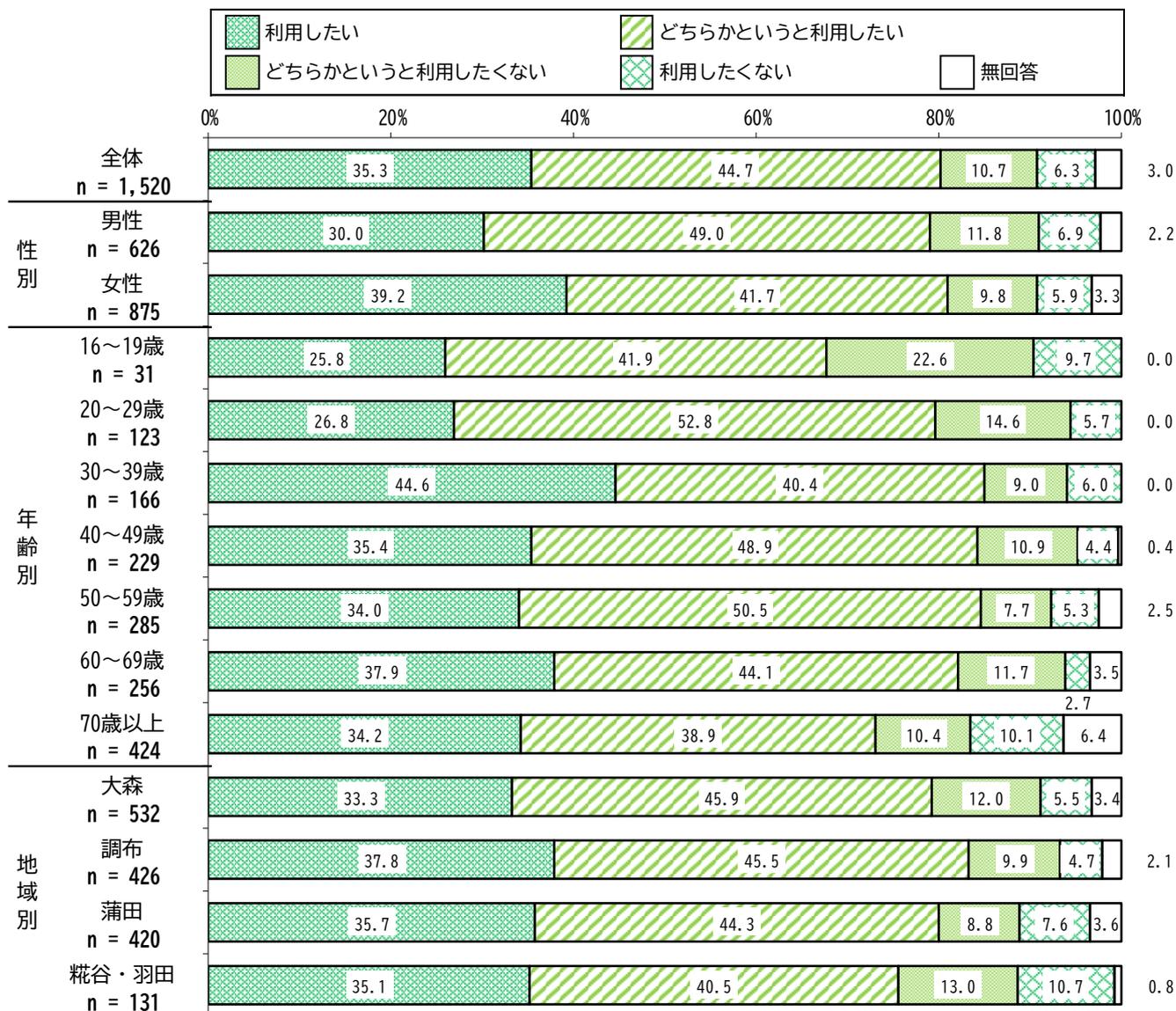


性別差	大きな差はみられない。
年齢差	「施設の存在又はサービスの内容を知らなかったため」は【20~29歳】が31.3%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

③『大規模ホール等施設』の今後の利用意向

問8. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『大規模ホール等施設』を利用したいと思いますか。(〇は1つだけ)

『大規模ホール等施設』の今後の利用意向【性別／年齢別／地域別】



概要	『大規模ホール等施設』の今後の利用意向は、「利用したい」(35.3%)と「どちらかという利用したい」(44.7%)を合わせた『利用希望あり』が80.0%となっている。
性別差	「利用したい」は【女性】が39.2%と、【男性】(30.0%)よりも9.2ポイント高くなっている。一方、「どちらかという利用したい」は【男性】が49.0%と、【女性】(41.7%)よりも7.3ポイント高くなっている。
年齢差	「利用したい」は【30～39歳】が44.6%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

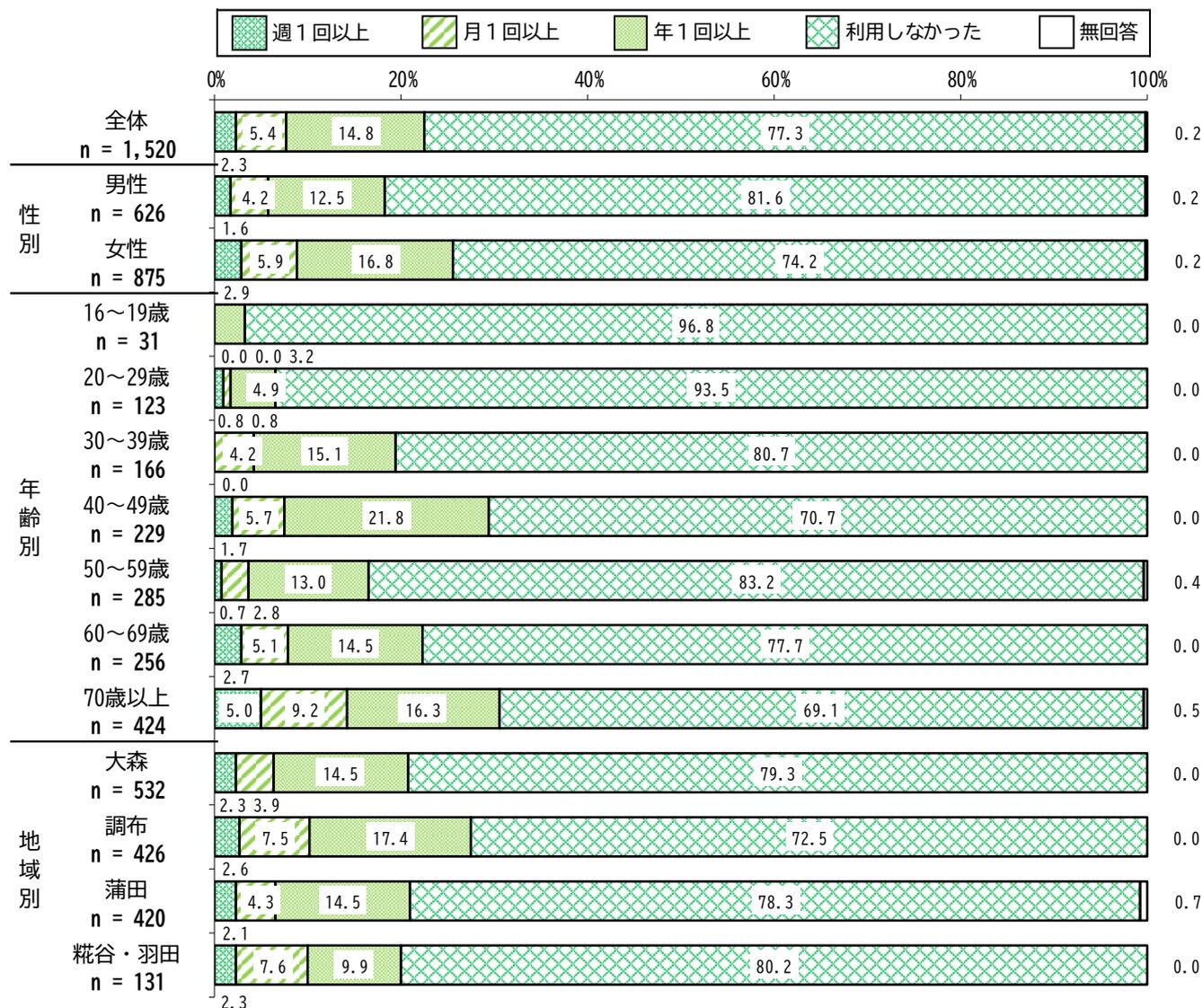
(5) 『集会等施設』について

① 『集会等施設』の利用頻度

問9. あなたは、この1年間に『集会等施設』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

『集会等施設』・・・各区民センター、各文化センター、各集会室、新井宿会館、山王会館、ライフコミュニティ西馬込、田園調布せせらぎ館（集会室・体育施設）、池上会館（西館）、大森西区民活動施設（集会室）、コミュニティセンター羽田旭、ふれあいはずぬま、北蒲広場、新蒲田区民活動施設（カムカム新蒲田）、大森北区民活動施設（スマイル大森）等

『集会等施設』の利用頻度【性別／年齢別／地域別】



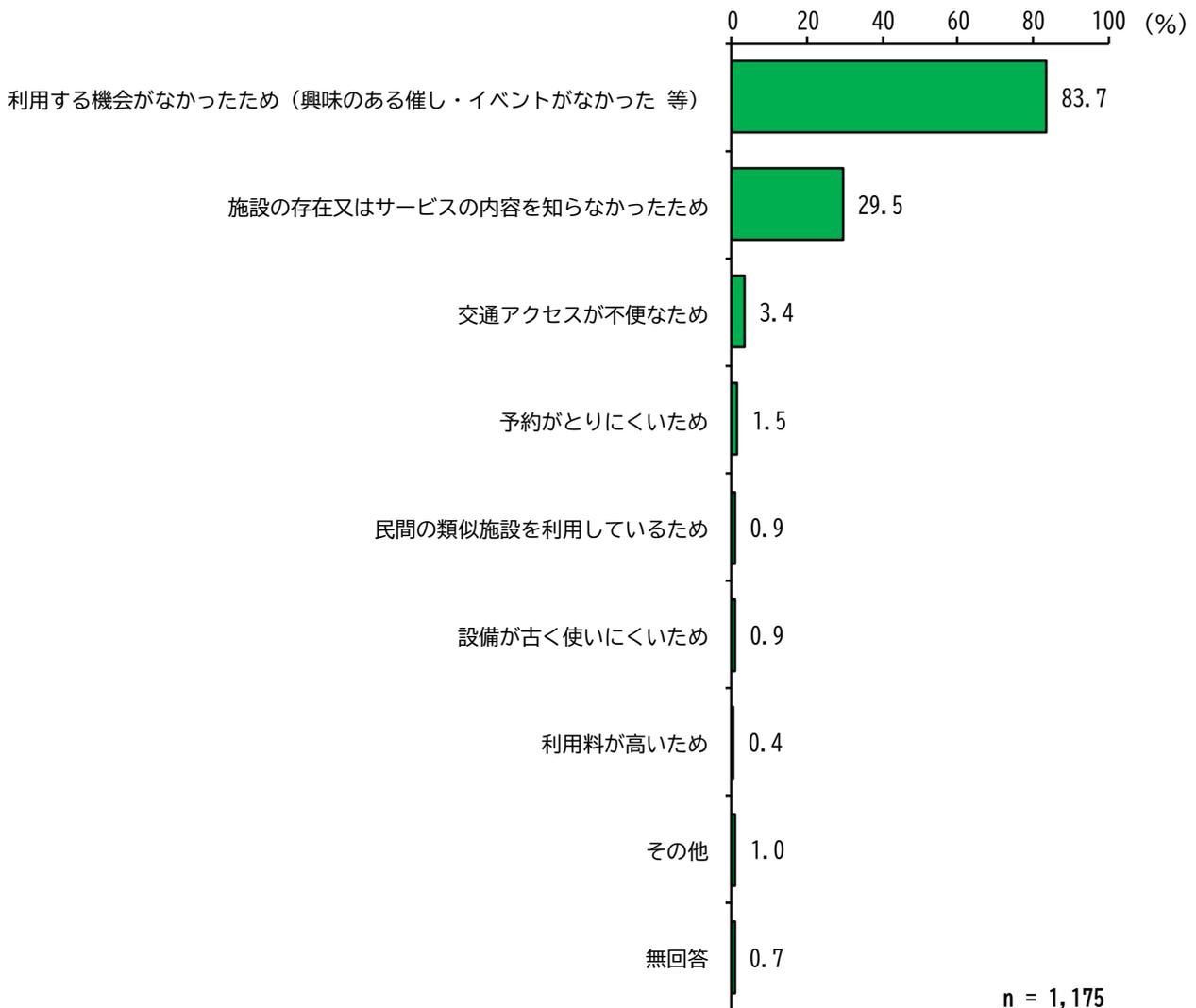
概要	『集会等施設』の利用頻度は、「利用しなかった」が77.3%となっている。
性別差	「利用しなかった」は【男性】が81.6%と、【女性】(74.2%)よりも7.4ポイント高くなっている。
年齢差	「利用しなかった」は【20～29歳】が93.5%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

②『集会等施設』を利用しなかった理由

(問9で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

問9-1. この1年間に『集会等施設』を利用しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

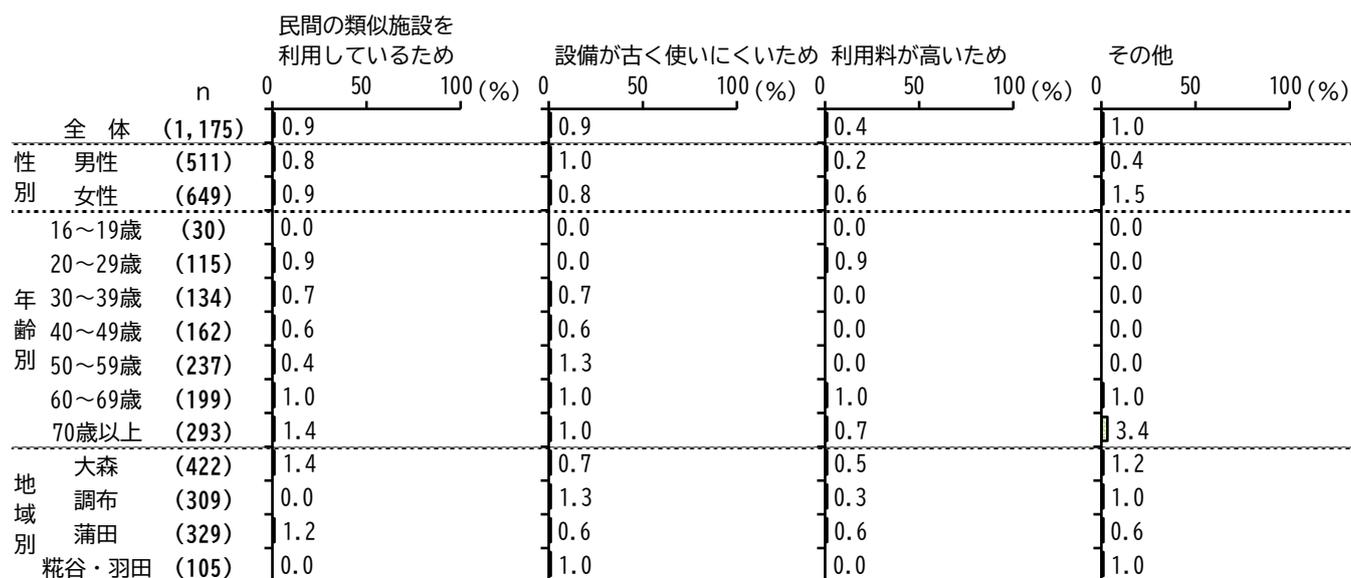
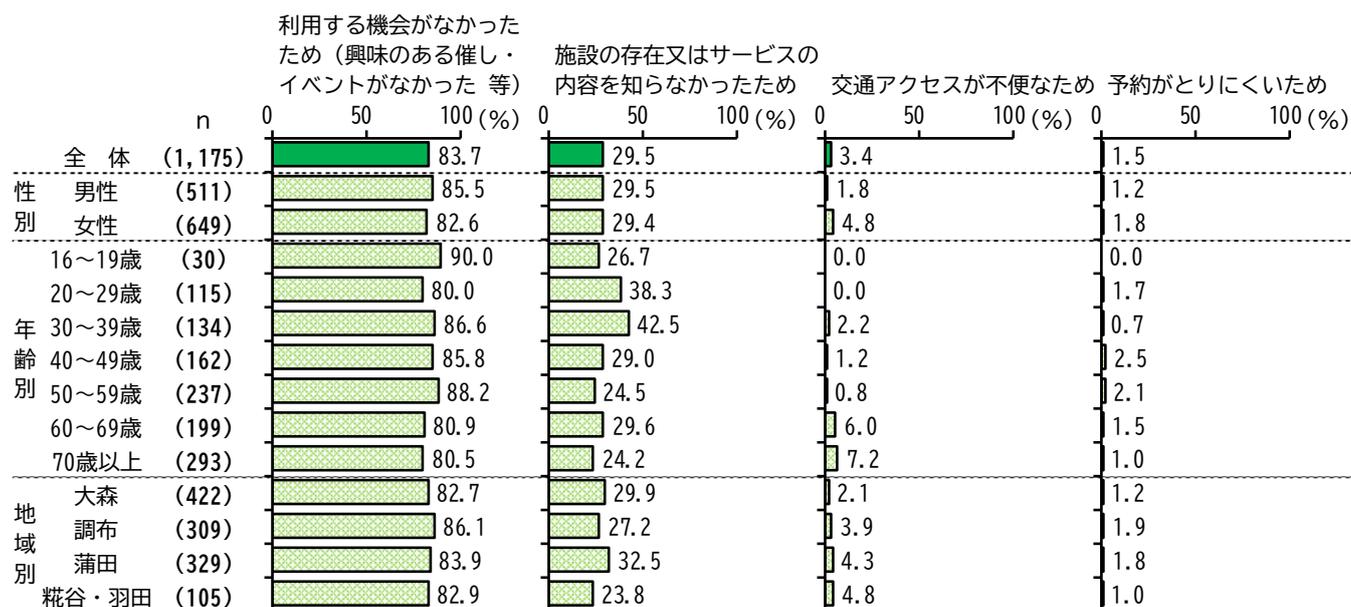
『集会等施設』を利用しなかった理由



概要

『集会等施設』を利用しなかった理由は、「利用する機会がなかったため (興味のある催し・イベントがなかった 等)」が 83.7%で最も高くなっている。以下「施設の有無又はサービスの内容を知らなかったため」が 29.5%となっている。

『集会等施設』を利用しなかった理由【性別／年齢別／地域別】

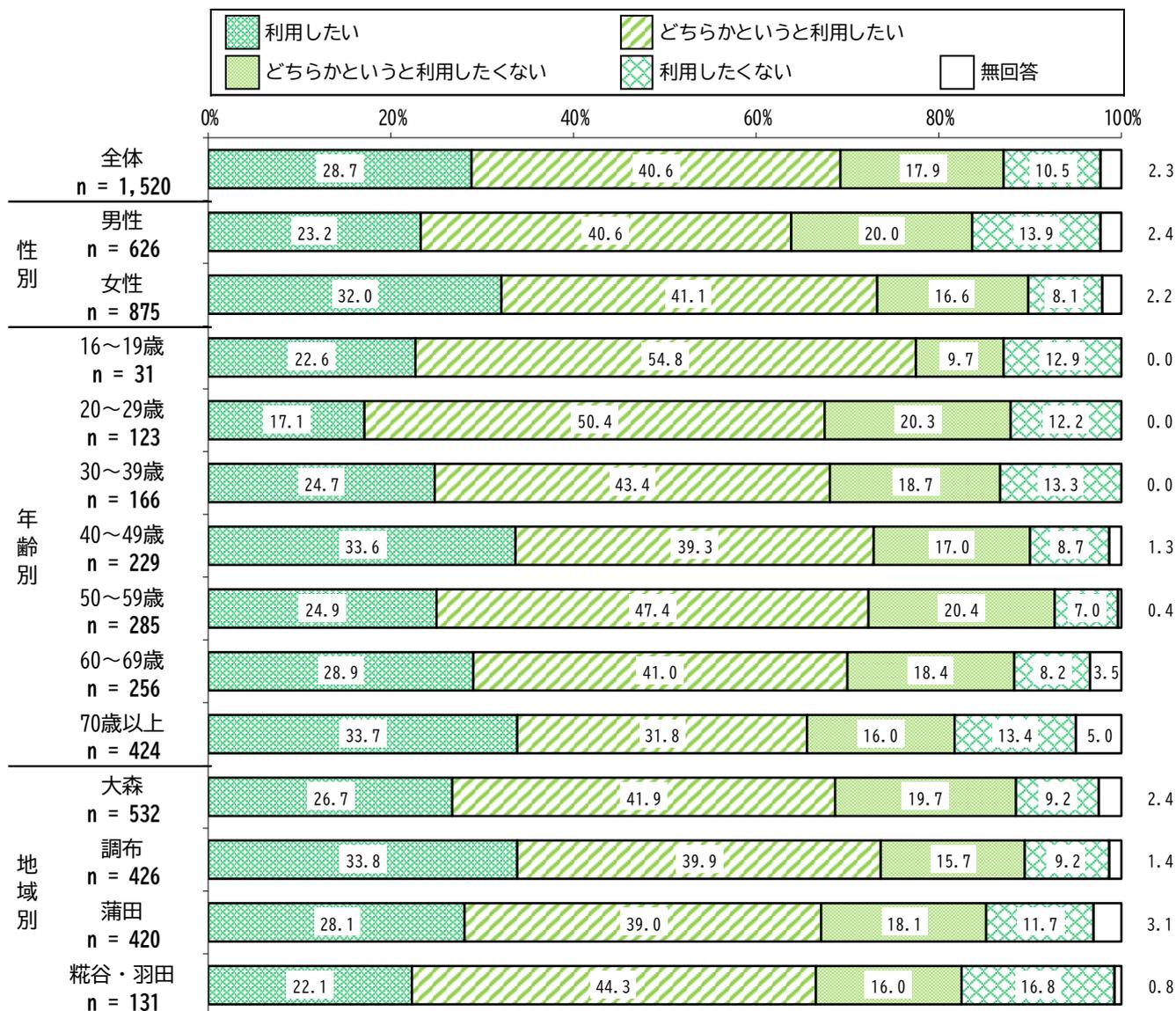


性別差	大きな差はみられない。
年齢差	「施設の存在又はサービスの内容を知らなかったため」は【30~39歳】が42.5%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

③『集会等施設』の今後の利用意向

問 10. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『集会等施設』を利用したいと思いますか。(〇は1つだけ)

『集会等施設』の今後の利用意向【性別／年齢別／地域別】



概要	『集会等施設』の今後の利用意向は、「利用したい」(28.7%)と「どちらかという利用したい」(40.6%)を合わせた『利用希望あり』が69.3%となっている。
性別差	『利用希望あり』は【女性】が73.1%と、【男性】(63.8%)よりも9.3ポイント高くなっている。
年齢差	「どちらかという利用したい」は【20～29歳】が50.4%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

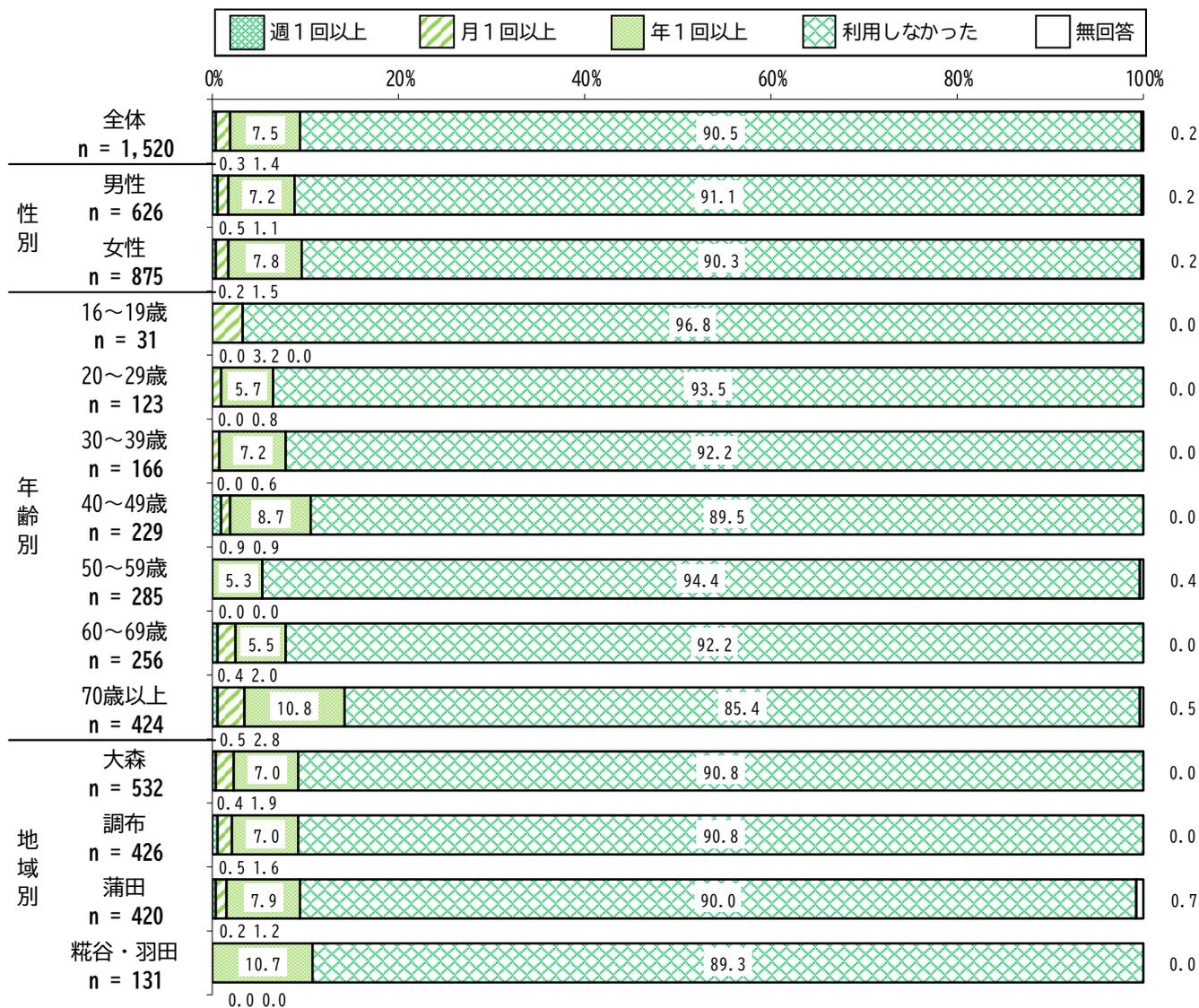
(6) 『区民利用その他施設』について

① 『区民利用その他施設』の利用頻度

問 11. あなたは、この1年間に『区民利用その他施設』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

『区民利用その他施設』・・・男女平等推進センター、消費者生活センター、平和の森会館、休養村とうぶ、青少年交流センター、区民活動支援施設大森（こらぼ大森）、区民活動支援施設蒲田、おた国際交流センター

『区民利用その他施設』の利用頻度【性別／年齢別／地域別】



概要	『区民利用その他施設』の利用頻度は、「利用しなかった」が90.5%となっている。
性別差	大きな差はみられない。
年齢差	大きな差はみられない。
地域差	大きな差はみられない。

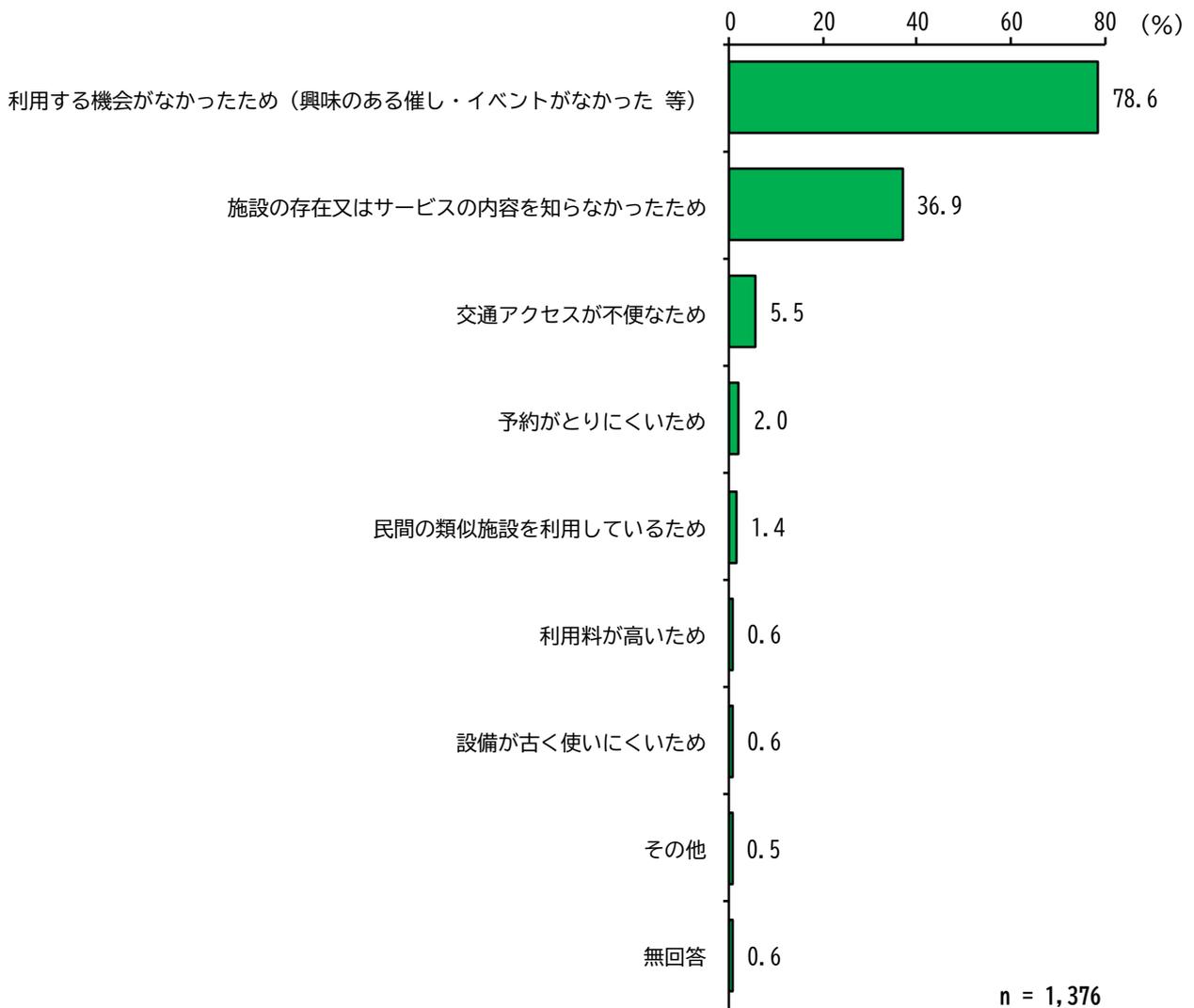
②『区民利用その他施設』を利用しなかった理由

(問 11 で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

問 11-1. この1年間に『区民利用その他施設』を利用しなかった理由を教えてください。

(〇はいくつでも)

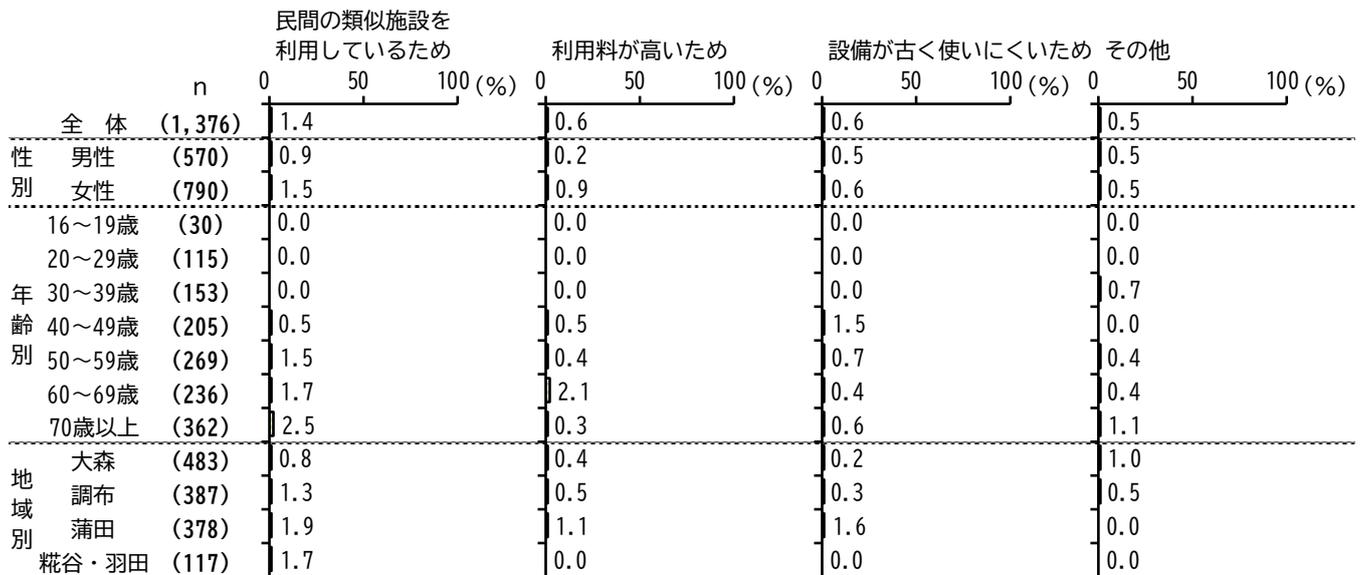
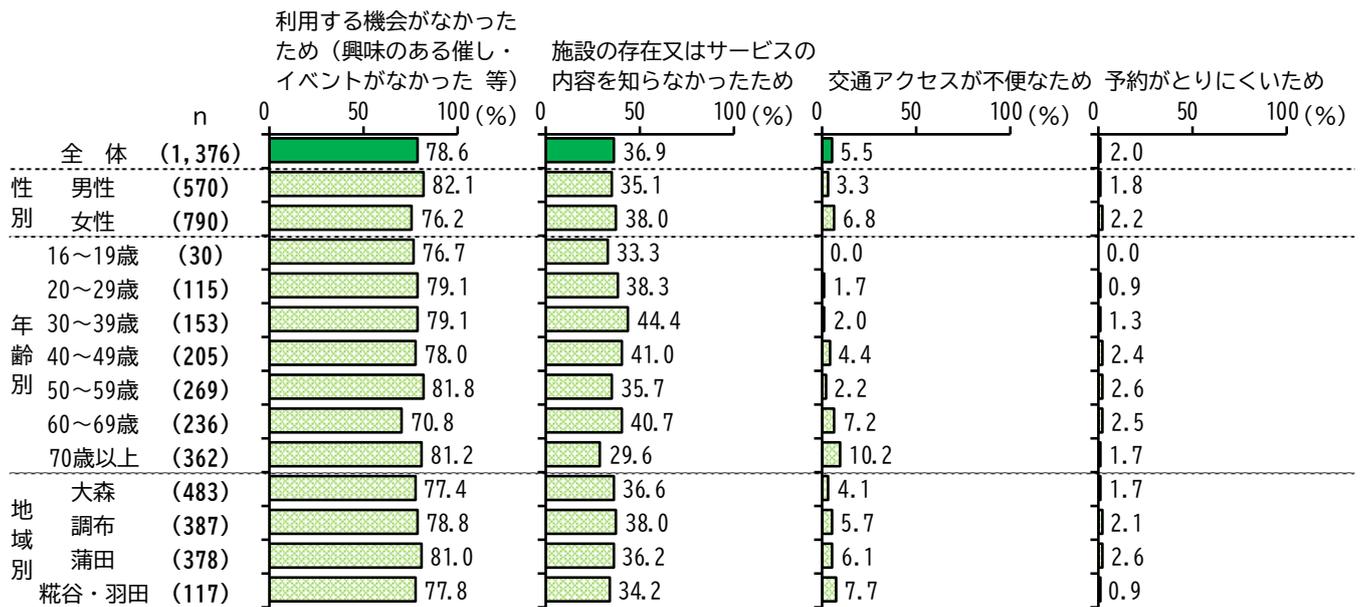
『区民利用その他施設』を利用しなかった理由



概要

『区民利用その他施設』を利用しなかった理由は、「利用する機会がなかったため（興味のある催し・イベントがなかった 等）」が 78.6%で最も高くなっている。以下「施設が存在又はサービスの内容を知らなかったため」が 36.9%となっている。

『区民利用その他施設』を利用しなかった理由【性別／年齢別／地域別】

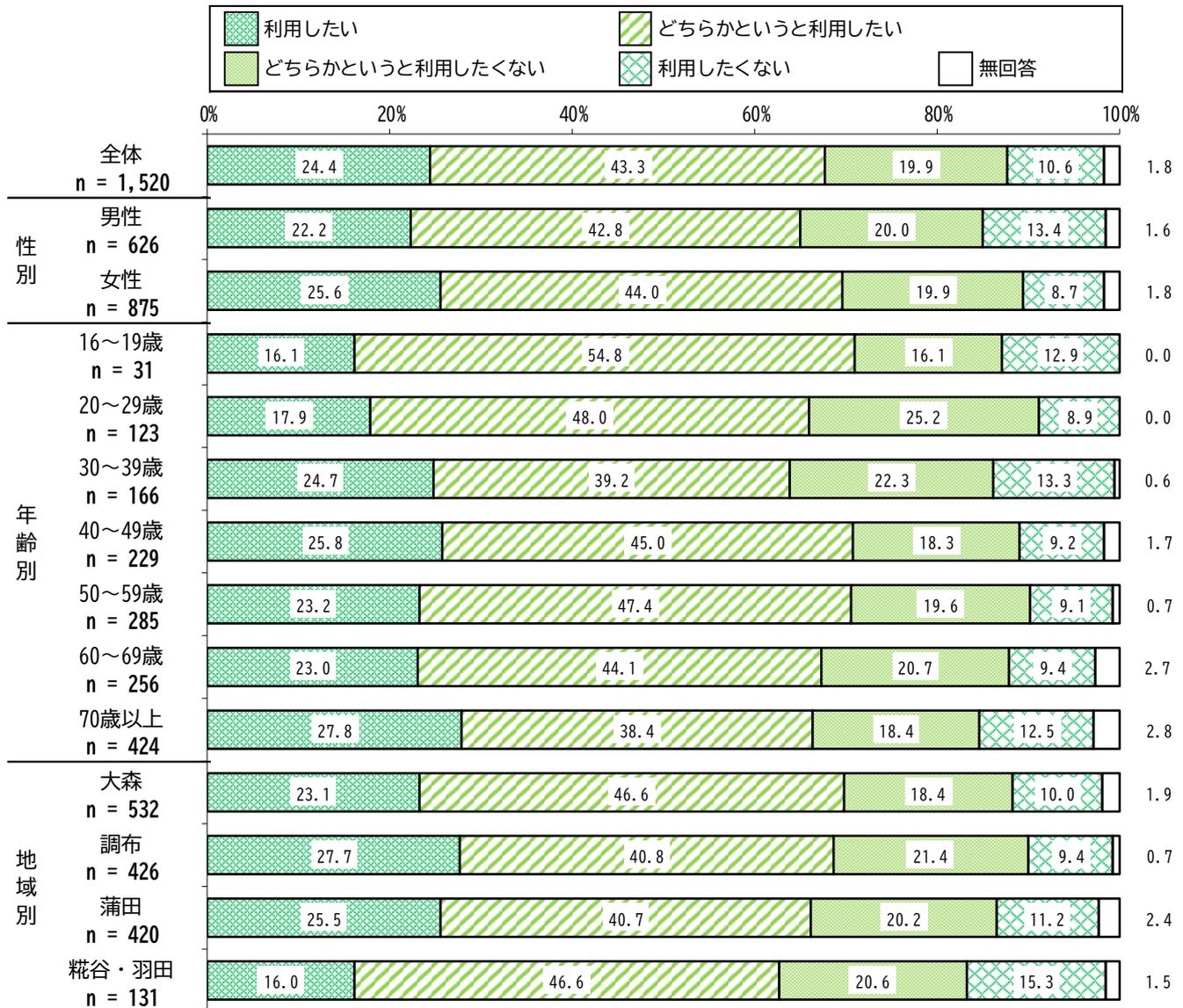


性別差	「利用する機会がなかったため（興味のある催し・イベントがなかった等）」は【男性】が82.1%と、【女性】（76.2%）よりも5.9ポイント高くなっている。
年齢差	大きな差はみられない。
地域差	大きな差はみられない。

③『区民利用その他施設』の今後の利用意向

問 12. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『区民利用その他施設』を利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

『区民利用その他施設』の今後の利用意向【性別／年齢別／地域別】



概要	『区民利用その他施設』の今後の利用意向は、「利用したい」(24.4%)と「どちらかという利用したい」(43.3%)を合わせた『利用希望あり』が67.7%となっている。一方、「利用したくない」(10.6%)と「どちらかという利用したくない」(19.9%)を合わせた『利用希望なし』が30.5%となっている。
性別差	『利用希望なし』は【男性】が33.4%と、【女性】(28.6%)よりも4.8ポイント高くなっている。
年齢差	大きな差はみられない。
地域差	大きな差はみられない。

(7) 『老人いこいの家 (ゆうゆうくらぶ)・シニアステーション』について

① 『老人いこいの家 (ゆうゆうくらぶ)・シニアステーション』の利用頻度

問 13. あなたは、この1年間に『老人いこいの家 (ゆうゆうくらぶ)・シニアステーション』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

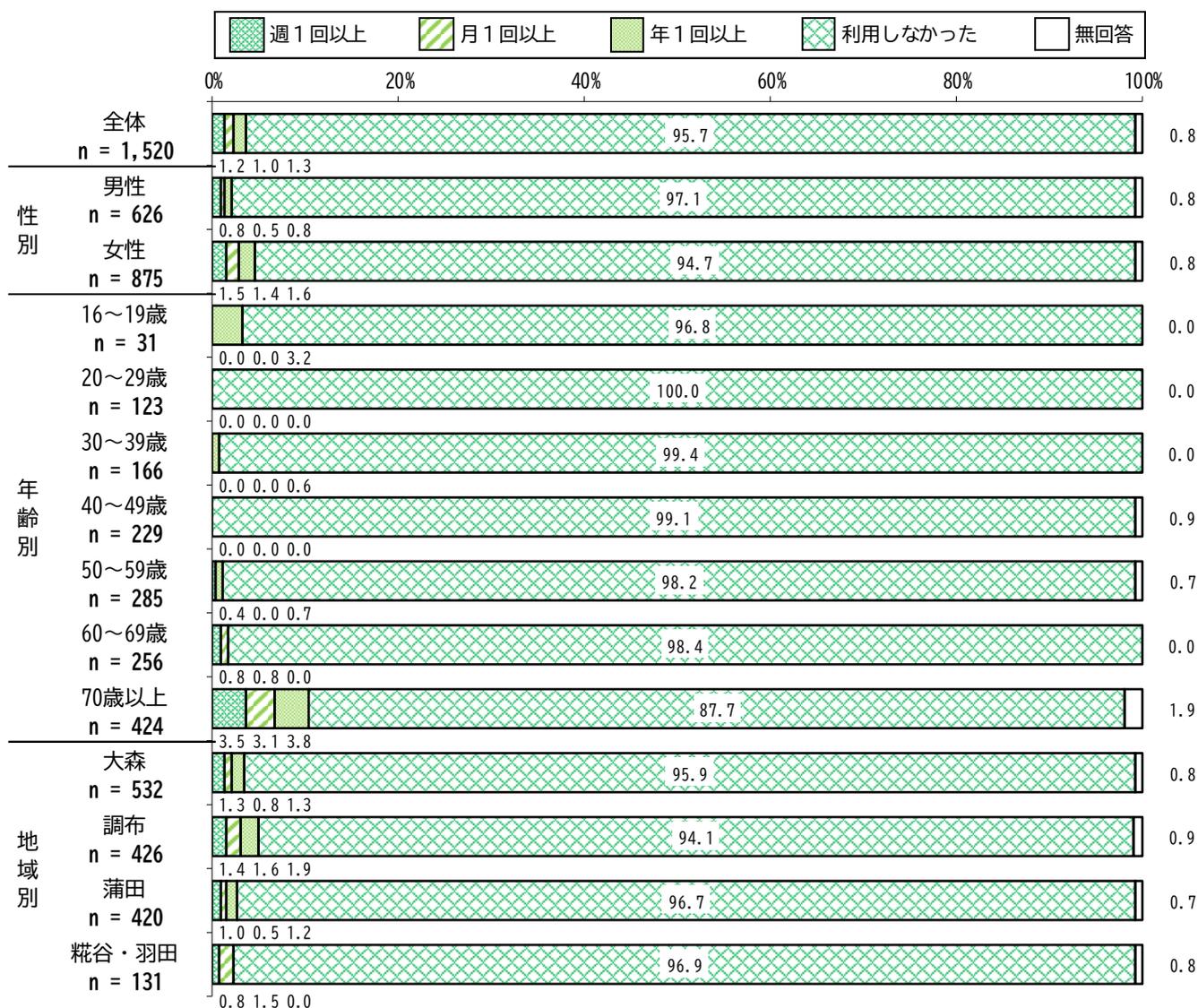
『老人いこいの家 (ゆうゆうくらぶ)・シニアステーション』

・・・各老人いこいの家 (ゆうゆうくらぶ)、山王高齢者センター、各シニアステーション

※老人いこいの家 (ゆうゆうくらぶ) は、区内在住・在勤の 60 歳以上を対象とし、教養の向上、レクリエーション等の場を提供することによって、高齢者福祉の増進を図ることを目的としています。

※シニアステーションは、区内在住・在勤の 60 歳以上 (一部おおむね 55 歳以上) を対象とし、高齢者の元気維持・介護予防、社会参加のための事業を実施しています。

『老人いこいの家 (ゆうゆうくらぶ)・シニアステーション』の利用頻度【性別／年齢別／地域別】



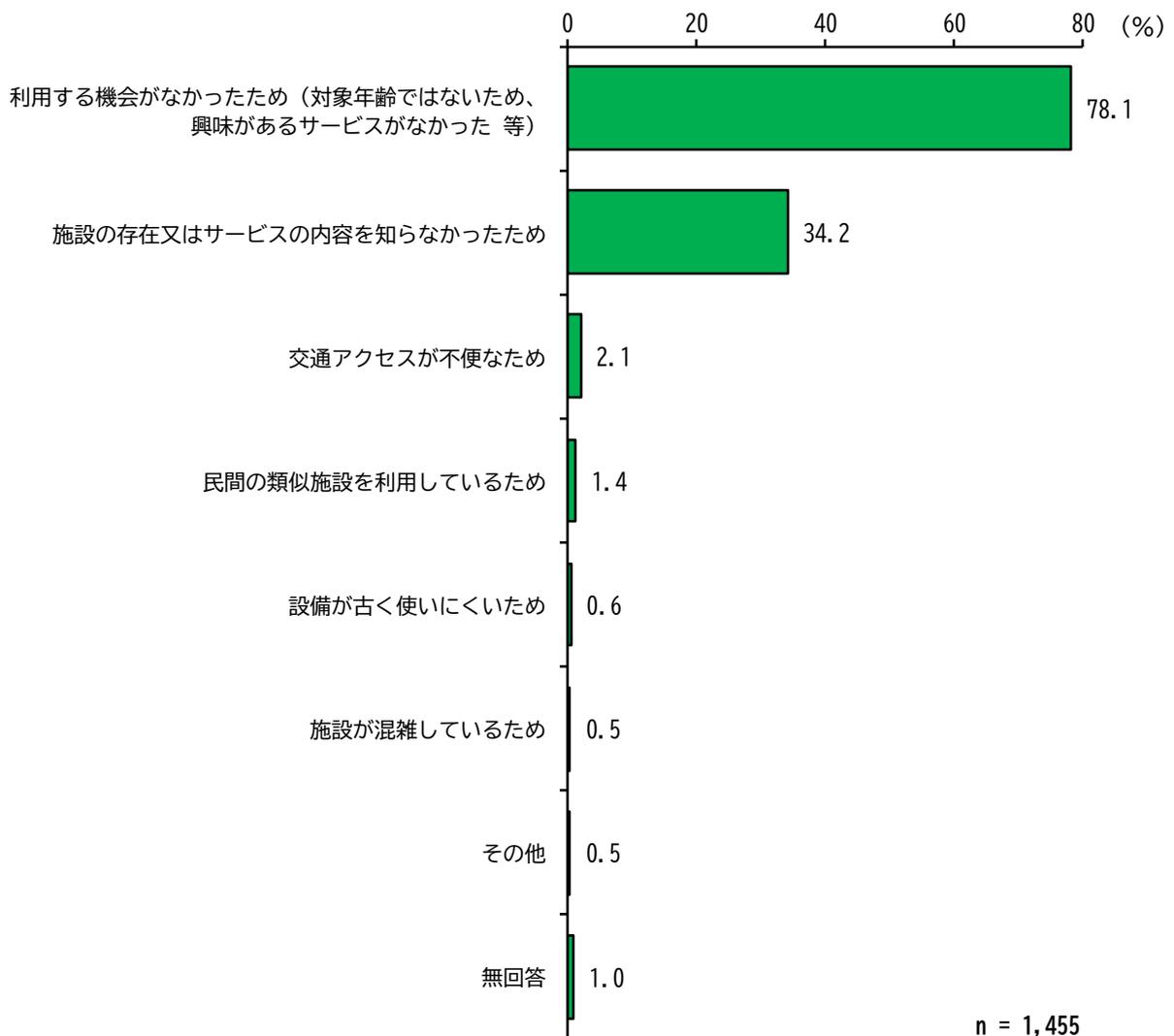
概要	『老人いこいの家 (ゆうゆうくらぶ)・シニアステーション』の利用頻度は、「利用しなかった」が95.7%となっている。
性別差	大きな差はみられない。
年齢差	「週1回以上」、「月1回以上」及び「年1回以上」を合わせた『利用あり』は【70歳以上】が10.4%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

②『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』を利用しなかった理由

（問 13 で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ）

問 13-1. この1年間に『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』を利用しなかった理由を教えてください。（〇はいくつでも）

『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』を利用しなかった理由

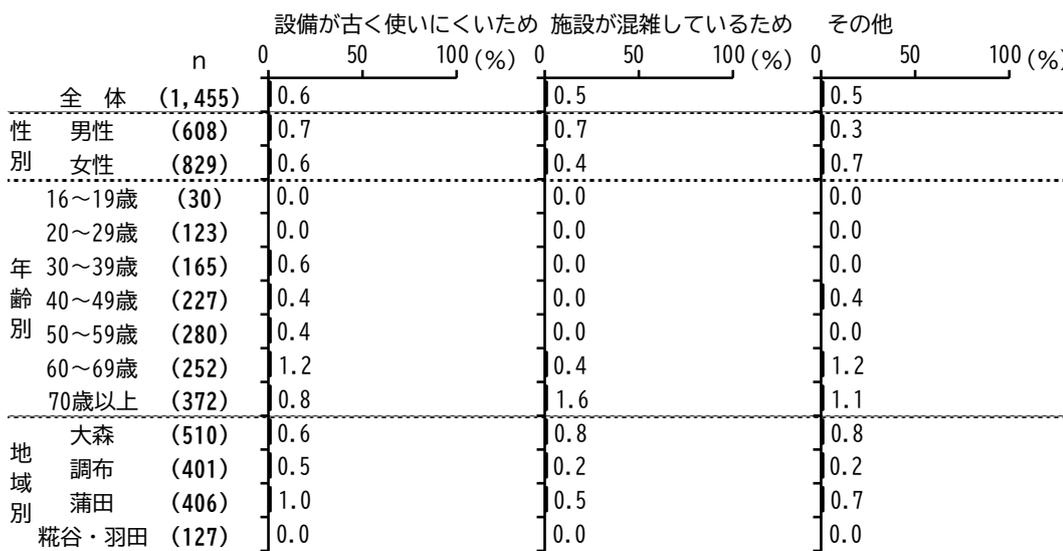
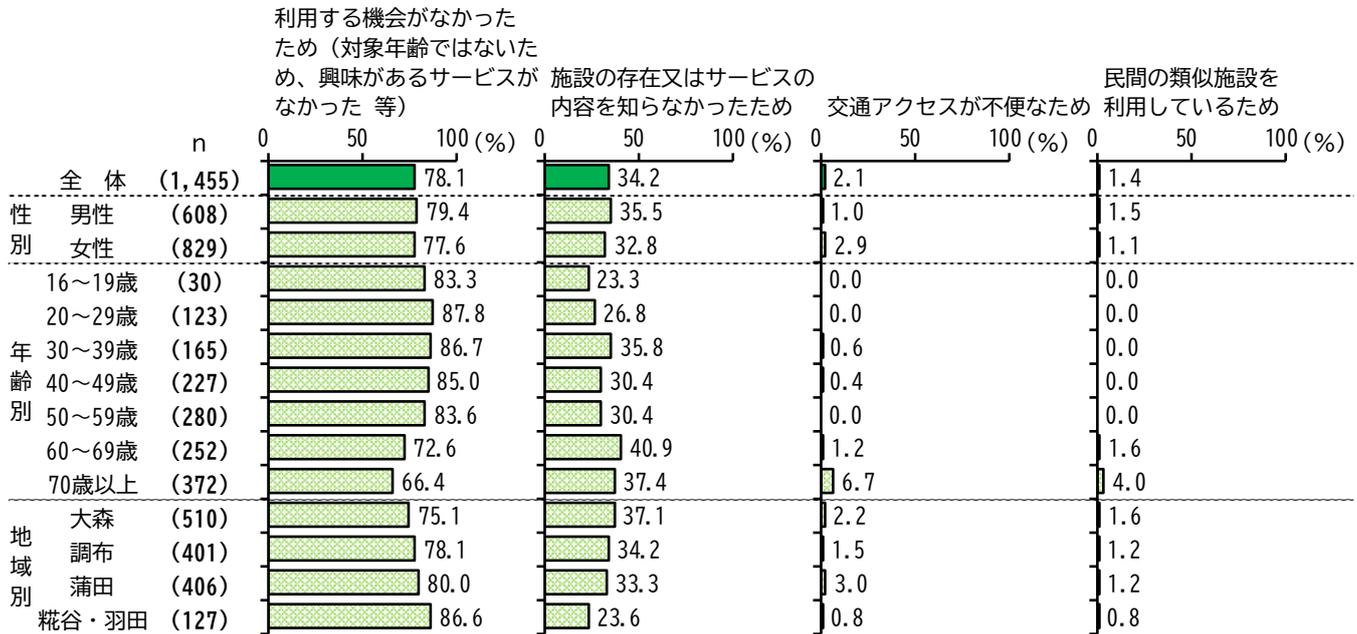


概要

『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』を利用しなかった理由は、「利用する機会がなかったため（対象年齢ではないため、興味があるサービスがなかった 等）」が78.1%で最も高くなっている。以下「施設の存在又はサービスの内容を知らなかったため」が34.2%となっている。

『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』を利用しなかった理由

【性別／年齢別／地域別】

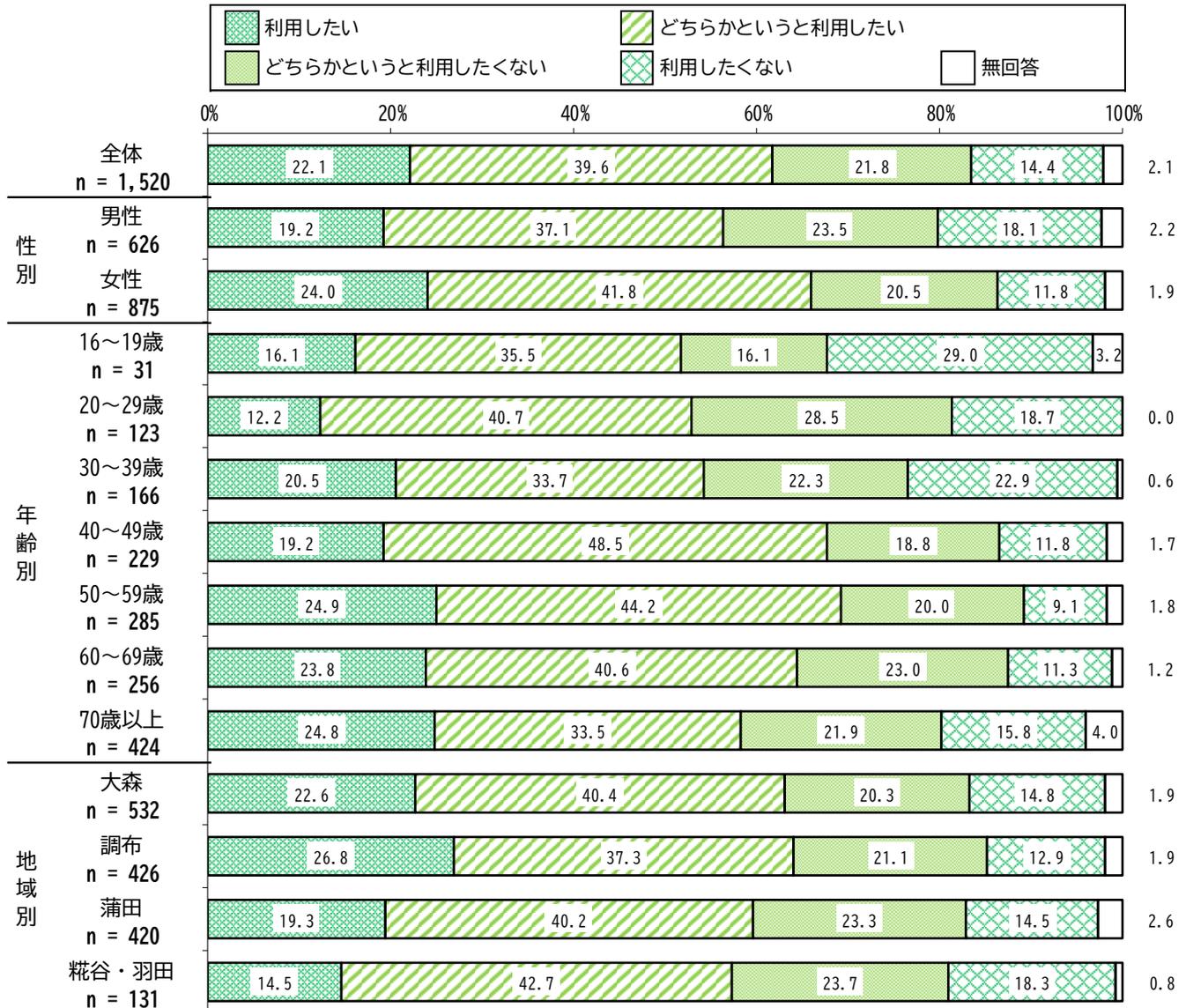


性別差	大きな差はみられない。
年齢差	「利用する機会がなかったため（対象年齢ではないため、興味があるサービスがなかった等）」は【70歳以上】が66.4%と、他の区分に比べ低くなっている。
地域差	【糀谷・羽田】は「施設の存在又はサービスの内容を知らなかったため」が23.6%と、他の区分に比べ低くなっている。

③『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』の今後の利用意向

問 14. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』を利用したいと思いますか。
（○は1つだけ）

『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』の今後の利用意向
【性別／年齢別／地域別】



概要	『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』の今後の利用意向は、「利用したい」（22.1%）と「どちらかという利用したい」（39.6%）を合わせた『利用希望あり』が61.7%となっている。一方、「利用したくない」（14.4%）と「どちらかという利用したくない」（21.8%）を合わせた『利用希望なし』が36.2%となっている。
性別差	『利用希望あり』は【女性】が65.8%と、【男性】（56.3%）よりも9.5ポイント高くなっている。
年齢差	『利用希望なし』は【20～29歳】が47.2%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

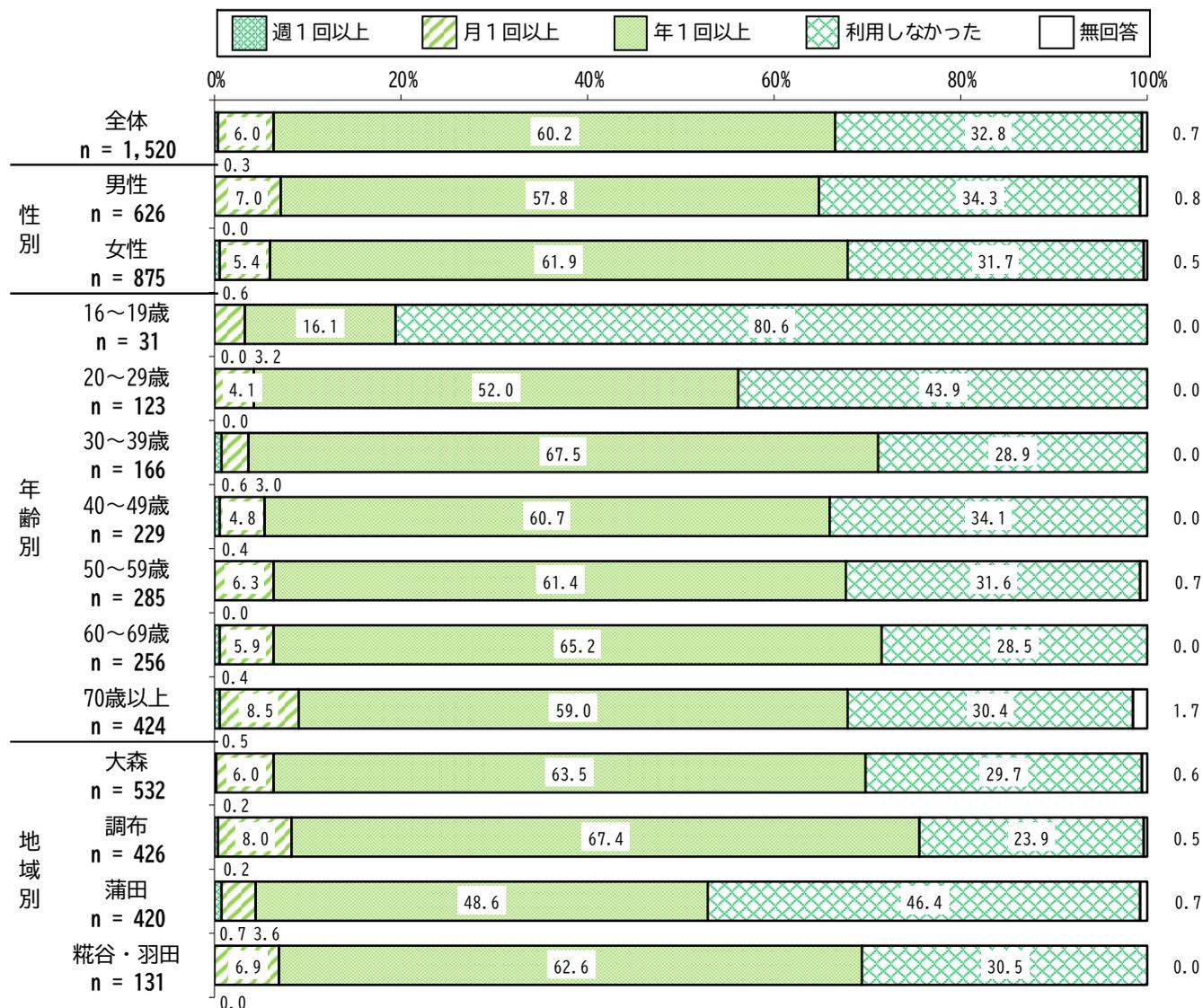
(8) 『特別出張所』について

① 『特別出張所』の利用頻度

問 15. あなたは、この1年間に『特別出張所』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

『特別出張所』・・・大森東、大森西、入新井、馬込、池上、新井宿、嶺町、田園調布、鶉の木、久が原、雪谷、千束、糀谷、羽田、六郷、矢口、蒲田西、蒲田東 の18か所

『特別出張所』の利用頻度【性別／年齢別／地域別】



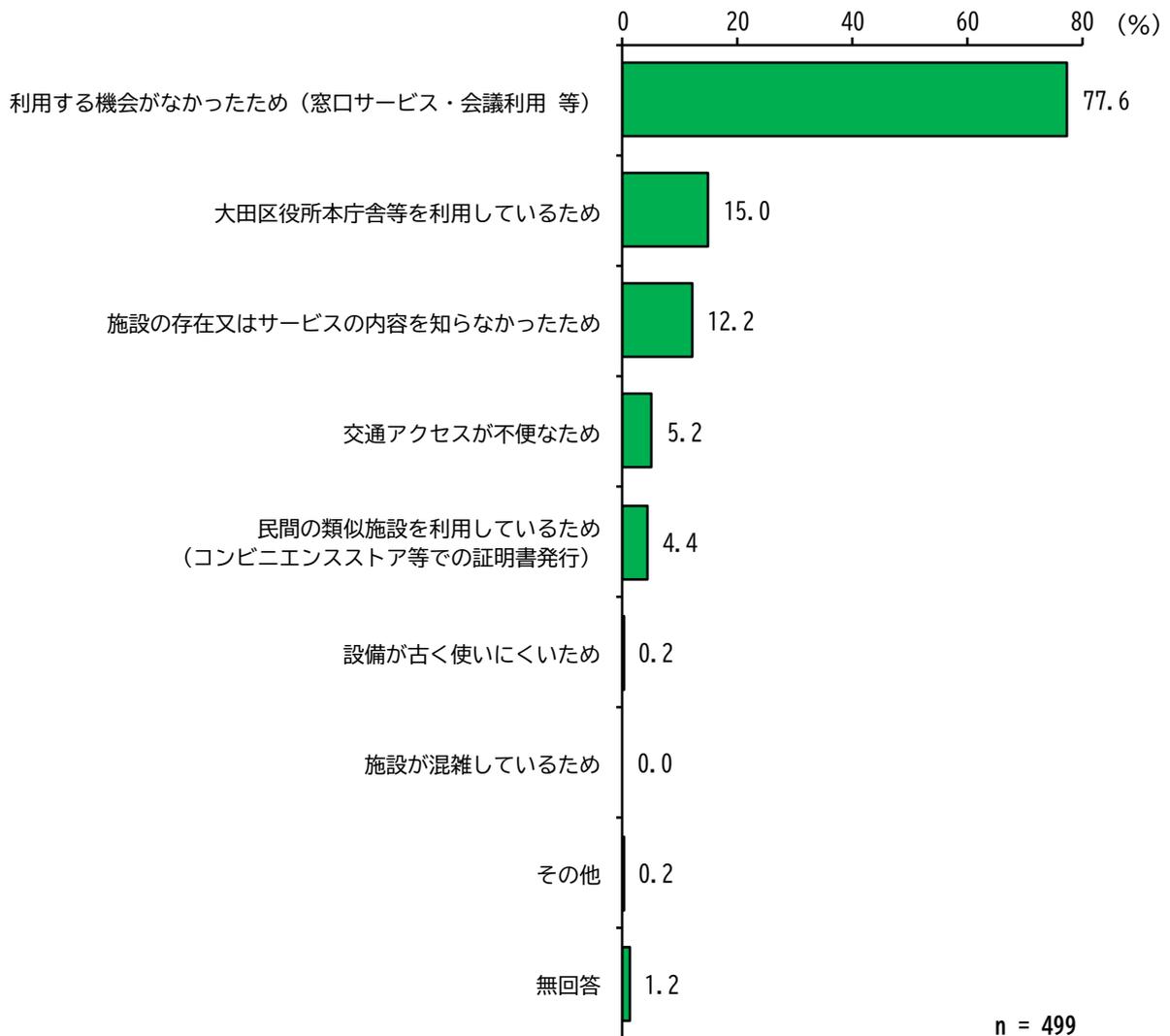
概要	『特別出張所』の利用頻度は、「年1回以上」が60.2%となっている。一方、「利用しなかった」が32.8%となっている。
性別差	大きな差はみられない。
年齢差	「利用しなかった」は【20～29歳】が43.9%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	「年1回以上」は【調布】が67.4%と、他の区分に比べ高く、「利用しなかった」は【蒲田】が46.4%と、他の区分に比べ高くなっている。

②『特別出張所』を利用しなかった理由

(問 15 で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

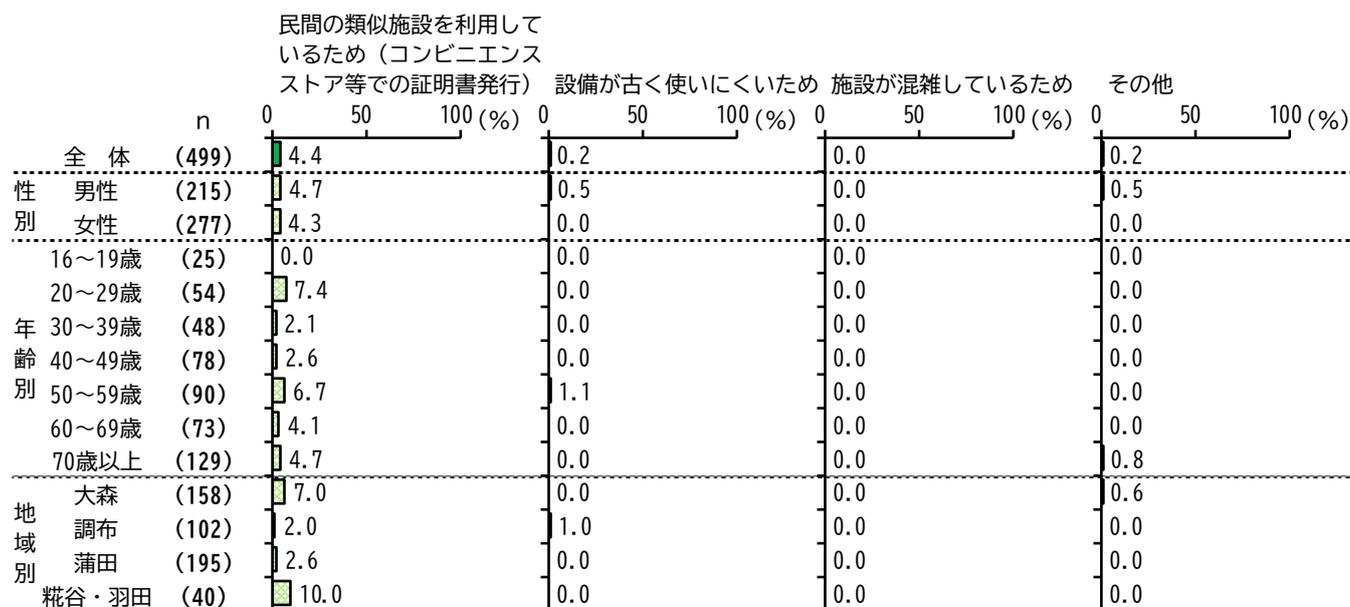
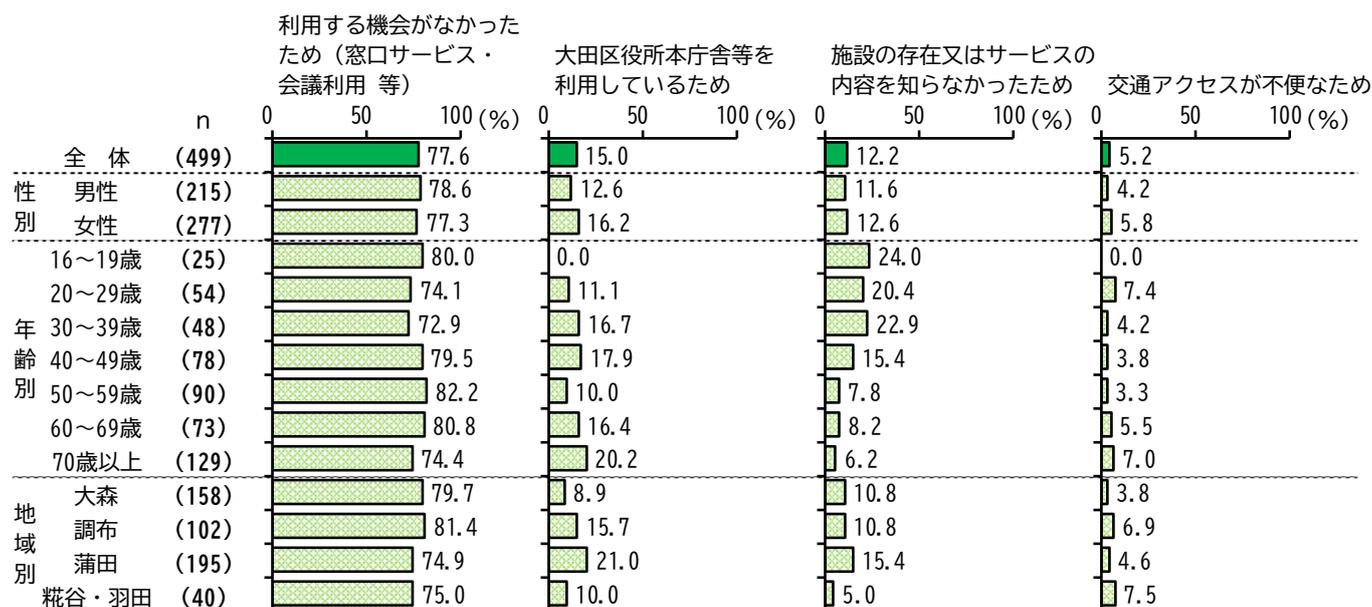
問 15-1. この1年間に『特別出張所』を利用しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

『特別出張所』を利用しなかった理由



概要	『特別出張所』を利用しなかった理由は、「利用する機会がなかったため (窓口サービス・会議利用 等)」が 77.6%で最も高くなっている。以下「大田区役所本庁舎等を利用しているため」が 15.0%、「施設の存在又はサービスの内容を知らなかったため」が 12.2%となっている。
----	---

『特別出張所』を利用しなかった理由【性別／年齢別／地域別】

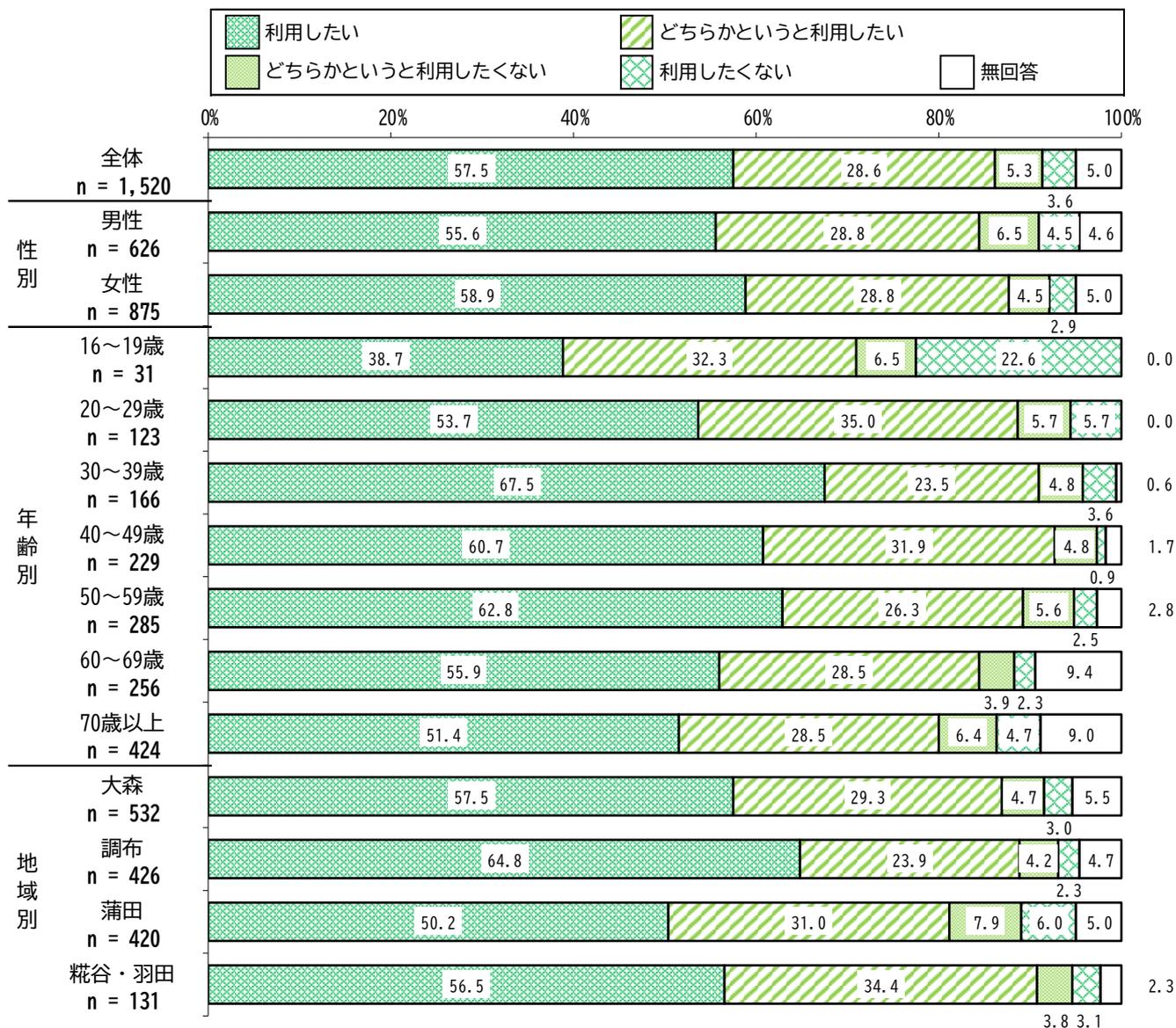


性別差	大きな差はみられない。
年齢差	大きな差はみられない。
地域差	大きな差はみられない。

③『特別出張所』の今後の利用意向

問 16. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『特別出張所』を利用したいと思いますか。(〇は1つだけ)

『特別出張所』の今後の利用意向【性別／年齢別／地域別】



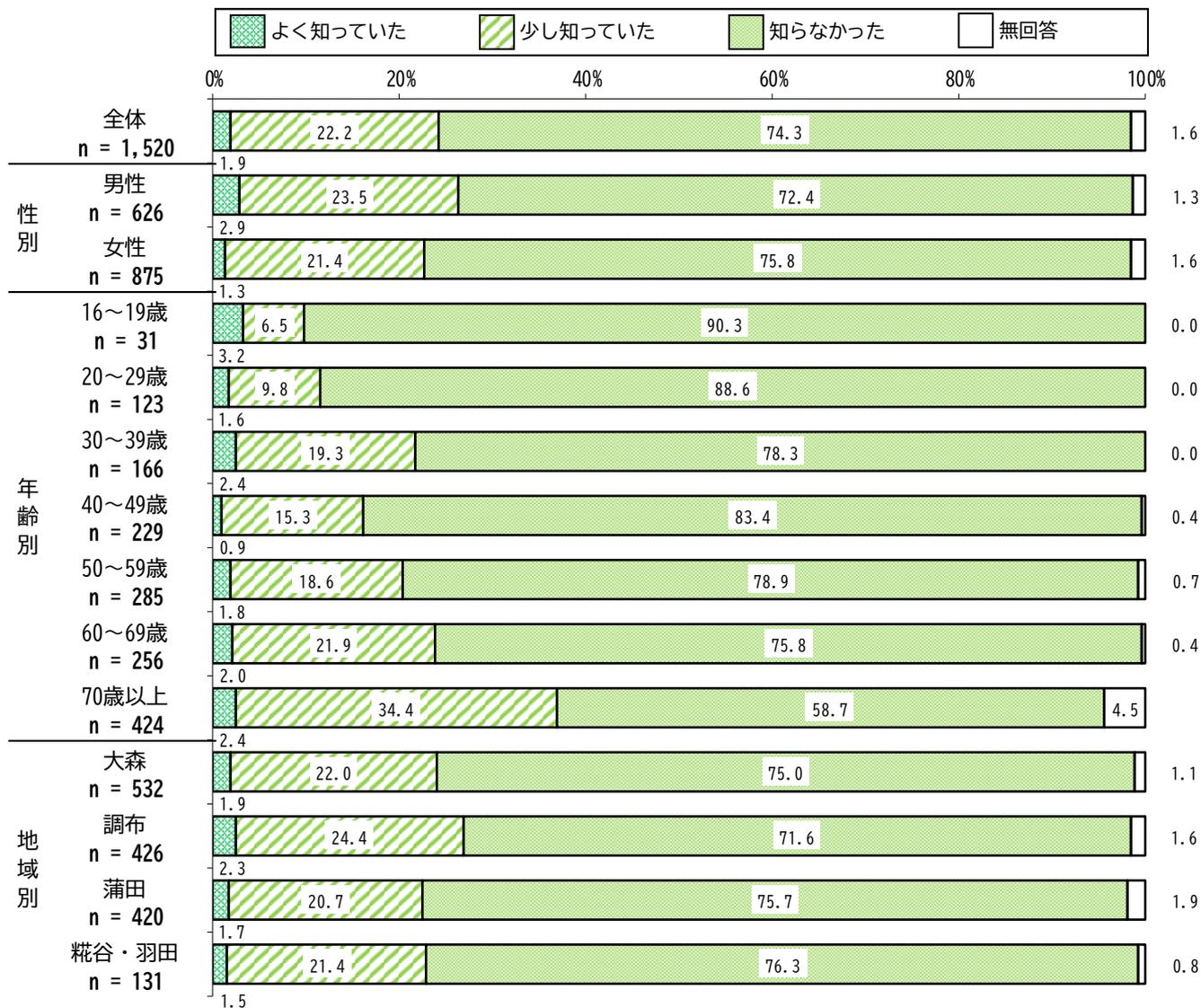
概要	『特別出張所』の今後の利用意向は、「利用したい」(57.5%)と「どちらかという利用したい」(28.6%)を合わせた『利用希望あり』が86.1%となっている。
性別差	大きな差はみられない。
年齢差	「利用したい」は【30～39歳】が67.5%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	「利用したい」は【調布】が64.8%と、他の区分に比べ高く、【蒲田】が50.2%と、他の区分に比べ低くなっている。

第3章 調査結果（今後の公共施設のあり方について）

（1）区の公共施設を取り巻く現状・課題の認知

問 17. あなたは、区の公共施設を取り巻く現状・課題について、知っていましたか。（○は1つだけ）

区の公共施設を取り巻く現状・課題の認知【性別／年齢別／地域別】

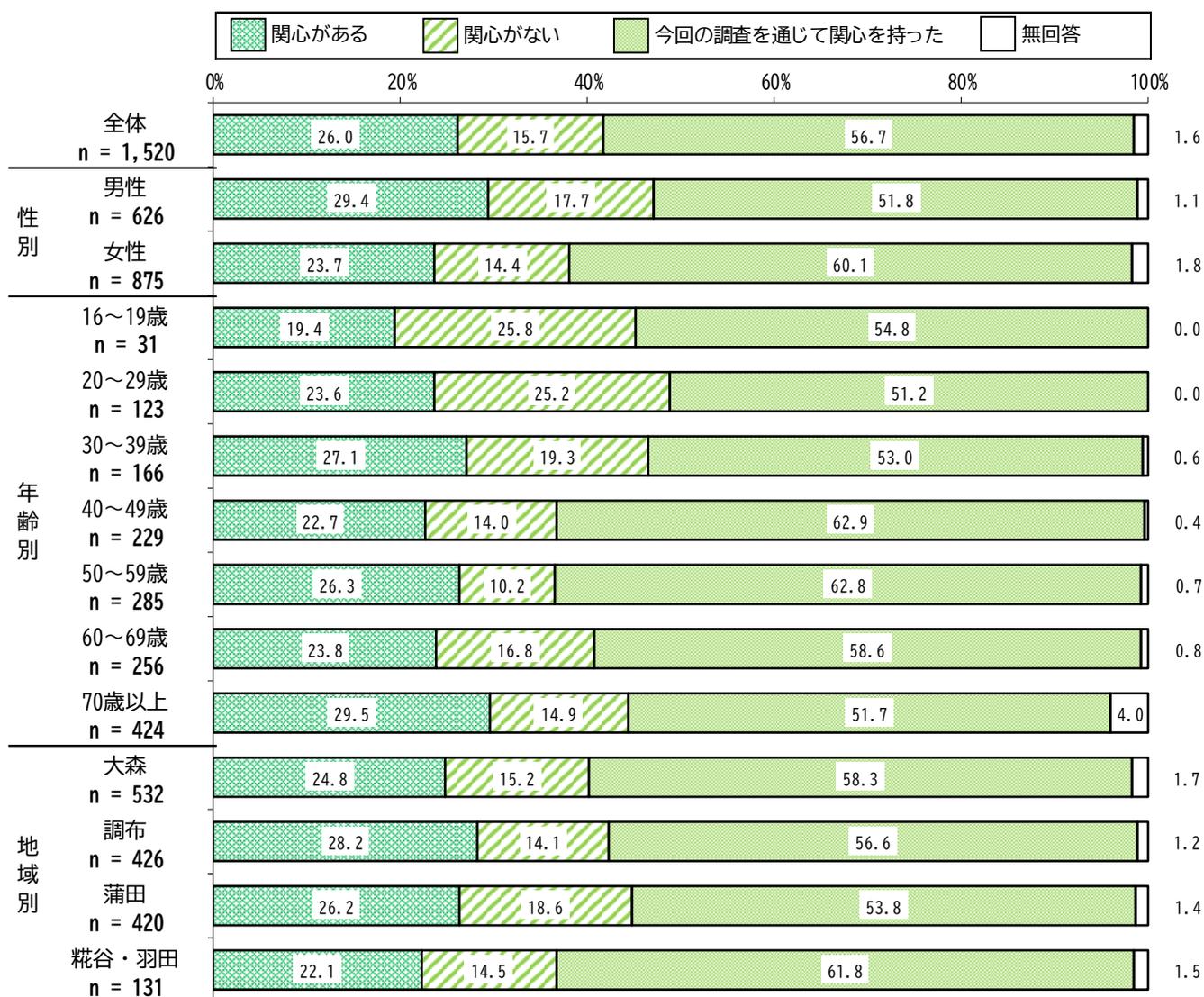


概要	区の公共施設を取り巻く現状・課題の認知は、「知らなかった」が74.3%となっている。
性別差	大きな差はみられない。
年齢差	「少し知っていた」は【70歳以上】が34.4%と、他の区分に比べ高く、【20～29歳】が9.8%と他の区分に比べ低くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

(2) 区の公共施設を取り巻く現状・課題への関心

問 18. あなたは、区の公共施設を取り巻く現状・課題について、関心がありますか。(○は1つだけ)

区の公共施設を取り巻く現状・課題への関心【性別／年齢別／地域別】

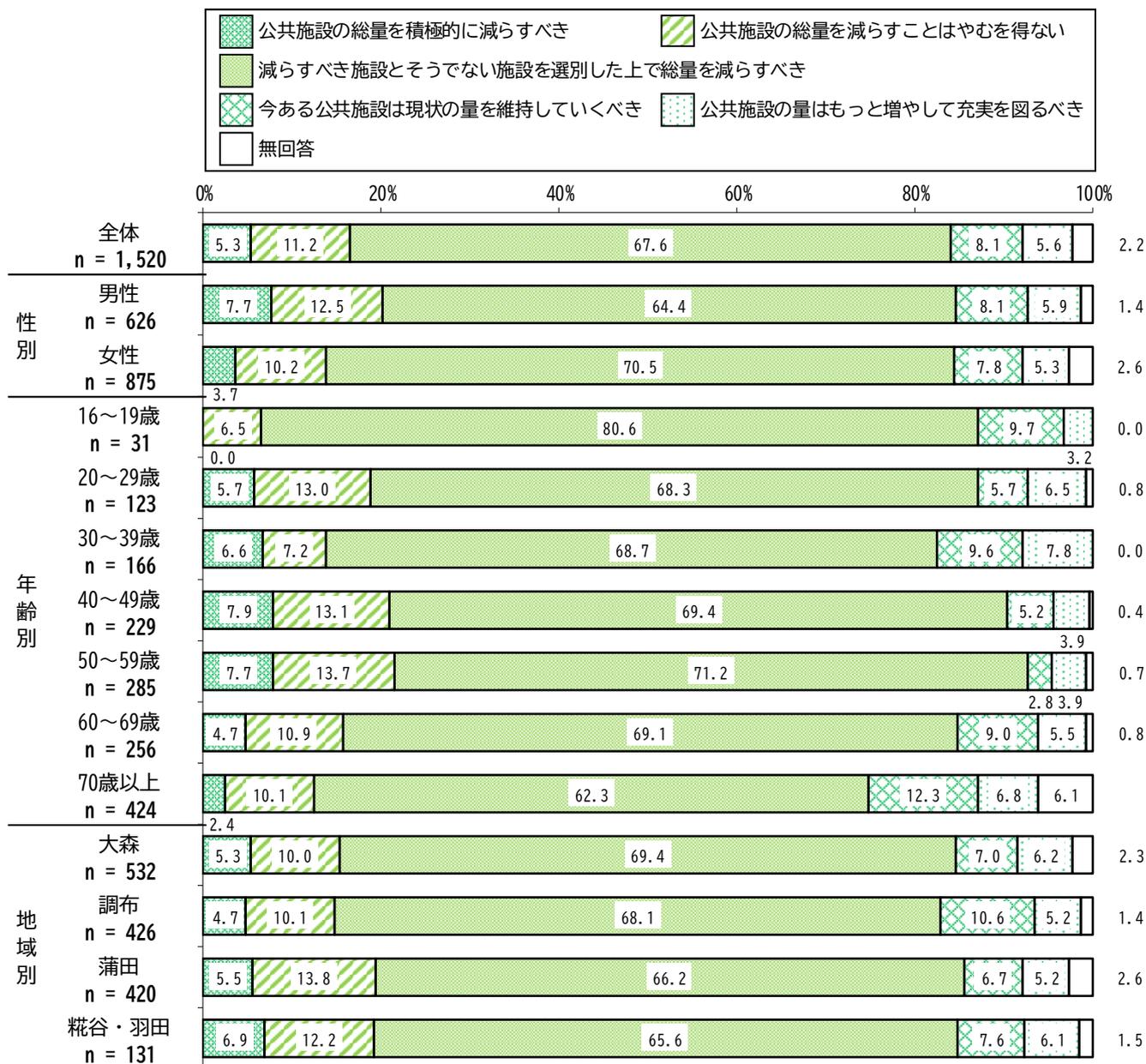


概要	区の公共施設を取り巻く現状・課題への関心は、「関心がある」が26.0%、「関心がない」が15.7%、「今回の調査を通じて関心を持った」が56.7%となっている。
性別差	「今回の調査を通じて関心を持った」は【女性】が60.1%と、【男性】(51.8%)よりも8.3ポイント高くなっている。一方、「関心がある」は【男性】が29.4%と、【女性】(23.7%)よりも5.7ポイント高くなっている。
年齢差	「関心がない」は【20～29歳】が25.2%と、他の区分に比べ高くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

(3) 区の公共施設の総量を削減する取組への考え

問 19. 区の公共施設の総量（延床面積）を削減する取組について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。（○は1つだけ）

区の公共施設の総量を削減する取組への考え【性別／年齢別／地域別】

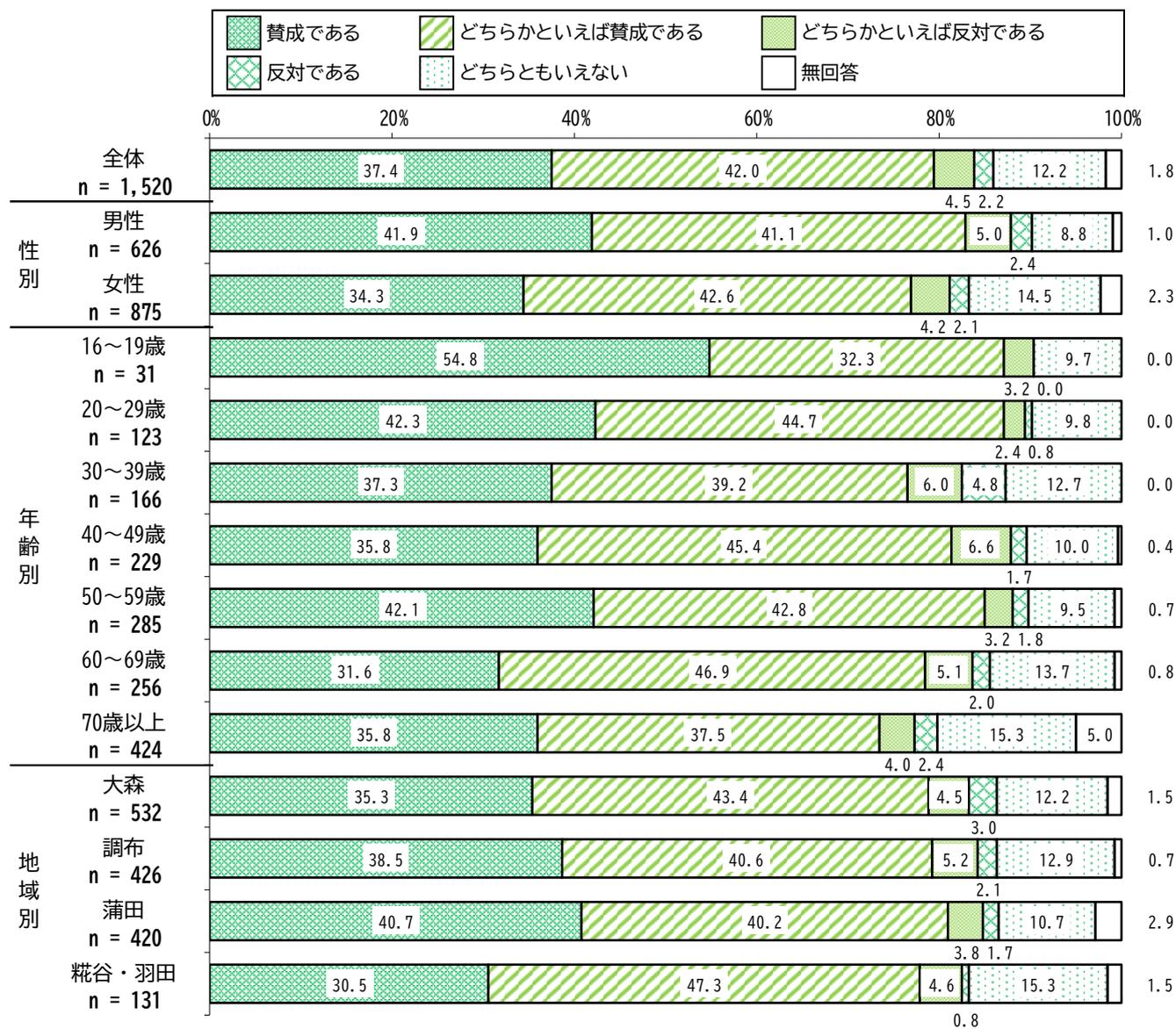


概要	区の公共施設の総量を削減する取組への考えは、「減らすべき施設とそうでない施設を選別した上で総量を減らすべき」が 67.6%で最も高くなっている。以下「公共施設の総量を減らすことはやむを得ない」が 11.2%、「公共施設の総量を積極的に減らすべき」が 5.3%となっている。一方、「今ある公共施設は現状の量を維持していくべき」が 8.1%、「公共施設の量をもっと増やして充実を図るべき」が 5.6%となっている。
性別差	「減らすべき施設とそうでない施設を選別した上で総量を減らすべき」は【女性】が 70.5%と、【男性】(64.4%) よりも 6.1 ポイント高くなっている。
年齢差	大きな差はみられない。
地域差	大きな差はみられない。

(4) 区の公共施設の『複合化』や『多機能化』による総量を削減する取組への考え

問 20. 区の公共施設の『複合化』や『多機能化』による、総量（延床面積）を削減する取組について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。（○は1つだけ）

区の公共施設の『複合化』や『多機能化』による総量を削減する取組への考え
【性別／年齢別／地域別】

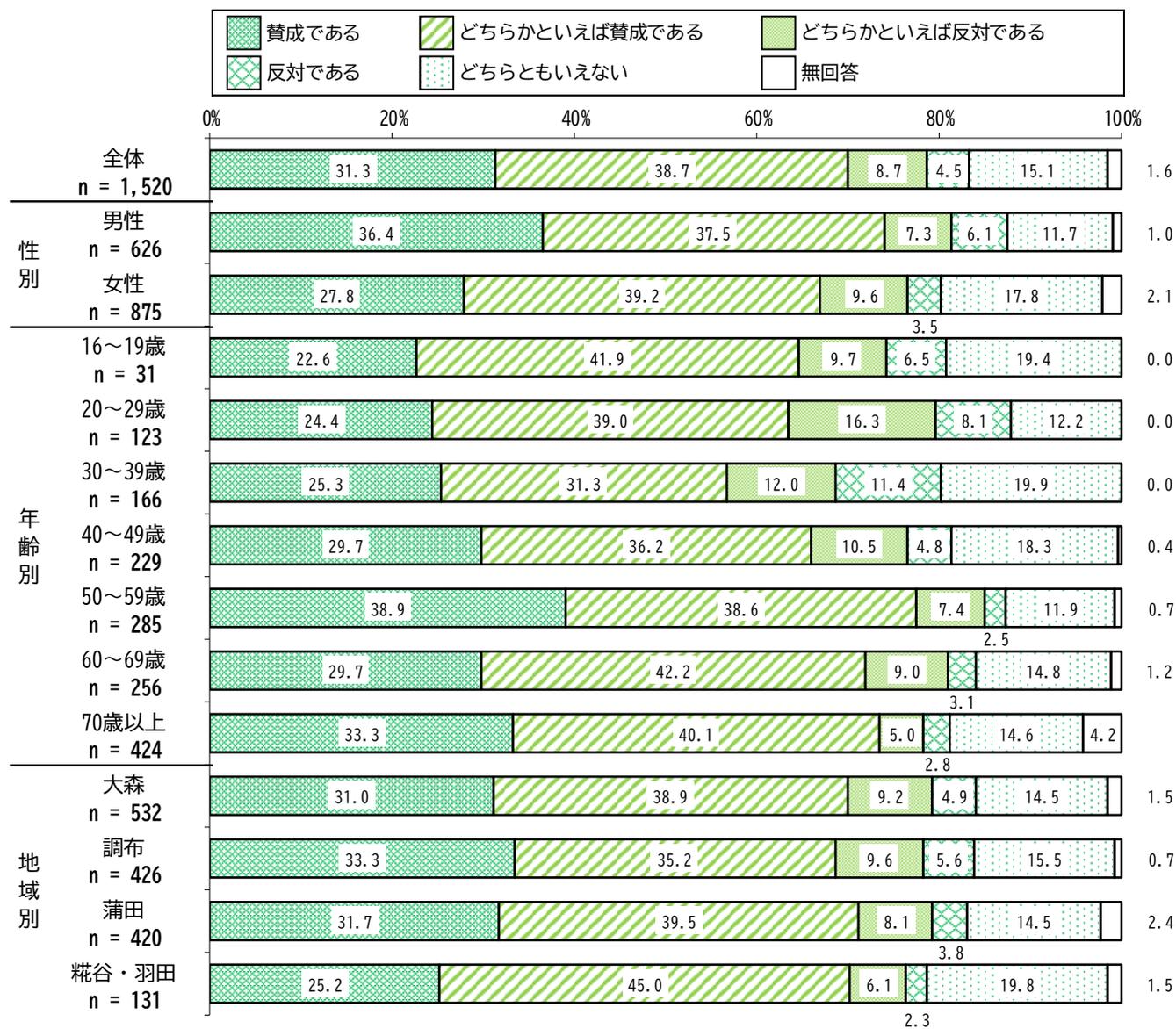


概要	区の公共施設の『複合化』や『多機能化』による総量を削減する取組への考えは、「賛成である」(37.4%)と「どちらかといえば賛成である」(42.0%)を合わせた『賛成』が79.4%となっている。
性別差	『賛成』は【男性】が83.0%と、【女性】(76.9%)よりも6.1ポイント高くなっている。
年齢差	大きな差はみられない。
地域差	大きな差はみられない。

(5) 公立小・中学校を活用した『複合化』等による総量を削減する取組への考え

問 21. 公立小・中学校を活用した『複合化』等による、総量（延床面積）を削減する取組について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。（○は1つだけ）

公立小・中学校を活用した『複合化』等による総量を削減する取組への考え
【性別／年齢別／地域別】

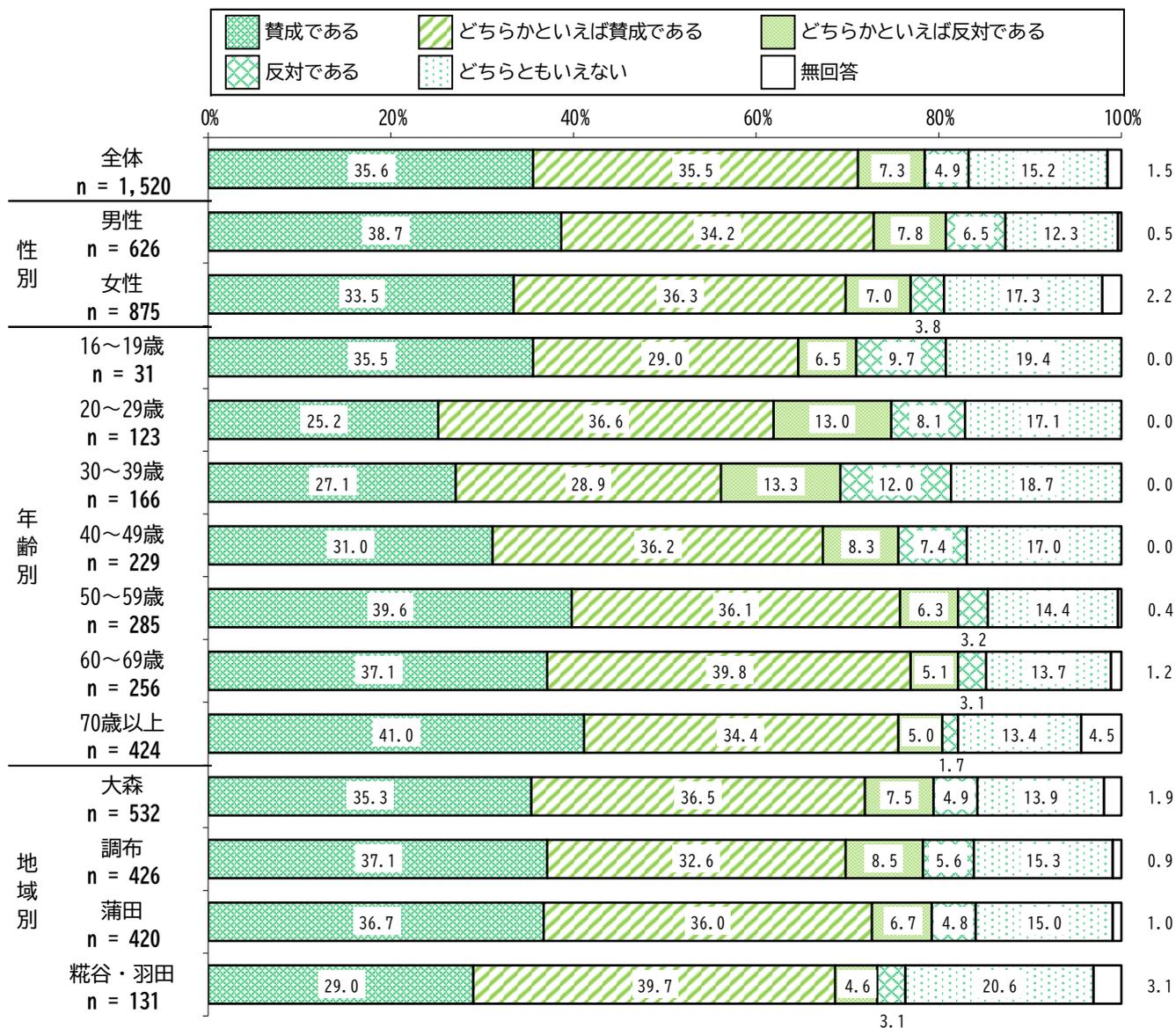


概要	公立小・中学校を活用した『複合化』等による総量を削減する取組への考えは、「賛成である」（31.3%）と「どちらかといえば賛成である」（38.7%）を合わせた『賛成』が70.0%となっている。
性別差	『賛成』は【男性】が73.9%と、【女性】（67.0%）よりも6.9ポイント高くなっている。一方、「どちらともいえない」は【女性】が17.8%と、【男性】（11.7%）よりも6.1ポイント高くなっている。
年齢差	『賛成』は【30～39歳】が56.6%と、他の区分に比べ低くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

(6) 学校施設の活用による総量を削減する取組への考え

問 22. 特別教室を含めた学校施設の活用による、総量（延床面積）を削減する取組について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。（○は1つだけ）

学校施設の活用による総量を削減する取組への考え【性別／年齢別／地域別】

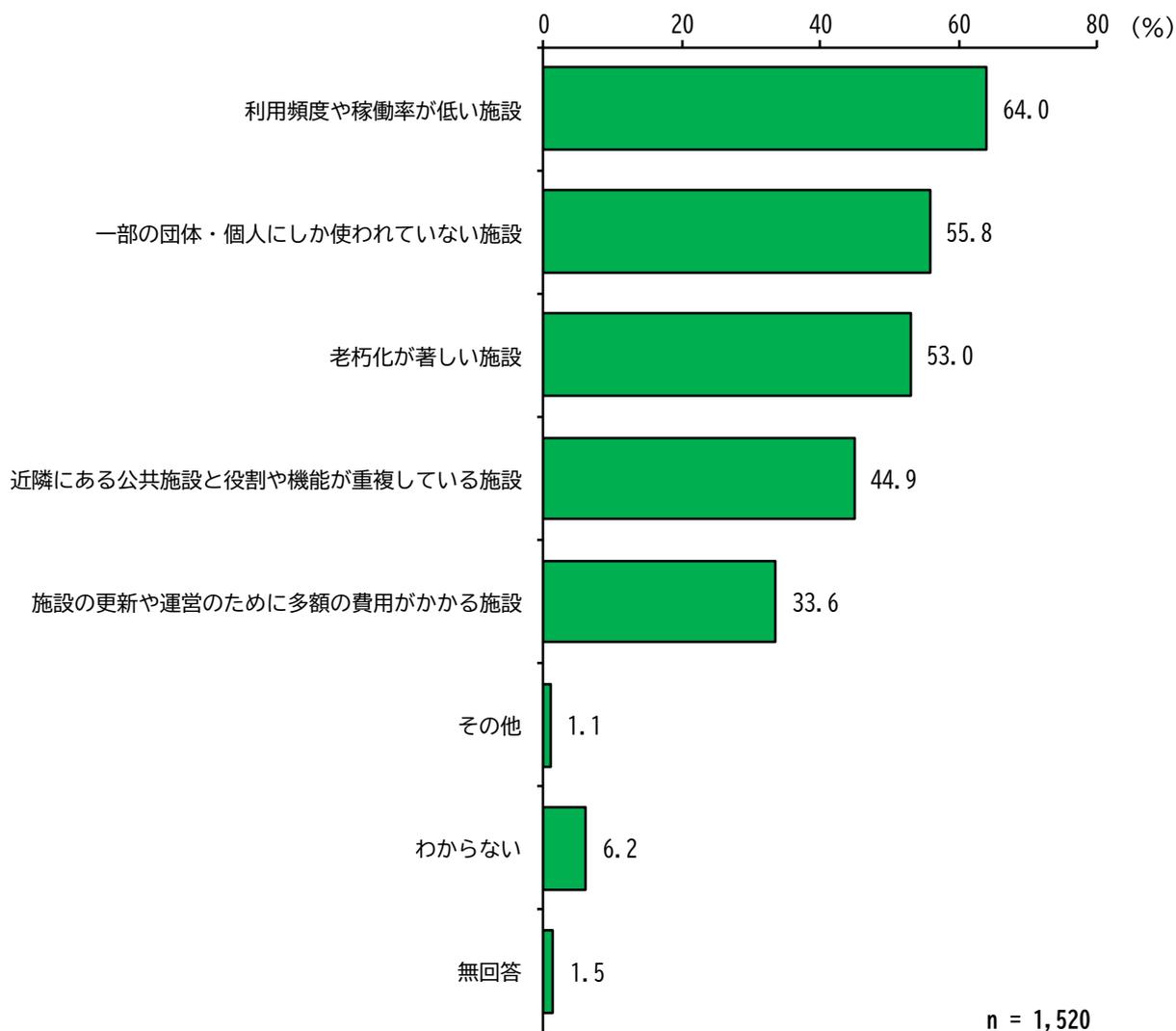


概要	学校施設の活用による総量を削減する取組への考えは、「賛成である」（35.6％）と「どちらかといえば賛成である」（35.5％）を合わせた『賛成』が71.1％となっている。
性別差	「賛成である」は【男性】が38.7％と、【女性】（33.5％）よりも5.2ポイント高くなっている。一方、「どちらともいえない」は【女性】が17.3％と、【男性】（12.3％）よりも5.0ポイント高くなっている。
年齢差	『賛成』は【30～39歳】が56.0％と、他の区分に比べ低くなっている。
地域差	大きな差はみられない。

(7) 今後、統合や廃止等の対象とすべき施設

問 23. 今後、どのような特性を持つ施設を統合や廃止等の対象とするべきか、あなたの考えを教えてください。(〇はいくつでも)

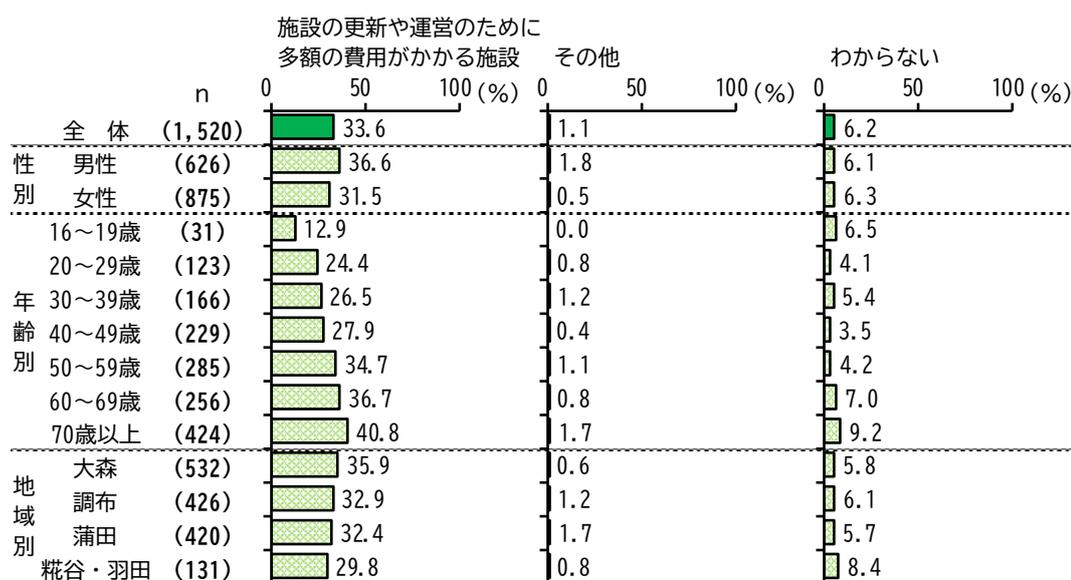
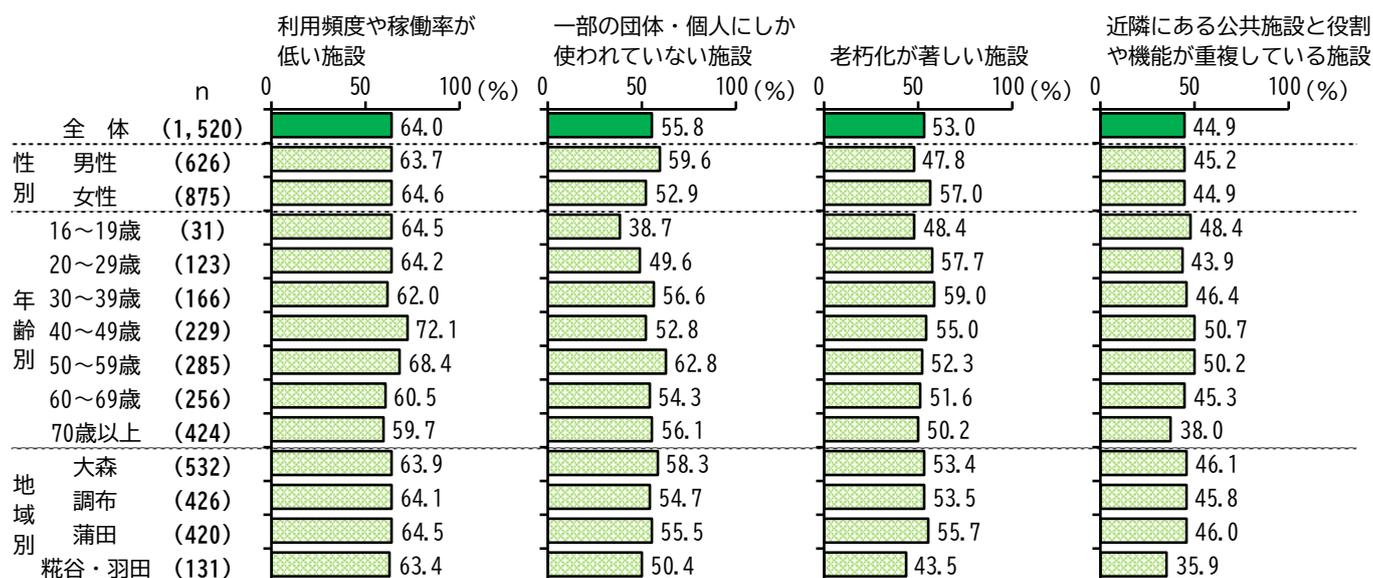
今後、統合や廃止等の対象とすべき施設



概要

今後、統合や廃止等の対象とすべき施設は、「利用頻度や稼働率が低い施設」が 64.0%で最も高く、次いで「一部の団体・個人にしか使われていない施設」が 55.8%、「老朽化が著しい施設」が 53.0%、「近隣にある公共施設と役割や機能が重複している施設」が 44.9%、「施設の更新や運営のために多額の費用がかかる施設」が 33.6%と続いている。

今後、統合や廃止等の対象とすべき施設【性別／年齢別／地域別】



性別差	「老朽化が著しい施設」は【女性】が57.0%と、【男性】(47.8%)よりも9.2ポイント高くなっている。一方、「一部の団体・個人にしか使われていない施設」は【男性】が59.6%と、【女性】(52.9%)よりも6.7ポイント高くなっている。
年齢差	「利用頻度や稼働率が低い施設」は【40～49歳】が72.1%と、他の区分に比べ高くなっている。「施設の更新や運営のために多額の費用がかかる施設」は年齢が高くなるほどその割合が高く、【70歳以上】が40.8%となっている。
地域差	【糀谷・羽田】は「老朽化が著しい施設」が43.5%、「近隣にある公共施設と役割や機能が重複している施設」が35.9%と、他の区分に比べ低くなっている。

(8) 区の公共施設の現状や今後のあり方についてのご意見

問 24. 大田区の公共施設の現状や今後のあり方について、ご意見がございましたらご記入をお願いします。(自由記述)

【公共施設全般】

<p>男性, 16～19 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●運動施設やホール、図書館、勉強スペースは維持、増床してほしい。有料にして、利用頻度が高い施設は残す・増やすのも良いのではないか。有料でも使いたい施設を作ってほしい。「もし行ったとしても一度がせいぜい」「あったらいいけど無くてもいい」という建物よりも、自然環境、グラウンド、芝生を増やしてほしい。せせらぎ公園の施設建設は違う形が無かったのか、非常に残念。消費者生活センターは大切だと思う。 ●稼働率が低く、そこまで重要度の高くない施設は廃止し、逆に稼働率は低いが重要度の高い(歴史資料館等)はその歴史の人物の所縁の土地から離れすぎない程度に別の施設と統合していくのがいいと思います。
<p>女性, 20～24 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●あまり利用していない身ではあるが、そこに施設があるだけで子どもたちの安全や、人々の居場所が守られているように感じる。役割や機能が重複している施設を統合するのは賛成だが、廃止はなるべく阻止したい。 ●大田区は公共施設が多く、区民であれば安価で利用でき、子ども達にも良い施設がたくさんあるので現状維持が良いと思う。図書館以外の公共施設は、認知していないものや活用方法がわからない施設が多かったので、どのような場所かどのように利用できるかなど積極的に広め、利用率を上げて活性化を目指すべきだと思う。
<p>男性, 25～29 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども達やお母さん、お父さん向けの施設・窓口を積極的に増やしてほしい。今を生きる若い世代・働き盛りの声を大切にしてほしい。高齢者の意見など聞かなくてよし。 ●老朽化した施設のアクセスの良い場所への移転も検討いただきたいです。また、図書館や運動施設など子ども達の居場所は積極的に増やしていただきたいです。 ●小中学校等の数はそのままに、他の施設の適正化に取り組んでほしい。 ●私自身、公共施設の利便性の高さから、(東京都内から)大田区へ転入していますが、人口減少及び高齢化は全国的な問題であり、これに伴う公共施設の段階的な統廃合はすべきであると思います。床面積を増やす必要のある小中学校と、それ以外の文化施設等では一律に床面積を指標としてはかるのは難しいのではないかと思います。(詳しい情報までは見れておりませんすみません。) ●この課題に対して深い知識を有している訳ではないが、区としての独立した公共施設ではなく、公共施設の中に一般企業のテナントが入っていたり、逆に一般の商業施設にテナントとして公共機関が入っていても良いのでは。官民間問わず、地域に必要な機能が維持できればそれで良いと思う。
<p>女性, 25～29 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●もっと老人介護施設や重度知的障害者施設を増設すべきこととともっと塾を増やすべきです。もっと職業訓練施設や国家資格の養成塾を増設すべきです。もっと働いていただける企業を増やすべきです。身体障害者施設を増設すべきです。 ●知っていれば利用してみたいと思うものもたくさんありました！更に多くの区民にとって利用しやすい施設づくり応援しています！

	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校が近場に何個かある。統合したほうが機能や内容の質が向上し、かつ施設の更改費用もトータルで削減が見込めると思うので、統廃合も検討してほしい。 ●無駄な施設は排除すべき
<p>男性, 30～34 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちが使用する機会が多い施設等を残し、快適に、気軽に利用できるようにしてほしいと思います。 ●高齢化の流れは止められず、削減は仕方無しと考えます。 ●図書館が家の近くにあることは便利である。テレビ、インターネットより本は、まとまった専門的なことが書いてあり、考えることができる。また、日本の夏は 40 度近くになり、図書館にいることは命を守るのに大切である。夏はクーラーのある公共施設を利用し、夏を乗り切りたいので、無料で使える公共施設を増やして欲しい。 ●税金に限らず、商売による利益を求めていくのもいいかと思いました。施設の貸出しなどは地域の人間だけでなく、企業相手に貸出しをする、広告費を取れる仕組みを作る。イベント事など、無料ではなくお得感を出せれば客入りはまだまだ見込めるような気がします。箱が「ある」状態って価値高いんです。調査で存在を知った施設も多かったので、マーケティングでできる施策はまだまだありそうです。期待しています。 ●もしこうした議論が、「維持コスト」だけで線引きすることになるのは違和感があります。公共施設としては、そこに存在することで意味のある施設もあるはず。 ●公共施設の更新によって区民 1 人あたりの負担が増えることについて、個人的には了承の上、更新を進めていって構わない。少子高齢社会だからこそ、子どもの利用が著しい公共施設、学校について優先度を上げて対応してほしい。逆に高齢者向け公共施設については優先度を低めて良いと考える。むしろ、高齢者増加による公共施設利用頻度増加を考慮して、高齢者の利用については施設利用費用を上げるべき。 ●健康目的で仲間と運動する為に集会所施設を利用しているが体育館は競争が激しくなかなか取りづらい点が現状不満。時間をもう少し短く区切ってもよいのではないかと思った。他の施設に関して不満はない。
<p>女性, 30～34 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●総量減らして何をつくるんですか。外国人が住むような家を増やすためならやめて下さい。(大田区外国人多すぎて正直住みたくない。) それなら駅のホームに冷房をつけてください。京急と一緒に何とかしてください。歩きタバコする人も多から、どこか駅の近くに喫煙所をつくってほしいです。臭いしめいわく。 ●これからの少子化に伴い、区立の小、中学校の統廃合を進め、他の公共施設への転換や一部民営化による施設の運営を進めるべきと思います。 ●いつもありがとうございます 経費がかかるので、賛成です。一方でひとつひとつを考えると、図書館もあつた方が良くないとか、多摩川台公園のはにわ、貴重なものだから、あつた方が良くないとか?どれも大切にも思えます。色々残しつつ、合理的にできると良いと思います どうぞよろしくお願いいたします
<p>男性, 35～39 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●公共施設の削減はやむをえないが、すでに多忙を極めオーバーワークの学校をターゲットにするのはいかなものか。学校の敷地内に施設ができると必ず職員教員の作業や手間が増えると思う。廃校等の活用にとどめ、稼動している学校は学校の機

	<p>能のみにしておく方がよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●人口減少、高齢化社会に伴い、今までの考え方の延長で施設を維持するのは不可能。合理化を進めるとともに、それで浮いた予算でDX化、外注化等による効率的で新たな代替住民サービスを創出することに注力すべき。 ●正直…ほとんど会館などの施設は存在を知りませんでした 行った事があるアプリコも飲食店の利用程度ですし(昔の成人式もアプリコではない年だったので) オタクとしては産業会館などが無くなるのは嫌ではあります。なんにせよ…大田区の施設を知る機会が有りませんでした。仕方ないのでしょうか… ●公立小・中学校は複合化の対象にしないでいただきたいと思います。
女性, 35～39 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●学校施設の活用については、小型の隠しカメラ等を悪用した盗撮などが不安なため反対である。 ●身近な区の公共施設に関して目を向けて来なかったことを自覚し、この度のアンケートは大変勉強になりました。現状維持や老朽化問題等、非常に厳しい状況とは思いますが、一方で規模縮小後の土地を海外に買収(国政経由含む)され、渋谷新宿や観光地のような治安悪化や悪臭が蔓延する可能性に強い危機意識を感じております。現在の日本において、公共施設(文化と土地)の維持は最も重要かと思えます。 ●多機能化する場合、メリットデメリットを考えた上で然るべき対応をお願い致します。 ●利用頻度や稼働率が低い公共施設は、廃止はできなくても利用率が上がるように利用条件などを見直した方がいいと思う。維持費のわりにもったいない。
男性, 40～44 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●中央区から越してきましたが、大田区は公的施設の量、質、広報の取り組みが劣っていると感じる。児童館も公園も小学校も建物が古過ぎて子どもたちがかわいそう。遊ぶ場所も足りていない。ハードの問題もだが、ソフト面も貧相だと感じる。 ●駅から離れたところにあり、不便です。 ●公立小・中学校を活用した『複合化』は、防犯のためにもしっかり協議してほしい。子どもを守る対策ができないならやめて欲しいです。 ●資料を見るに、大田区は今後 10 年程度、人口構成がさほど変わらないので、持続可能なように先を見越した整理や再整備をすべき。長年居住しているが、知らない施設もあり、場所も偏っている印象がある。特別出張所の数は手厚い印象だが、本庁舎が混雑するので大変便利。学校数は 23 区で 5 番目とのこと、23 区で 2 番目の人口に対し逆に少ないと感じたが、適正配置に近いと思われ、地域の核として利活用する施設にするのがよい。 ●しっかりと使用されている施設に投資し、利用されていない施設については見直しや改善、撤去などしていくべきだと考える。 ●コスパが悪い施設は早期に改廃してほしい ●高齢化しているからといって、学校等子ども向け施設を減らすことは反対である。その点においては単純に稼働率などでは計れないと考える。
女性, 40～44 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●施設が不便な場所が多い印象です。近場に住んでいる場合は利用すると思いますが、遠いに行くのが面倒です。やっぱり(駅から遠いと特に)ただ、子どもの施設は少し面倒でも行くことが多いです。室内遊び場と併用など(本郷台あーすぷらざ

	<p>のような施設)すると良いと思いました。(夏は暑く外遊びがむずかしくなっています。民間のだと値段も高く毎回はむずかしい)手頃な値段の施設が欲しいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●様々な施設があると思いますが全体的に利用可能時間を拡張してほしいです。利用者より職員が多い施設は何かしら改善が必要と思います。まだまだ認知度が低い施設もたくさんありそうなのでもっと情報を発信して頂きたいです。 ●本当に必要な施設はどこなのか、きちんと精査して行ってほしい。議員や高齢者(どうしても人口割合が多いので)のみの意見で決めないでほしい。小中学校の統合は、反対。暑くなっていく今、子ども達をこれ以上歩かせるのはこわい。(重い荷物で、自転車は不可はどうか) ●足を運ぶ、対面など、今までの常識から、オンライン化など多くのことが変化してきているため時代に応じた施設維持ができるようにしてほしいです。老人施設を家族が利用していますが、30年後に自分がお世話になることを考えると、あのままだと違うと思います。 ●公園でボール遊び(野球やサッカーなどスポーツ)が、できないところが増え、子どもたちが安全にお金をかけずにボールを使った運動ができる場所が必要です。危ない、うるさいといった声に過剰に敏感になった結果、子どもたちが公園で静かにゲームをしているのは異様です。健康な身体をつくることは、行政としても医療費の観点からも推奨されるべきと思います。親の所得によらず(民間のスポーツクラブに通うのではなく)子どもたちに安全で健康的に自由に遊べる場所を公共施設として希望します。 ●古い施設が多く安全面が心配です。この夏もとても暑くて児童館には大変お世話になりました。日曜日も幼児が遊べる室内施設が新設されると嬉しいです。学校の敷地や設備はなるべく通っている生徒の為に使ってほしいです。あまりいろんな人が出入りするのはいけません。区の建物は使用頻度や人数が少なくても有事の時には必要になると思うので無闇に閉鎖はしてほしくありません。 ●近くに何軒もある小学校は更新時期に統合も良いのではないかと思います。綺麗な(設備の整った)校舎で授業を受けることは子ども達のためにもなるのではないかと。 ●高齢者増加のため交通の便を良くすることで利用者は増えると思う。(100円バスなどの運行を1日に数本走らせる)カムカム新蒲田で、子連れでのシニアステーション利用の際、子どもが2人(1歳、6歳)のため上の子が乳児施設の年齢対象外で使えなかった経験がある。カムカム新蒲田で全世代で楽しく過ごせる待合室や場所があると人生で途切れなく施設を利用でき良いと思う。イベント企画は面白いため広報強化すると存在を知れて良い。
<p>男性, 45~49 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●区民負担が増えない様な施設の更新計画をお願いします。 ●限られた財政状況の中で、必要と思われる公共施設を選抜し、維持管理してほしい。 ●施設も制度ももっとシンプルにしてほしい。廃れていくものを支えるような施設より、これから先を見越したうえで活用を進めていきたい施設にウエイトを傾けてほしい。 ●施設削減で更地に戻した場合、営利目的の民間には渡さず、公園や緑化、環境保全に活用してほしい。

	<ul style="list-style-type: none"> ●福祉の意味では、民間がサポートしにくい、障がい者などの特定の人向けの施設を充実していくべきである。 ●削減が必要ならその施設の運営を民間にお願いするのはダメなんですか？大田区が公募で選んだ民間企業にその施設を運営してもらおうと無駄にもならないと思いますが…大田区はセンスがないですよと思います。
<p>女性, 45～49 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●利用頻度が低い施設は積極的に廃止して早急に進めて欲しい ムダな出費を減らして欲しい ●今は時間がなくて、公共施設を利用する機会もなく、どのような施設なのかも分からない事が多いですが、もう少し年齢を重ねて、時間が取れる様になったら、利用してみたいです。自宅の近くにあったり、バスや電車などで行きやすい所ならば利用できます。また、小さなお子さんや、その親御さんが利用しやすい施設がたくさんあると良いと思います。子どもの悩みを共有したり、親がほっと一息つけるような場所、みんな必死ですから。 ●公共施設が多すぎると思います 使用されていない施設は減らすべきだと思います ●少子高齢化が進む中、各学年1クラスしかない小学校のあり方は、いかがなものでしょうか。歴史はあるのですが、教師も少ない中、検討しても良いと思います。 ●公共施設を減らす場合、災害時の避難所はどうなるのでしょうか。台風の際、避難しましたが、遅く着いた人は入れない状況でした。現時点でも地域全員が入れるスペースはないように思います。 ●図書館のように地域名+施設名にし、同じ目的の施設の名前は統一して、使用目的別に分かりやすくするといいと思う。その場所独自の名前を付けると何の施設か分かりづらい。(せせらぎ、ふれあい、ゆうゆう、スマイル…など) 目的がわかると使用しやすくなるのでは… ●いま、利用されている方があまり困らない範囲での改善や縮小をお願いしたいです。 ●人口減少のほかに人口の高齢化も進んでいるので公共施設に行きやすい環境にしてほしいです。歴史的価値のあるものは貴重なものとして残してほしいし、稼働の少ない箱の施設は存在価値・用途を見直ししてほしいです。 ●近所に一定数の公共施設があるのは区民としても大変ありがたく、安心です。子どもたちが過ごす場を維持し、むしろ高齢者の施設になりがちな現状について今一度考えていただきたいと考えています。安心安全な場所で健全に育てるべき子どもたちのためにこそ納めた税金を使っていただきたいです。公園など、高齢者向けの健康器具が設置されること、ボール遊びや花火が禁止されることにも大きな疑問を感じます。 ●一部の団体や個人しか使えない公共施設ではなく、多くの区民に開かれた施設を作って欲しい。文京区にあるBラボのような、青少年施設や大田市図書館.美術館のような新しい施設が欲しいです。 ●自宅周辺にはあまり公共施設がなく、利用する機会がほとんどありません。催しに興味があっても、交通アクセスが不便で行きにくかったりして、なかなか利用に結び付きません。また、利用したいと思っても、アプリコ小ホールなどは、なかなか

	<p>予約が取れません。他区では、区民優先枠などがあるようですが、大田区も区民優先枠などの導入を考えていただきたいと感じています。</p>
<p>男性, 50～54 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●大田区民に限らずだれでも（外国人も含む）使用できる公共施設を増やす。 ●スマートシティの実現 ●多摩川緑地施設は維持、充実することが大田区の強みにつながると考えます。 ●老朽化による改修や改築は必要です。そして、施設の統廃合や多機能化も大切です。一方、収入を増やす取り組みも重要と考えます。例えば、立地的な考慮も必要でしょうが聖地巡礼等のスポットに使われ易そうなセンス良い又は特徴的なデザインにして、場合によっては夜もライトアップして人が集まる様な場所を増やして作品に働きかける等…ふるさと納税との相性も良い気がします。また羽田空港から通り過ぎるのも勿体ないです ●資金や老朽化、少子化/高齢化、スタッフ不足などの理由により、公共施設の統廃合は止む無しと考えます。箱ものとしての現有施設は効率的に利用できるよう、複数の公共施策を同じ施設で実現するなど工夫することを希望します。利用者が少ない活動や人的リソースの観点で、ある程度の活動・サービスの削減は進めていくべきと考えます。以上です ●・今後の人口動態や財政規模を勘案し、優先順序を付けた予算配分が、より区政に時代要請されるものと思料。・区民にとっての利用価値や頻度等を徹底的に真に確認し、不要な物は排除し、区民の日常消費生活に直接効果ある予算配分がより必要と思料。 ●いらぬ施設と言っても必要な人もいるかもしれないし、人によって考えは様々。しかし、公共の利益ではなく金になるからと言ってろくでもない企業に税金を払って企業だけに利益を作るなら、そもそもそんなものいらぬ。品川の●●でキリスト教信者でもない●●という建築士に教会が議論をしたにもかかわらず強引にこの人に決めたいな感じで意味不明な教会をたてました。金のための建築なら不要です ●高齢化に対応した施設の充実（そこで従事される方の給与を含めた待遇改善） 生涯スポーツ施設の充実（施設の機能向上による熱中症対策） 不登校児童・生徒の居場所作り（高齢者施設・地域住民施設との複合化） ●税金の無駄をなくす取り組みとしては良いと思いますが、単純に数を減らすための統合ではなく区民にとって利便性が向上する施策を取り組んでほしい。
<p>女性, 50～54 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●人口減少、ますますの高齢化に伴い、公共施設は高齢者が気軽に足を運べる場所になると良いと思う。独居が増えている中、行き場のない人が多いと思うので、健康維持も兼ね、毎日行く場所があれば運動しなくても「もしも…」の気づきにもなるのではと思います。 ●必ずしも高額な維持費イコール施設の閉鎖を行うのが正しいとは思えないが、民間への貸し出しなど対策を講じて費用をおさえる見直しなど必要だとは思う。また利用が少ない施設や重複に関しては積極的に廃止を検討して、資金の集中化を行い、新たな施設など今後の課題（高齢化）などに応じた対応が不可欠だと思う。 ●図書館を中心に家族で利用させてもらっています。各々によって利用目的・頻度がちがう事は致し方ないとは思いますが、やはり利用頻度が少ない場所については、

	<p>複合化、多機能化はとても効率的だと思いました。ただ、高齢者になるにつれてその場所が集約されると老人は距離があると行きづらいと思いました。その取り組みはどうしたらよいのか…。大田区の現状を知ることができ、そしてアンケートに参加させてもらった事で大田区の未来に関心をもつことができました。貴重な調査への参加ありがとうございました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●将来をみすえて、スリム化するとは、区を運営している方々にしかできないことなので、積極的に取り組んでほしいと思います。1学年1クラスしかない小学校（調布大塚←ここしか、存じないので書きました。）などは統廃合して、空きスペースを区のために有効に使ってほしいと思います。 ●公共施設のある場所が馬込地区からだと交通の便の悪いところにあるものが多いように思う。また、もっと、どのような事が行われているのかどんな施設環境なのかを告知したらいいと思う。また、今回の事とは関係ないが、蒲蒲線など馬込地区からは利用しにくいのに多額の税金を使うことにとっても疑問を感じる。（蒲田までバスがあるわけでもなく、1日1本とか数本で、そういう地区の人のことを考えられてのことだったのかナゾだらけ） ●公共施設を維持して行くには多額なお金がかかるとはじめて知りました。東京は小学校が近い距離にたくさんあって驚いた記憶があります。高齢化に進んでいくのでうまく活用していければいいなと思います。 ●地方から上京し、大田区は公共施設が充実していることがとても嬉しいです。車がないので鉄道駅からの距離が遠いとなかなか行く機会がなく、行かないとイベントなどの情報も入らないため利用できていません。駅チカの既存の施設の複合化、駅ビルを活用していただく、イベント情報は駅前の掲示板で確認できるなど、施設近隣住民以外にもわかりやすく利用しやすくなればいいのにとと思います。 ●公共施設が空いている場合、無料で区民に開放して欲しい。夏が気温が高いため、室内で子どもが遊べる場所や区民が涼しい環境で利用できると良いと思う ●蒲田、大森、京急蒲田などのハブとなる駅のように多くの人々が利用出来る場所に公共の施設を集約頂けると、利用の偏りが減り、また利便性が向上すると思います。 ●人数が多いので抽選での利用は嫌ですね。本当に必要な施設は残してほしいです。また、全ての方がスマホ利用とも限らない。すべてデジタル化にせず寄り添ってほしい。 ●単純に需要がないというよりも、周知不足、不便さもあると思う。周知不足については公共施設に冊子や案内がどっさりおいているイメージ。公共施設以外のデジタル広告や予約専用のアプリ等があったらいい。
<p>男性, 55～59 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●千束地区では各公共施設へのアクセスが悪いのが低い使用頻度の最大の理由です。見直しにあたってはバス、鉄道、徒歩などアクセスを踏まえた配置を検討してほしい。 ●民間施設と重複する機能は利用料金を低く設定し、それなりのクオリティーに限られた施設で十分です。 ●役に立つ施設をもっと増やしてほしい 例えば消費生活センター→専門の人をおくとか 図書館→チラシ等（新聞に入っている）が自由にもっていけるとか ●利用のされ方にもよると思うが、何でもかんでも減らせばよいのか？と疑問にも思

	<p>う。その場所に欠かせない物になっていて、コミュニティが形成されていたならば困ってしまう人も出てしまうだろう。社会とは、平等でなく公平であって欲しい。削減するに当たり、公平な目で判断をお願いします！区民の意識調査をしたからには、きちんと小さな声にも耳を傾け、区民のために行政は動いてほしいと願っています！！</p> <ul style="list-style-type: none"> ●時代に沿った、DX化を推進して幅広い年代の人に利用を促せる施設や利用用途の内容を検討すべき。歴史を継承していくことも大事だが、これからの時代に子どもも老人も一部の人しか、対応していけないのではないかと思う。特に高齢者のDX化への意識は低く、拒絶する傾向である。生活に必要な情報伝達に格差が大きくなって来ている。未来の生活をしっかりサポートして行ける施設や、取り組みにお金を活用して下さい。 ●問 23 が最も現状の問題と課題を表していると考え。施設は老いて危険とコストが増加する、人間は老いた人々ばかり増えても収入(=支払い能力)は減る。改築・改修してでも残すべきもの、早々に廃止すべきものを深掘りして検討し、赤子から老人まで全ての年代が安心して暮らせる大田区になって欲しい。 ●老朽化施設は、積極的なリノベーションや増改築で再生し、新設施設は減らす方向が良いと考えます。 ●無駄遣いのしわ寄せで公共施設を改悪するのはやめて欲しい。 ●町内会の集まりが志茂田小学校で行われているが、設備は新しく快適でした。老朽化した設備は更新することで利用も増えるとは思いますが、ネット予約など、IT化をすすめることで利用者も増えると思います。 ●老朽化や使用頻度が少ないからと、機能や設備を集約するのは仕方ない事とは思う。「無くても困らない」人のほうが多数派であると思っていますが、例えば、避難所として使用出来るものは必ず必要ですし、だからといって普段は誰も使っていないというのも困りものです。バランス良く再配置できればよいのですが。
<p>女性, 55～59 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●どの年代の方でも利用出来る多機能施設が増え相互交流が深められることや、公共施設にかかる経費のスリム化を望みます。 ●特別出張所が交通の便の良い所であれば使いやすいと思うので、場所を他の区の施設と同じ建物内にするなど進めてほしい。公営の施設がバラバラにわかりにくい場所にあるので使いにくいと思っていました。図書館に行くより本屋に行く方が行きやすい等の理由で使っていないだけです。児童館と図書館が隣合っていればもっと利用したかもしれません。仕事に行ける元気があるうちはシニアステーションには行くことはないでしょう。単独より複合化の方が使いやすいと思うのでこの取り組みに期待します。 ●・複数の公共施設の複合化・多機能化が増え始めているから、「行政のワンストップ化」と言っても様々な分野で、利用する側には利便性が感じられない。同じ分野などでまとめるなど利用しやすくして欲しい。(1つの建て物に、統一性なくサービス施設が入っている) ・防災やこの暑さの夏等を考えると、分散して昔ながらの既存の建物を改善して残して欲しい。 ●こうして区民の意見を聞いて検討を進めようとして頂いているのは素晴らしいことだと思います 派手でなくて良いので大田区らしい公共施設のあり方を真摯に検討し

	<p>実現して下さることを期待しています</p> <ul style="list-style-type: none"> ●時々利用している公共施設のお手洗いの老朽化が進んでいて故障していても修理されていない状況から色々厳しいのかな、と想像している部分はありましたが、それなりに利用者のいる施設のお手洗い事情は向上させてほしい。また、昨今の状況から紙の本を手にとる機会も減ってしまう一方なので図書館は内容も含めて充実させていただきたいと思います。 ●建て直しが必要な時期を過ぎてもそのまま使われている小・中学校は、トイレや水回りの改修工事を最優先で行うべきです。最新の電子機器類を導入してニュースになるような授業をするよりも、生徒たちが安心して過ごせる環境を整えることに税金を投入していただきたいと願っています。 ●利用頻度の低い施設や、老朽化が進む施設等は見直していただいて、有効的に使用出来るよう検討していただきたいと思います。 ●必要性のある物を精査して頂き公共施設のあり方を検討して頂く ●公共施設の適正化を着実に実行してほしいと思います ●近所の文化センターは、常連の方が独占していて、たまに利用したい人は予約が取りにくい状況でした。そこから、公共の施設には苦手意識があります。 ●住民税など税金の使われ方としては公共施設に使うのは大田区民全員に恩恵があるので、いいことだと思います。今後は、人口が減るといっても大田区は人口が多いので、古い公共施設の建物は建て替えるなど区民のために税金を使ってほしいです。 ●松葉杖での生活しにくい現状を体験した際、他の区の方がバリアフリー化が進んでいると感じた。学校と老人ホームが一体化しているところの取材ニュースを見た。高齢者とコミュニケーションを取る授業があり、素晴らしい試みだと思った。コストがかかっても余力のあるうちに複合的な施設を作ったり、設備を整えた方がいいと思います。 ●いろいろな施設を多目的に使用し、そこで交流が活発になればいいなと思います 私は図書館が好きなので、図書館と幼児教室、図書館と保健センターなどです しかし、学校は子どもたちの城=基地です 土日にイベントが開催され、月曜日になんだかいつもと違った配置や雰囲気は落ち着かないと思います 先生も管理が大変です 予算等問題はありますが、学校は子どもたちのものであって欲しいです
<p>男性, 60~64 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●大田区だけではなく、品川、世田谷などの近隣の施設との兼ね合いも考えた方がいい。私はよく品川区の図書館にも行きますので。 ●街づくりの基本は、そこに住むパブリック（人、法人）がどうしたいのか、何を望むのかを受け止めること、そして自治体の長にきちっとものが言える人を育てることと言われています。大田区の街並みは、私が子どもの頃観た日本沈没の東京大震災の東京の下町と同じです。建物は無秩序、道路は行きどまりや幅が狭いです。どうか、最悪に備えるとの観点で大田区の公共施設を検討して頂きたいと思います。私の大好きな大田区のために、よろしく願い致します。 ●ふくごうか、多ようかしてもよいと考えるが、複数の課で担当することになり、責任の所在が複雑になる、あいまいになるのはいけないと思う。なので、その場合は、1つのたてものに対して担当部署は、1コにするべきだ。と思う

	<ul style="list-style-type: none"> ●もう少し、魅力的で、リーズナブルなものが必要。 ●特にありませんが、利用しやすい施設となることが肝要かと思います。 ●公共施設に掛かる費用(建築費や維持費)等を精査し今後本当に必要な施設に変化が必要と考えます。 ●公共施設は立地が問題点。高齢者が利用する施設は出来る限り利便性を優先し歩ける年代の利用する施設は離れた場所でもよい。利用が減るようであれば削減すること ●公共施設は区民にとって必要な施設であるとする反面、限られた財政で全ての施設を運営していくことは非現実的であると思う。施設を効果的に活かす方向を検討して欲しい。
<p>女性, 60～64 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●多額の税金を使って多様なサービスを提供する時代は終わっていると思います。これからの若い人々に負担をかけないように考えていくべきです。これほど多くの施設があることを知らず、今回は勉強になりました。 ●このアンケートを通じて、改めて少子高齢化の先々に財源の問題を考えさせられました。施設を維持していく上で、老朽化の著しい施設を廃止し、1つの建物に集約(複合化)の案に賛成します。 ●図書館はヘビーユーザーですが、その他の施設については多数あるもその機能について全く知りません。当然HP、区報にて周知されていると思いますが、あまり目にしない気がします。施設量減の前に現行の施設について周知して頂きたい。そろそろ退職し、時間に余裕もできるので施設は大いに利用したいと思っています。 ●知らない施設が非常に多かった事におどろきました。認知できる方法をもう少しわかりやすくしていただくと利用する機会も増えると思います。 ●複合、多機能化施設が駅近・主要駅直結等だと助かります ●公共施設は利用料も安いので高齢者には大変助かっていると思います ただ今回維持にかなりの費用がかかる事を知り驚きました 複合化、多機能化を進めていただく事を望みます ●大田区以外に住んでいた時は、区の施設を利用していました。私が住んでいるところは、他の区の施設の方が近いため、利用がしにくいのが現状です。交通の便が良ければ、良いのかもしれませんが、他の住民には、便が良い人もいますので、仕方がないのかなど。池上線沿線にある施設なら利用できるの、沿線の施設で今何が行われているのか。それぞれの駅にモニターなど設置して、情報を見ることができたらスマホで詳しくみたい。 ●とてもいい機会になりました。個人的に、子ども優先の大田区であって欲しいです。図書館、プール、その他複合施設化し、結果的に諸々削減になると思います。 ●長年努力を重ねて維持してきた(税金を払い続けてきた)民間施設とうまく共存していけるような対策を考えていければいいと思う。 ●自宅の近くにあつてこそ利用しようという気になります。統合集約によって施設の数が減り、利用困難とならないよう希望します。 ●公共施設の老朽化は重大な課題であり、新しくする場合もより良い施設を造って欲しい。 ●よく調査、分析を行い効率化を図って欲しい。高齢者よりも子ども、子育て世帯に

	必要な施設の充実を更に進めて欲しい。
男性, 65～69 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●施設を利用する人の確率が高い→金を使え。施設を利用する人の確率が低い→こわせ。上記の件はかんたんに云えばなんでもそうだがむだにしないようにしましょうという事です。 ●区民の少子高齢化にさらに備え、公共施設等は早急の対策が必要です 人員の効率的な配置、削減に関しては民間との協力も必要で、サービスの低下は避けられないけれど、区民の負担増も極力抑えて欲しい ●限られた予算なので小中学校の運動場、プール、体育館を大いに活用してほしい ●今後の時代に合わせた施設になる様皆がより良く使える所をめざして下さい ●公共の施設は身近な所にあつてこそ使いやすい。規模を減らしても、数を減らさない方が望ましい。 ●公共施設については交通の便が良いところ中心に残すべき（利用率上がる） ●施設の利用に際して、有料利用の程度が高くなるのはやむを得ないと思う。図書館の図書の貸出しなども、（反対は多かろうが）有料化を検討してよいのではないか。 ●区の施設に行くと、使用していない部屋が散見される。無駄なスペースに見える。いざと言う時に使用する。との言い分も有ると思いますが、これからの人口減を考えると小規模化が必要だと思います。あと、高齢者が多いので、出来れば駅近、せめてバス停近に建設(引越)が大事。熱中症対策になると思います。 ●公共施設だからといって明らかに不採算な施設は、維持することは難しいと思います。学校のような不可欠な施設といえども人口減社会では、いずれ集約しないといけません。また、あまり利用者が少ない施設は、やめるか内容を変える必要があると思います。
女性, 65～69 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●古い施設でも使用料が安かったりするので、便利だと思います。いろいろな年令の人たちが趣味など楽しめる場所があることは良いと思います ●あちこちで中学の建て替えが進んでいるのにその施設を統合や廃止するのはいかなものか。災害時にも使えるので老朽化でしようがないのも仕方ないがもう少し考えて欲しい。 ●確実に人口は減少していくので、税収は減少する。利用頻度の低い施設は積極的に統廃合すべきだと思う。 ●全ての人の意見を聞いては、埒が明かないと思います。公共施設は、とにかく、高齢者に使われがちですが、若い世代の人々が活用できる場にするべきだと思います。私は 66 歳ですがこれからの世の中は、高齢者より若者に手厚く補助やサービスをしていかなければ、全てが衰退していくと考えます。 ●区の公共施設は、大田区中央や大田区大森南のような、最果ての地ではなく、交通の便の良い所に建てて下さい 区役所に、複合施設を開設して下さい。区議会議員のフロアを、年金事務所や、税務事務所、都税事務所にして、区議会議員の方々は年金事務所などの建物に引っ越してほしいです。区役所はとても交通の便が良いところにあります 区民のための区役所になって下さい そして、次回、区役所を建て替えるとき、無駄な吹きぬけのフロアなどいらないので（区役所はホテルではありません）必要な分の区分けを行って下さい ●生活保護を受けている人に、道路清掃等の仕事を与えるべき、仕事をしない人（病

	<p>気で寝たきりの人をのぞいて)には、お金を与えるべきでない。税金を払っている人は、仕事をし、生活保護を受けている人は遊んでいる。公共施設も、生活保護を受けている人の遊び場になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校の中に学童保育の場を設けることは、良いことだと思うが、独立した空き教室がないのに無理やりそこに設置するのはいかなものかと思います。 ●現在の複合施設では、駐車場が一部の利用施設専用になっているなど、縦割りの管理体制で利用しにくい施設もありますが、今後複合施設等を増やす場合には、利用者の利便性を考慮した管理体制にしてもらいたい。また、施設の複合化にあたっては、可能な範囲で幅広い年代の人達で同一の施設を利用できるような、空間の有効活用等を進めて欲しい。 ●利用度が少ない老朽化した施設の削減とともに居住性高い魅力的な施設を増やす。場合によっては 他の区民からは利用料をとっても景色が良く 天井高 緑が多く カフェや温泉施設が併用された 魅力的な教室 (60 代からの筋トレ ダンス など) コースがあるジム や図書館 プール 駅近で 何もなくても広々として寝転びたくなる場所の提供 近くでフェスも開催されていればなお良い ●財源が見込めないのであれば、縮小するしかないと思う。学校など多目的に活用できないか検討したらどうか ●何故利用されないのかをもう一度見直すべき。老朽化があるとやはり不安が先に立ち利用しなくなるのではとも思う。
<p>男性, 70 歳以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●大田区の公共施設でおこなわれる集会・パーティーに飲み物を運ぶ仕事をしていました。コロナ前には色々な集まりがおこなわれていたと思います。コロナ後には集まりが減ったので、前のようには戻らないと思うので施設の利用は減っているのだろうと思っています。 ●1. 大田区には数多くの名所旧跡がありますがその運営方法等の民間管理依頼はされているのでしょうか? 2. 多目的統合施設への転換は大いに賛成します。3. 利用し易い申込方法、利用料金の受益者負担、運営管理は民間依頼 4. 利用状況、開き情報の簡易方法、スマホ活用 5. 基本的申込と同時に前払方式 6. 教育関係設備を最優先順位とする 7. 大田区債の発行も考えられる、東京都保護の元に ●各施設は建てた時点での必要性はあったものの時代とともに利用する区民が限られたり、利用度が低くなっているものがある。少子高齢化は既に明白な社会現象で大田区といえども今後、明確になってくる。多くのニーズがある中、多くの機能を持つ複合施設化・バリアフリー化、利用し易い形とすべきだと考える。そこは区民優先とすべきでもある。 ●公共施設の運営費用が高額なのに驚きました。将来を見据えれば複合化、多機能化は1つの方法だと思います。効率だけで切り捨てるのではなく、地域の文化・伝統もあると思います。 ●世田谷区等が行っている中学校等のプール開放等早急に検討してほしい。 ●・維持管理に莫大な費用がかかるのなら撤退もありかと ・利用者も一部の人のみでニーズのあった施設に (例、設備のととのったDIY室) ●日本の人口減少が全ての原因と思いますが、区内人口の減少も同じく資金減少の原

因と思います。公共施設や福祉施設何をとってもお金の問題がからむものばかりです。何でも新設ばかりではなく、有効活用できるものは利用して頂きたいと思います。

- 現状の利用状況は確保できる施設は必要です。学校等の開放は地域とのつながりを学校が果たす上で必要と考えます。積極的に地域のスポーツクラブや文化サークルに開放してください。新たな施設展開は必要なく、財政的にも効率的です。現状は消極的です。各学校の利用、開放状況を調査してください。
- 高齢となりこれから積極的に公共施設を活用したい。但し、無駄を無くし効率的で有効性のある施設の見直しも急務と思われる。
- 小規模でも良いので、交通の利便が高い施設を検討願います。高齢者にはアクセスが重要、最寄駅（JR、京急、東急 etc.）から歩いて5分程度か、駐車場を併設（離れた所では）
- 公共施設、学校など開放すると治安が悪くなる様な、気がします。
- 公共施設と言えども運営にお金がかかる以上は、最小限に留め、民営施設に運営してもらおう様にするべきだと思います。
- 私は、病気の為利用する事が出来ないけれど、色々な施設を必要としている方々もたくさんいると思います。利用する人が多い施設などは、改善する必要があるところは、なおしてあげてほしいと思います。区の公共施設は、1ヶ所でまとめた方が便利だと思います。
- 防災対策としての機能をもつ、公共施設の充実が望まれる
- 各施設において猛暑時の緊急避難や散歩時の休憩等を希望した際、気軽に利用できたらいいと思います。
- ・年齢層に合った施設の見直し ・多少の料金負担は、仕方ない事を理解してもらい（年間パスポート等、幅広い考え方をもってもらいたい） ・管理する方も、人件費の見直しを、同時進行が必要な時期では？ ・大田区施設については、どちらかと言うと自慢出来ると思っていますが、やはり来るべき事が来たかと思っています。将来の子ども達の為にも、良い知恵を出してもらえば幸いです。
- 現在は体が不自由なためなかなか利用する機会がありませんが、将来の区民のためなるべく公共施設はあった方が良いと思います
- ・施設整備・管理費用を軽減するため、より シビアに臨んで頂きたい。（オープン入札されていると思いますが）。・地熱・バイオマス・処理熱・様々な種類等々エネルギーから、将来的に環境問題クリアな取り組みを収益性・費用軽減に向けてのご検討も一考かも。
- 施設の機能、目的等と現在の利用頻度、今後の方針等を良く検討して進めて下さい。
- 今後の対応として公共施設の見直しは必要であるとは思いますが、効率化だけの総量削減だけではなく、「防災」の観点からある程度分散も必要ではないでしょうか。
- 公共施設は区と地元住民間のコミュニケーション作りの場所と認識する 各施設の設置目的が区行政の将来計画を基に可否判断し、判断に対して責任を持つべきと思う
- 他の区と比較して公共施設が見劣りしていると感じるのに、削減ありきでは困る。

	<ul style="list-style-type: none"> ●大田区は中途半端な施設が多い。1) 大田区の中央規模的図書館がない。大田文化の森を中央図書館に改装しては。2) 特別出張所を統廃合するなら、交通の便が良い施設は残し、東急沿線の各駅に、大型複合施設が出来たら、そこに特別出張所をテナントとして入居させるのはどうか。3) その他施設は利用目的が良く判らないので、もっと広報する冊子やチラシを配布してはどうか。(医療機関の冊子のような大田区施設の冊子等) ●現在は施設が充実していると思うが、統廃合して総面積を少なくした場合は、アクセスの便利さを向上して貰いたい。
女性, 70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ●公共施設を使用しやすくお願いしたい。 ●公共施設の更新費用が多額になるのを知りました。公共施設の適正化は、どうしても必要になるのでしょうか。数を適正にして、そこに利用者が多く集まる工夫や広報が出来れば良いと考えます。 ●利用頻度や稼働率でバツサリ切るやり方は公共ではなく民間企業のやり方である。少ない人数でも利用している区民がいれば区民を泣かせてはいけない。 ●誰でもが公正・平等に使える様にしてほしい。 ●年々少子化が進み、ひと頃は教室が足りぬ位であったのに、淋しい限りです。それでも老朽化が進み、殆どが、再建せざるを得ない、大田区は羽田空港が、あるから、まだ良い方と他区の人に云われる。素人考えで何一つ出来ません。どうぞ一番良いことに、御一考下さいませ。 ●・問 21、22 に関して、学校施設の一般開校に向けての推進よりも、まずは、子ども達が安全に暮らすことができるような取り組みをするべきだと思う。併設するのであれば保育園、幼稚園、児童館、学童クラブ等を優先させたい。(親の不在時に安全に守られる場所があれば、区の評価も上がると思う) また低学年に向けただけのものではなく、義務教育期間の子ども達の育成に向けての学習補助、クラブ活動補助に向けてのサポート施設と考えれば、各施設の職員の方々の思い、知恵、力の出し合いにより場所も近くなる事で現状より改善もあるかと思えるのです。 ・(昨今、不審者も考えていかねばならない時に…一般開放～…についても、大丈夫なのかと不安を覚えているので、上記を推す次第です) ・区の中心地に居ないので、公共施設が殆ど近くに無いと思っています。バランスの良い施設配置を望みます。 ●統合や廃止という問題は難しい事だと思いますが税金の無駄使いという観点からも考えるべき事だと思います。 ●公共施設が沢山あって区民が利用できるのはとても便利でよいと思います。現状を知らなかったのでたしかに数を減らしていかなければならないと思いました。 ●近い所になかなかない 老人には歩いて行くのに大変 ●私は利用してないのですが、複合化などで遠くなったりするため利用出来なくなる事がないようにと思います ●私は公共施設を出来るだけ利用して人生を豊かに過ごしたいと思っています。年齢によって利用した施設は違い、80 歳になった現在は主に老人いこいの家での体操、イベントの参加が一番多い。図書館は本の利用だけでなく、多目的に使っています。特別出張所は近くにあると助かっています。高齢の為(足も悪く)遠出が出

来ず、近くの施設の利用が多い。私が利用している範囲内ですが、利用者の顔ぶれはほぼ決まって、もっと多くの人を利用しないともったいないといつも感じています。これからはハコモノでなく、中身を充実し、多くの人を利用すると良いと思います。体操に関して優秀な指導者では身体機能の向上が違うのを経験しました。

- これからの大田区は、防災を意識した施設のあり方を検討すべきだと思う。必ずくる南海トラフ地震や首都直下地震において、住宅を失う人や一時ひなん所の必要性、もある事から、各地域において複合施設が、避難所としての機能を果たせるような複合的役割を常に考えて、再考すべきである。1つの機能を持ちあわせているだけでは、いらぬといわれる施設でも、防災拠点になるのであれば、避難所としての役割を持たせて存在させる意義がある。単に、老朽化、費用の面で、考えていく視点ではないと考える。…
- 公共施設は、どの程度まで1個人の意見で運営されるべきか、考える時期だと思います。
- 高齢者は特に交通の便がよいこと、施設まで住まいから遠方でないことが望ましい。土、日、祝日に、利用したい団体（個人も含めて）が集中するので予定を立てても場所がとれないので、計画を断念してしまう。
- 公共施設は足りないと考えており、削減には基本的に反対です。特に公園などはもっと拡充して欲しい。山王高齢者センターは自治会の会議に月に1回以上使用しているが、昼間は催しが一杯で、新しい申し込みができない状態なので、更に同様の施設を増やして欲しい。小学校の教室の使用ももっとできる様にして欲しい。身近にもっと沢山の公共施設があればもっと地域での交流や活用も活発になる筈なので、削減ではなく増設をお願いしたい。もっと文化的にもうるおいのある区になって欲しい。産学中心でなく、恵まれない子ども達の為の施設も必要。子ども食堂も民間の努力に任せるのではなく、区が取り組んで欲しい。福祉にもっと予算を取って欲しい。格差のない大田区にして欲しい。
- 老朽化が著しい施設（古くても、梅園の茶室とかは残すべき）は、廃止して、統合化して、なるべく、区民の負担が減るような対策をしていただきたい。
- 老人いこいの家やシニアステーション、高齢者センターなどは利用した事もなく、又、その事業内容等も知りませんでした。大田区にはこの様な高齢者施設はどれ位あり、利用者はどの位の方がいらっしゃるのでしょうか。地域によって統廃合できる（可能な）所もあるのでしょうか。複合化や多機能化が推進されていく方向であれば、ジュニア、若者、子育て世代と共に、高齢者の福祉の増進や社会参加のための居場所も充実させて頂きたいと思います。
- ・定年になり、自由時間がふえて、公共施設を利用して、好きな事をしたり、体を動かす事が出来て、楽しめています。地域で手軽に利用できるおかげで、家にとじこもる事なく、老化予防ができています。・夫の介護もあり、地域にあり、短時間で行けるので利用できる。・今の若い人も高齢になり、利用する時も来ると思います。・若い人達に希望をきいて、望んでいる公共施設を検討する事も必要なのではないのでしょうか。
- 大田区田園調布に住んでおりますが、公共施設が充実しており大変感謝しております。

	<ul style="list-style-type: none"> ●公共施設は単に費用対効果だけでは測ることが出来ない問題だと思いますが、優先順位をつける事は必要だと思います。その優先順位のつけ方が難しい事だと思います。 ●◎区民が使用しやすい施設、大田区にあって良かったと感じられる、子どもから老人まで活用出来る様願います ●公共施設が海の方に多くあり交通アクセスが大変不便である ●統廃合してもアクセスが今までよりも良くなければ、利用しているものも利用しなくなる ●大田区のはじっこ、品川区よりに住んでいるため品川区の施設は近所に有るが大田区の施設はちょっと遠方あるので不便です ●公共施設の複合化はいいと思います。今は老人の1人化や、両親が仕事で昼間は世話を出来ない。1人親等、家族としての絆が薄くなってきている様です その為、複合化での交流等がなされる時間や場所があれば、いいなと思います。 ●子どもが少なくなっていく今、昔のような大きな学校は必要ないと思います。1階、2階が小中学校、3階、4階が高齢施設なんていう、若い人、としよりがつながらる所があってもいいのではないのでしょうか？ ●今回、アンケート調査の回答をするに当たって、公共施設が区民の福祉向上に果た役割がいかに大きいかを再認識させられました。区の財政も考慮して目的に合った充実した利用しやすい施設を構築して欲しいと思います。 ●公共施設が沢山あってありがたいとだけ思ってきたが、問題があることを初めて知りました より良い改善をお願いしたいと思います ●予約のシステムが古く不便 インターネット等をもっと利用して欲しい ●新しい箱ものは作らず、リフォームのみで対応すべき。 ●子どもの人数が減っていく将来、学校の建物を多目的に使うことは当然と思う。多目的に利用することで、学校も風通しよくなるかもしれないと期待します
無回答, 70 歳以上	●年をとったのであまり利用できなかった。年齢を重ねると歩いていける場所でない と無理 西蒲田1丁目と4丁目あたりに公共の施設が少ないと思う（老人がつかえる） 私が知らないだけかも？
無回答, 無回答	●個人での使用ができない

【図書館について】

男性, 16～19 歳	●図書館はよく利用しているので、これからも減らさないで欲しい。本が好きです。 池上図書館は複合化して場所も変わっているが、久が原図書館と洗足池図書館の場所は 変わらないで欲しい。公共施設は、とてもありがたいので基本的には、必要な 所は残し、いらぬ所同士でくっつけて複合化してしまうといいと思う。萩中公園 水泳場は、予約が取りにくい。
女性, 16～19 歳	●スポーツ施設が多いように思います。他の区は、ステキな図書館があるのに大田区 はどこも古いし、本も新しくありません。マンガさえありません。人口も多いのに 税金がどこに消えているのか疑問です。
男性, 25～29 歳	●図書館がより充実するとういと思いました。作業スペースが全然ないですし、開放

	感も全くないので作業が捗る環境ではありません。神奈川県大和市のシリウスや和歌山市駅を参考にしてみてください。
男性, 35～39 歳	●図書館、年少者向けの施設については拠点を維持したまま、重点的に更新すべき（生活圏内にないと不便なため）。それ以外の施設については、いずれ自動運転車による輸送改革が起こることを見越して、集約化と複合化を進め、広大な用地を取得できる場所に設置するようにしていくべきではないか。
女性, 35～39 歳	●昨年までは大田区の図書館を頻繁に利用していたが、蔵書の内容が品川図書館の方が充実しているため、最近は品川図書館しか利用していない。1 番利用、身近な公共施設が図書館のため、図書館の施設と言うより、中身を充実させてほしい。品川図書館は人気タイトルコミックの貸出もあり、図書館に通うきっかけにもなりやすい。駅近に貸出だけの窓口サービスもあるので便利。
男性, 40～44 歳	●洗足池図書館が活用し易い、良い大田区公共施設だと思います。このタイプの図書館を増やして下さい。
女性, 40～44 歳	<p>●図書館などは私自身そんなに通ってはいませんが子どもや夫は毎日のように通っているの、とても助かっています。区内にどんな施設があるのか不明な部分も多いので情報がすぐ目に入るようにしてほしいです。学校等からもらってくるプリントは、費用がかかっていると思う割に関心がなくとすぐ捨ててしまうのもったいないです</p> <p>●音楽演奏や踊りで集会室やホール等、読書のため図書館にいつもお世話になり感謝しております。複合化は大変よいと思います。田園調布せせらぎ館のような素敵な施設を増やしてください。応援しています。どうぞよろしく願い申し上げます。</p> <p>●利用頻度が低く、サービスが重複する施設は削減すべき、代替のきかない施設は残すべきと考えます。公立小・中学校を活用した複合化については、小・中学生以外が利用者となるようなサービスと合わせるようなことは、セキュリティの観点から避けていただきたいです。また、図書館につきましてはどの年齢層の人々にも学習や娯楽において大切な施設と考えますので、拡充・所蔵図書数の増加を期待したいところです。</p> <p>●体育館は予約が取りづらい状況なので、削減されると困ります。むしろ予約を取りやすくして頂きたいです。図書館も子どもが大好きな場所なので減らされると、とても困ります。子どもは毎週のように図書館に行っています。</p> <p>●図書館はかなり利用させてもらっており、蔵書数も多く展示やイベントも充実しているの、現状維持か拡大をお願いしたい。</p> <p>●図書館については、施設だけでなく蔵書についての議論も必要と思います。いたずらに副本を増やすのも問題ですが、あまりにも古いものは買い替えも検討して良いのではないのでしょうか。古いものばかりだと利用したいという意欲が湧きません。</p> <p>●図書館はアクセスの良いところに増やしてほしい。池上のように駅直結してほしい。</p> <p>●大田図書館にもコミックを置くようにしてほしい。子どもが遊べる室内遊戯施設を作るか特別出張所の体育館を開放して遊べるようにしてほしい。</p>
女性, 45～49 歳	●近場の図書館 2 ヶ所はいつも満席で大人気です。受験生や学生が自宅以外で学習できる個別ブースの充実を希望します。また、お昼が食べられるランチスペースもあ

	<p>ればなおいと感じます。</p> <p>●図書館の座れる席を増やしてほしい（パソコン席も）読書だけでなく調べものや勉強などで利用したい。（集中できるし調べものにとっても良い。もちろん読書も！！）図書館は大切！！老人が気がるに運動などできる所がほしい。（介護はとても大変です！！）（団体だけでなく、団体がにがてな人（1人）でも利用しやすい所。）以前、テレビでベトナムの町にある公園に1人で運動できる、器具があるのをみました。介護が無ければアプリコで音楽をきいたり、催しものを見たいです。蒲田駅の近くにあるのでとても行きやすく良いです！（スペイン国立バレエはとても良かったです。そういう所が来てもらえるように施設を維持してほしいです）拍手が鳴りやまなかったです。</p>
男性, 50～54 歳	●図書館は残すべき。他の施設は聖域無く削減を検討してほしいと思います。
女性, 50～54 歳	<p>●大森スポーツセンター（健康増進のため）のような、区民が気軽に費用の負担も少なく利用できるトレーニングルームなどが、大森だけでなく蒲田にもあったらいいなと思います。現状利用頻度の低い施設を有効活用したり、ニーズに合わせた環境整備をして頂きたいです。また図書館は、とても良く利用させてもらっているので、引き続き維持運営をしてほしいです。貴重な財源をぜひ有効活用して下さい。</p> <p>●図書館は好きで利用していきたいので、新しく（きれいに）なったらもっと利用する機会が増えると思います。</p> <p>●子育ても終えて図書館などの利用が減ったが、退職後など家で過ごす時間が増えれば利用したいと考えている。施設の統合により遠距離となって年配者が利用しづらくなるのは望まない。距離的には学校施設が利用可能であれば、良い案だと思う。</p> <p>●池上図書館のように駅の施設にあると便利に使えらると思います。プールなどは運営する為の経費がかかると思いますが、区民や子どもたちのためにも残して欲しいです。また、一部の人しか利用しないような物は閉鎖し、別の物を作り収益をあげた方がいいと思う。蒲蒲線などに無駄な税金を使わず、区民の為に役にたててもらいたいです。</p> <p>●転居してきて間もないので大田区の施設を熟知してはいるわけではありませんが、蒲田駅前の図書館が入っている建物は老朽化していて新しく建てなおしてほしいなと思っています。</p> <p>●例えば図書館ですが、米国在住の折公立図書館では、オンライン会員登録をすると、オンラインにて一定期間その本を読む事が出来ました。もしかしたら日本でもそのようなサービスはすでに存在しているのかもしれませんが大変便利で効率が良く衛生的でもあり、スペースの節約にもなると思いました。</p>
男性, 55～59 歳	●統廃合はやむなしと考える一方、魅力ある大田区、住みやすい大田区が損なわれることは避けていただきたい。特に図書館は利便性重視で、閲覧室・学習室のスペースが足りないように思います。施設の老朽化も気になります。
女性, 55～59 歳	<p>●図書館はよく利用させていただきまます。インターネットで本の予約などでき便利になりました。希望としては、駅などに本の返却BOXなどがあり、返却できると、大変便利です。（横浜市などで見かけました）</p> <p>●いつもせせらぎ館の勉強スペースと図書予約利用させていただき本当にありがたかんじております。ガラスばりの美しい建物と自然の景色がみえるせせらぎ館が大</p>

	<p>好きです。インターネットで大田区全部の図書館からとりよせでかりることができる本のサービスもとても助けられています。又せせらぎのスタッフの方がみなさん笑顔で一生懸命業務にとりくんでいらっしゃる、トイレや入口に生のお花があることにも感謝しております。これからもよろしくおねがいします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大田区の図書館をもっと充実させて欲しい。他の区と比較して、資料は充実していると思うので、継続をお願いしたい。ただし、大田図書館は老朽化が進んでいて室内が暗く、使いにくいので、建て替え等の検討か施設の改修等の対策をし、図書館のさらなる充実を図って欲しい。 ●「特別出張所」や「図書館」はエリアごとに必要な施設だと思いますので機能をシンプルにしても現状維持か増設されると有難いです。(役所の書類や、希望の図書館を、ネットや電話予約により受け取れる窓口レベルのものでも、駅近くにあると便利と思います)
男性, 60～64 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●池上駅エトモ図書館の移転は家賃等も含めコスパが悪く従来の施設で十分であった、図書館のあり方や本質は立地や見映えではなくラインナップである。また、老朽化も工夫次第で風情である。
女性, 60～64 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●図書館→現状、または館数が増えても良い アプリコは（世田谷パブリックシアターのように）演劇などを多く催してほしい その他の施設は、何をしているのかよくわからない 年寄りが増えるでしょうから、そういう施設を充実されるのも大切ですが、働き手も減少するだろうし、縮小もやむを得ない が、子どもたちに関する施設は、縮小～削減しない方が良いと考えます。
男性, 65～69 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●大田区の税金はあまりにも高く感じます。特別区民税、介護保険料等の徴収が相次ぎ、年金暮らしの身に大変重くのしかかっています。今回のアンケートにある、図書館、展示等施設、運動施設、大規模ホール、集会施設等々の無駄を大変強く感じます。小中学校の延床面積の削減はないように複合化を進めていただければと思います。無作為の 4,000 人だけでなく、SNS等により広く発信し区民の想いを組みとってもらえれば幸いです。
男性, 70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ●図書館はかなり利用させてもらっているが、その他の施設はなじみが無く、どの程度利用されているのか良く判らない、利用の状況等により積極的に整理・統合を行って欲しい
女性, 70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ●転居して余り日にちも過ごしておりませんのでわからないことばかりです。ただ図書館は、利用させていただいて、大変有り難く思っています。(女性, 70 歳以上) ●・図書館は以前よく利用していたが、あまり新刊がなく利用しなくなった。・展示施設はもっと利用したいと感じた。・老人いこいの家について、現在の 60 歳以上の方は、元気な方が多い、名称変更し、内容を大幅にリニューアルした方が良いと思います。・複合化について、限られた敷地で、保育園・老人施設など相互交流できるようなものが良いと思います。

【展示等施設について】

女性, 16～19 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●展示等の施設の存在をそもそも知らないことが多く、図書館などと併設した方が利用する機会も増えるのではないかと思う。
-------------	---

男性, 25～29 歳	●展示施設はまとめられるところをまとめて数を減らした方が良いと思います。特に交通の便が悪い展示施設は便が良い施設へまとめて欲しいです。入新井特別出張所はとても便利なので是非このまま運用を頑張ってください！
男性, 45～49 歳	●老朽化した施設、集団等施設や展示室等施設は減らしてもいいかと思う。
女性, 50～54 歳	●施設の統合や廃止は、今後の状況を考えるとやむをえないと考えます。特に、展示施設の稼働率は、一般人には、低いのではないかと思います。無理やり、学校単位で使用するのではなく、廃止、統合していくべきだと思います。
女性, 55～59 歳	●とくにありませんが、たくさんある展示施設は興味が出ましたので行ってみたいと思います。
女性, 60～64 歳)	●高齢者が増えてきているので体操やイベント等色々な場所で出来ると生き生きと過ごせてよいと思います。一つの場所にまとめられれば、知るきっかけになったりするのでとてもよいことと思う（複合化） 展示も一つの場所にまとめなくてもいくつかの場所に分けて展示すると見ていただけるのでは…（移動展示…ある期間だけとか）
男性, 70 歳以上	●◎区の保養施設利用と申込み方法についてです 一般の方の抽選が公平ではないとの話が有りました ※当りが少ないのでは… ◎少子高齢化により統廃合の施設の有効活用 ※多機能の施設の増加が必要 ①隠れた才能を発掘出来るような展示施設を ②隠れた才能を発表する舞台や会場を ③老若男女が交流して楽しめる施設が ●1. 展示等施設：なぜ 10 ヶ所もあるのか、これらは「大規模ホール等施設」にまとめてはどうか。一般にこれらがあることすら知られていない。人の集まる所に移しては如何。2. 運動等施設：利用しているのは近所の人だけか。施設を循環する小型のバスがあると便利。3. 大規模ホール等施設：壁や空間をもっと利用できないか、もったいない。4. センター、会館、集会室などいろいろ名前がついているが、目的が分かる名称にしてはどうか。
女性, 70 歳以上	●・『展示等施設』は複合化または、1つにまとめる事も良いかと。・彼人の天下り先を増やすのではなく、減らす

【運動等施設について】

男性, 20～24 歳	●・筋トレできる場所を増やしてほしい ・スポーツセンターに機材を増やしてほしい ・ボール（野球）の練習できる所を増やしてほしい（南蒲田） ・公園の中に自動販売機を置いてほしい ・ゴミ箱も置いてほしい
女性, 35～39 歳	●きちんとアンケートをとっていただけること、大変感心しました。また、いつも区民プールを利用させていただき、とてもありがたいです。昨今夏が暑すぎるので外で運動しにくい分、区民プールにジム施設やシャワー等が併設されていたらなお良いです。日本人は未病に対する健康意識が低いとこのことを聞いたので、医療費削減にもつながるかもしれません。
男性, 40～44 歳	●東調布公園の更衣室が古いのもっと掃除してほしい。 ●スポーツ施設の充実 ・区民の健康増進（高齢化社会到来） ・区民の競技力向上、裾野拡大（スポーツ振興） ・公立学校部活の民間委託の受け皿 同時に、

	<p>コーチングスタッフ（指導員）の確保（重要） ・全国または世界規模のスポーツ大会招致</p> <p>●糀谷・羽田地域に引っ越してきて子育て中です。近くに萩中公園や萩中プールがあり、良く利用しています。このような区の施設が近くにあり子どもにとっても良い環境だなと感じます。学校の多さと築年数の高さに驚いています。災害時は避難場所にもなるのでなるべく快適に過ごせればと思います。人口が減っている中で施設の統廃合はやむ無しなのかなと感じます。</p>
女性, 40～44 歳	<p>●体育館やグラウンドなどスポーツができる施設は幅広い年齢の人が利用するので、ひきつづき残して欲しい。ここではふれられていなかったですが、児童館も子どもをもつ親としてはこのままお願いしたい。</p> <p>●お世話になっております。子ども4人の6人家族です。この夏、中2の長女の部活合宿において、とうぶの施設利用を致しました。大田区立の中学校生です。学校利用となると校長の引率の必要など難しい条件があり、テニスコート代が高額でした。社会教育関係の団体の方面から力添えを頼んだりもしましたが叶いませんでした。「地域の青少年の健全育成のため」というのが第7条に載っているのに…。区の施設なので一般開放も大切にしているのだと承知していますが、抽選期間などではなく、空いているものであれば、減免対象として補助をして頂けると未来の●●が生まれるかもしれない可能性を秘めた、小、中、高生をサポートして欲しいと思います。区の施設利用、グラウンドやテニスコート弓道場など、学校部活動などのサポートです。何卒、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>●普段、娘が地区のバトミントクラブで文化センターの体育館を利用させてもらっていますが、年々、地区のバドミントン大会を開催するにあたり、開催場所の確保に手を焼いている現状です。日頃より練習する場は何とか確保出来ても、日々の努力を試す場が無ければ子ども達も張り合いがないと思います。どうか、子ども達が大会で更なる目標を見つけ、また頑張ろうと前に進んで行けるよう、安定した場が確保出来るようになることを願っています。</p> <p>●公園遊びにも制限がある現状なので、子ども達がやりたい事を気にせずできる施設がもっと増えると嬉しい。(例 バスケコート、テニス、野球、サッカーができる場所)</p>
女性, 45～49 歳	<p>●ボールを使用して遊べる公園がどんどんなくなっているので、子どもがボールを使用できる施設を増やしてほしい。</p> <p>●子どもが放課後から17時まで遊んでいると近所の人からうるさいと言われる。そういう一部の意見ばかりを聞いて子どもの遊ぶ場所が年々なくなる。年寄りばかり優遇しないで子どもの未来の為に施設を作ってほしい (例)屋根のある猛暑の暑さを防げる公園 騒音が気にならない空港近くに公園 大田区はスケボー、サーフィンなどの横ノリ系をやっている子どもや若者が多い 空港跡地にスケボーなどができる屋内施設を作ったら盛り上がると思う</p>
女性, 50～54 歳	<p>●人口の減少にあわせて施設の廃止と運動施設、小学校の校舎及び体育館、運動場をイベント、老人ゲートボール等スポーツ大会、地域のスポーツ大会、教室を作って、区民サークル活動、料理教室、〇〇研究室などに利用して、効率的にかつ年代の違う人とのかわり合いを増やし、助け合いの心を育てる。</p>

男性, 55～59 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●区民の健康維持のためスポーツセンター等はこのまま利用できるようにしてほしい。
女性, 55～59 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●問 21…子どもたちの教育活動中は完全分離されるなら賛成。子どもたちの安全・安心だけは絶対に守って欲しい。・大田体育館…以前のように土・日・祝でも区民主体で使える施設に戻して欲しい。 ●せせらぎ運動施設を利用していますが目黒区等は区民と区外で利用料金が異なります。新しい施設なので区外利用者料金の差別化をして欲しかった。多摩川台公園も含め門が空く時間が遅い。華道、茶道も区営施設でして欲しい。田園調布小学校改装後のプール開放。 ●「カムカム新蒲田」のような複合施設にしていくのはとても良いと思います。共働き世帯、少子高齢化、人口減少を少しでも解消していく面でも区の施設の充実が区民の満足度を上げるのは、大田区に住みたい子育てしたいと思ってもらえる一つになるのではとおもいます。学校に一つずつプールが有るよりも何校かにひとつ、屋根付きのプールが有るほうがいいのではとおもいます（使わない時は区民に開放）
男性, 60～64 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●・音楽ホールが少なすぎる。どこの自治体でもほとんど予約がとれないほど需要あり。100 人程度の小さなものでなく 1,000～2,000 人収容のホールを作るべき。多摩川駅前にあれだけの土地があったのにあんな体育施設にして残念。駅前という立地でホールを作ればかなりの需要があったはず。・区の予算の使い方を考えよ。削減すべきものがいくらでもある。ムダ使い多い。大田区以外に「ふるさと納税」なんかする人に、施設を使わせるな。・区立の小中学校の土地の有効利用を、多施設複合化、多層化を。
女性, 65～69 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●家族が、文化センターや、学校体育館など、利用している。予約は大変な様だが、安値で、クーラーもありありがたいとの事。今後も利用するそうです。 ●学校のグラウンドなどの施設は、まず子どもが優先では、ないでしょうか。いろいろな年代世代と共に、安全な場所で活動できる場になればと考えます。 ●平和島区民プールを度々利用して有りがたく思っています。 ●民間の施設管理の仕事を長くしていますが、東調布公園プールの保守、修理のための休館期間が異常に長く、運営効率が大変低く感じます。利用仲間もまた休館かと不満を言う人が多いです。年末年始の休館も長く、利用者数を上げて、収益を最大化する発想が希薄に感じます。休館時は世田谷区の総合運動場温水プールを利用していますが、休館は月 1 回、年末 3 日間の休館のみで元旦から営業しており、経営的な観点での再考を希望します。 ●健康維持のため、区民を中心としたサークルで週 2 回区内施設のテニスコートを利用しています。河川敷のクレイコートは、前日と当日の天候が悪いとコート不良となり利用中止となります。小雨でも利用できるオムニコートに変えていただくと助かります。河川敷内にオムニコートを作れないならば、別の場所に移動させてもらってもかまいません。近年は、天候悪化でクレイコートが利用できないケースが多発しており非常に困っています。
男性, 70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ●夫婦とも 70 代前半、ゆうゆうくらぶ、シニアステーションの存在も知りません。この先、利用したいと思いますが、今は積極的に利用したいとは思いません。たぶんサービスの内容を理解していないからだだと思います。加えて、年代別の集まりより

	<p>も、いろんな世代の人との交流を求めます。例えば、近くの特持小学校体育館で地域のみんなで集まって体操したりスポーツしたりしたいです。近所に障がい者のグループホームもあります。その入所者の人たちも参加できるよう特持自治会と行政に動いてほしいです。年代別ではなく、地域別に！！</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東地区（調布地域）に総合スポーツ施設がないです。 ●萩中公園の野球場二面（少年用、大人用）あるが、平日は、あまり使っていないのに、一般区民は入って運動することも出来ない。にもかかわらず、有料であるので、メンテに大きな金をかけているように思われる。この財産を区民全体の福祉の為に使用することが、限られた野球を趣味とする人々の使用と、少しばかりの使用料の収入とをはかりにかけて良く検討して欲しい。野球場は多摩川河川敷でやれば良い。地球温暖化の中、樹林、緑地地帯を増やすことの方がより区民全体の福祉になると考える。
女性, 70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ●小学生が5、6年になると体に体力がありあまっています もう少し走りまわったり、おにごっこしてもいい所を作ってほしいです。わが家の孫も防災公園で走っていたら老人におこられたと帰って来る だからゲームばかりしている ●都営住宅内に、季節関係なく高齢者が、利用しやすい運動施設、ラジオ体操、など、気軽に参加できる場所緑が多くベンチのある公園（小さくても良い）が、ほしい。 ●〈図あり〉雨の日でも、ウォーキング出来る、1周コースが品川健康センター（北品川にある）欲しい。

【大規模ホール等施設について】

男性, 35～39 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●複合・多機能施設は相性を考えて設置すべき。図書館や展示施設の様な静かさが求められる施設と、集会所のような騒がしさが許容される施設は分けての統廃合を望む。防音・録音施設や音楽ホールは需要があり積極的に維持して欲しい。その他施設は全廃するべきだ。活動内容が集会所や小中学校でできる事とかぶっている。また特定の政治的目的に沿った施設(特に男女平等推進センター)は時代にそぐわないので廃止すべき。 ●民営のイベントホール等が存在する中、義務教育機関など代替困難な施設を除き、区運営の施設は必要最低限にとどめ、持続可能性ある区政に繋がるべき。
男性, 45～49 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●おおた文化の森では、自転車進入禁止の表示や柵が過剰に設置され、景観を損ねています。禁止ばかりが目につく現状は、まるでその地域にマナーの悪い人が多いかのような印象を与えており、せっかくの美しい施設が台無しで残念です。目的達成後は表示や柵を撤去し、元の景観に戻してほしいです。
女性, 70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ●以前、アプリコの地下の展示場で書道や華道、絵の展示をみました。ふらっと行って、目の保養にもなるし、又身近な芸術にふれることのできる良い機会だと思いました。広く区民に知らせたり、広報でもひんぱんに取りあげたりしてPRしてはいかがでしょう。心ある方々はぜひ観賞したいと思います。 ●とくに文化の森においてであるが、公務員の職員は一階に隠れて何を行っているか分からない。公的な仕事を行っているのは派遣職員である。彼女等は賃金も低く社会

	<p>的に保障されているとは言い難い。係長レベルの公務員が威張り散らしている。このような環境で綺麗ごとはやめるべきだ。区民に暴力を振るう公務員を処分すべきだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●現在、区民センターなどで社交ダンスを楽しんでいます。社交ダンス愛好家は高齢者が多いので1回 500 円で参加者は3～10 人程度です。建替で利用料があがるとサークル活動が維持できません。社交ダンスはある程度の広さが必要なので、区の施設は大変助かっています。抽選も倍率が高く、できない週もあります。高齢者の健康維持のために続けたいと思っています。社交ダンスのできる安い区の施設を増やしていただくと有り難いです。 ●大会等の催しものの人数が300～500 人位入る会場が必要です ●アプリコや下丸子プラザなど、コンサートや舞台等がある所は、常に何かを開催するようにすれば、大田区の財源に少しはなるのかなと考えました。(現在実行されていれば、知らなかったと言うことですみません)
--	---

【集会等施設について】

女性, 30～34 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●池上会館の建物をよく利用しています。利用頻度もありますが、建物として価値があるもの、残すべきものは安易に壊して欲しくないなと思います。 ●せせらぎ館がリニューアル？し駅とせせらぎ館の間にある地面のタイルが白くなっていたのですが、とても目が痛くなります。(太陽で反射して) あそこの道を通らないと、せせらぎ館へ行けないのでもし今後タイルを変えることがあれば、白は止めて頂きたいです。
女性, 35～39 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもと一緒に過ごせる施設(田園調布せせらぎ館)がたくさん増えたら嬉しい。
男性, 40～44 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●クラシック音楽の発表に使える施設ではなく、普段の練習に使用できる集会施設は、愛好家や演奏家の数に対して現状少ないように思えます。30 人程度でリハーサルできる部屋はニーズがあると思います。
女性, 40～44 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●カムカム新蒲田ができ、中高生が音楽室など安い値段で借りることができ助かっています。 ●雪谷文化センターの調理室器材が汚い
男性, 60～64 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●集会室等を保護猫の譲渡会等に使用させて欲しい。
女性, 60～64 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●老人や子ども向けのサービスばかりで、社会人が使いたいようなサービスが無い。また、そのサービスがわかりづらい。ちまちました集会所よりも、いろいろな機能を集約した施設を望む。また、予約等もネットで完結できるシステムにしてほしい。先月まで仕事をしていた者の感想です。 ●池上センター施設設備が古過ぎ。トイレも調理設備も古過ぎ。
女性, 65～69 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●私は区内で卓球チームに入って休日・夜間に活動しています。文化センター羽田コミュニティは便利です又、北糀谷小、羽中にも参加することがあります 継続して下さい。 ●嶺町文化センターの和室を月3 回利用しています。こちらはエアコンの温度を調整できますので快適に活動ができます ところが田調調布せせらぎ館(多摩川)を義母は、マージャン教室で利用していますが、エアコンを全館で管理しているため、

	各部屋で調節ができず、寒くてたまらないそうです。高齢の方も多いので対処して頂きたいと思います。電気代の無駄でもあると思います。
男性, 70 歳以上	●山王高齢者センター、馬込区民センターを週 6 回利用している生活の重要な一部となっている
女性, 70 歳以上	●旧小学校あとの教室の貸し出しで、サークル活動などを行っていましたが、そのような教室の貸し出しが出来る所がどんどん減って来ています。区民のいこいであるサークル活動が出来なくなるので残念でなりません。 ●文化センターの施設はどの場所も築年数が古く、老朽化が進んでいます。利用率は低いと思うので、徐々にでも対応して頂ければ利用しやすいです。 ●1. せせらぎ会館、2F の集会室のカギの改良をお願いします。公共施設は、老若男女、あらゆる人々が使いやすい事が大切であり底（下の所）にカギが有る事、自体変である。至急、改良してもらいたい。デザイナーの考えであるとしたら滑稽である。2. 同じくトイレのコート掛？ドア上の方に有り、老人子どもには、かき出し掛ける事が出来ない。背後の棚？の奥行の中もなく、荷物も置きにくいですね。

【区民利用その他施設について】

女性, 55～59 歳	●公共施設を統合・廃止することは絶対に必要であり喫緊の課題です。特に目的を限定した男女平等推進センターなど役割を終えたものは他の建物との集約化等によりコスト削減や効率化を図るべきです。老人いこいの家は、利用率が悪いのであれば、ミニ図書館・漫画アニメコーナーの併設など一般区民も利用できるようなしたらよいのではないのでしょうか。小中学校の一般開放は防犯上の観点から絶対に反対です。
女性, 60～64 歳	●男女平等センターは要りません。LGBT 法案など絶対に反対します。子どもに対してLGBTなどの教育は要らない。

【老人いこいの家・シニアステーションについて】

女性, 35～39 歳	●ゆうゆうクラブに関して、もったいなさを感じます。学童保育不足が顕著化しているので、高齢者の利用時間を短縮し、学童保育との兼用など、検討をしていただきたいです。
女性, 55～59 歳	●公共施設の老朽化と人口減少に対応するため集約、複合化はやむをえないと思います 生産性の低い施設は廃止もしくは民間委託へ小・中学校の統合、高齢者施設の増設を早急な課題として積極的にとり組みを願います。23 区内でも特に人口の減少、高齢化が早い気がします
女性, 65～69 歳	●また現役で仕事をしているので利用できませんが、これからますます高齢化していくので、そういう方面の方が利用し易い場所を増やしてほしいと思います。
女性, 70 歳以上	●シニアステーション体験してみます ●老人いこいの家で体操させていただいています 半年に 1 回に抽選でしていますが、もう少し、わかる様な方法でおこなってほしいです

	<p>●公共施設の複合化・多機能化は、それにより総量を削減しつつ、施設の機能も維持できる点で、大田区の公共施設の現状に対する対策として、有効でありうると思います。しかし、公共施設の複合化・多機能化は、施設が大規模になり利用したい施設にたどり着くまでが一苦勞となりそうです。公共施設の例ではありませんが、大森町駅や池上駅は、建て替えられたことで非常に利用しづらくなりました。ホームにたどり着くのが大変なのです。問 20 の「複合化の事例（イメージ）：カムカム新蒲田」ではシニアステーション新蒲田が3階にあるので、私のような高齢者は疲れてしまいます。公共施設の複合化・多機能化は、高齢者などの弱者の利便性も考えて計画してほしい。例えば、高齢者用の施設は1階に作ってもらうなどです。</p>
--	--

【特別出張所について】

女性, 25～29 歳	<p>●出張所は本当にありがたいです。小さい子どもがいるので本当に助かっています。</p>
男性, 60～64 歳	<p>●昭和の時代とは異なり、現代では区民の志向が多様化する一方で民間のサービスが充実してきており、公共施設の在り方は変化しています。施設を集約し、稼働率を上げることが必要だと思います。新しくなった千束特別出張所のように、学校と同じ敷地内に整備するのが良いと思います。</p> <p>●鵜の木特別出張所に 20 年前くらいに証明書の申請に伺ったところ窓口には一人で対応されている女性の方がいて 私の順番は 2 番目で 待っていました。奥には年配の男性が新聞を読みふんぞり返っていました。新聞を読んでいるくらいならなんで対応してくれないのかとすごく不快に思い民間の会社であればこんな対応はあり得ません。施設があってもこういう無駄な税金泥棒の公務員は排除されるべきです。</p>
女性, 60～64 歳	<p>●特別出張所等は書類を入手する際重要な役割を担っているにも関わらず、平日の遅い時間や土日に窓口業務を行っておらず、この時間に仕事をしている人は利用困難です。土・日等は交代制にし窓口業務を是非行っていただきたいです。先日も田園調布出張所に仕事を抜け出し書類を取りに行きましたが「30 分かかる」と言われ待っていましたが 45 分経っても受け取れず、一度仕事に戻り再度出張所に出向く事になりました。改善して欲しい！！</p>
男性, 65～69 歳	<p>●申請手続きや選挙の投票で特別出張所に足を運ぶことが度々ある。特別出張所は整理の対象にすべきでない。</p>
男性, 70 歳以上	<p>●特別出張所（入新井）は、自宅の近くで、便利です。蒲田の区役所迄出向く必要がなく、助かっています。しかし、出張所の職務範囲に制限があり、一部はやむを得ないと理解するが、もう少し、出張所の権限を増やす方向が望ましい。何かと云えば、本省に聞かないと答えられないという事が、多すぎます。何の為の出張所か判らなくなる時がある。本省の権限がそれ程えらいのか？もっと権限を移さうすべきです！！本庁の職員と出張所の職員をもっと交代させ、権限を移すべき！！本省の役所が権限に固執し、出張所に委ねないのは、小役人根性の現れ！！もっと人事交流を行い、出張所への権限を増やすべき！！出張所の職員が劣るなら、研修を徹底するなど方法はある筈、とに角、権限に固執する役人根性を捨てる事からスタートする事が肝要！！民間企業の厳しさをもっと見習え！！貴重な税金で生活している事をもっと自覚して区民の為に役立つ仕事をする努力を真剣に考えるべき！！出</p>

	張所職員の考え方にも大問題がある。区民ではなく、本庁の顔色を伺って仕事をしているかと思われる事が多すぎる。誰の為に、何の為に仕事をしているのかを考えれば、答えは明白！！
女性, 70 歳以上	●赤松小学校内に千東の出張所や地域包括センターが併設されとても便利に使わせていただいています。

【その他について】

女性, 20～24 歳	●減らしたり無くすのも最終的には必要だと思うのですが、もっと施設の広報活動をして欲しいと思っています。あと支援施設とか、交流するイベントも同年代がいるのかとか気になって敷居が高そうで、知っていても参加するのが難しいです。SNSとかの広報ももっと詳細を知りたいです。
男性, 25～29 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●この意識調査のような無駄遣いをやめ、公共施設の維持、拡充を図るべきだ。 ●住民税が上がるのなら引越しも検討します ●認知度が低く、民間サービスを利用することが多く、もったいなかったと感じます。年配以外への優遇もお願いします（バスとか…） ●このようなアンケートを通じて公共施設に関する興味がわいた。SNSなどで発信して、便利な施設があることを周知してほしい。 ●高齢化が進んでいるのはわかりますが、若者に寄り添った方が地域が活性化すると思う ●公園等の施設の利用案内の看板が日本語での表記しかない場合が多く、ルールを理解せず利用する海外の出身の方が多く見受けられます。施設の利用案内看板の多言語化をして欲しいと考えます。 ●難しいと思いますが一部の人だけが得するのではなく皆が平等に楽しく生活できる区にしてほしい。
女性, 25～29 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●問 22 の学校施設を開放することは、活用としては良いと思うが、社会が多様化が進み、予想をできないような事件・事故があるため、子どもたちの安全性が心配になりました。施設という名目で侵入した人によって危害が加えられることがないのなら、活用しても良いと思います。 ●最近のふるさと納税制度が一般的になり、住んでいる自治体の住民税が減収になっているときいたことがあります。大田区の場合はどうなのかわかりませんが、もし税の減収が原因で、今回アンケートにつながっているのであれば、大田区民にわかりやすくアピールしても良いと思います。（税の減収が一因で建物の更新費用が積み立てられていない、など。）
男性, 30～34 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●人口の減少により、税収入が少ないので見合った運営をしていかなければならないと思う 今から未来の現実を見据え解決策を考え始めた事はとても良いと思う ●1歳の子どもがおり、児童館を毎日利用しています。行動圏内にある児童館は各館毎に特色ある企画や居場所づくりが行われており、運営に関わる皆様に感謝しています。ただ、全施設が一律で日曜休館となっているのに不便を感じており、土日どちらかの休館に分散いただくと幸甚です。子育て世代はしばしば狭小な住環境を余儀なくされており、猛暑も相まり子どもの遊び場として児童館の価値は益々高

	<p>まっているものと考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●これから子どもが就学する親として、小中学校に関しては、キレイな校舎及び広い校庭を強く望む。人口の割合に高齢者が多くなろうとも。子育てを安心してできる、子育てをしたいと思う環境づくりを引き続きお願いしたいです。正直今現状は利用しづらいし、子育てがしにくい。本当に便利、快適になるのであれば、区民税の上昇も異議はない。しかし、都との連携等努力はして下さい。
女性, 30～34 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●よりよいものへするために、働きかけて下さり、また、日頃よりありがとうございます。少しでもお力になれば幸いです。今後もよろしく願いいたします ●子どもが少なくなる中、年よりばかりになって、若者がいつかないのではよくない。 ●耐震に懸念がある施設などがある場合は、耐震がきちんとした建物内で複合化し、一つにまとめるなど、色々と対策方法はあると思います。
男性, 35～39 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもが、これから成長し学校へ行く家庭ですので、子ども達が安心して過ごせる様な環境づくりをしてほしい。大田区民として生活できる事感謝している。 ●保育園、小学校、中学校などの教育設備を充実させ子育て世帯を区に引き込む施策が人口減少のカーブを緩やかにすると思います ●畑の貸し出しが減ったのが残念です ●森林・環境税を廃止してほしい。 ●施設を必要としている利用者の声をきくことがとても大切だと思う。また、施設についての広報や周知も積極的に行ってほしいと思った。 ●独身男性が利用しているのかわからないので、何かのタイミングで案内があると嬉しいです。 ●子育て世代、これからの時代を担っていく小さな子どもたち向けに投資をして頂きたいと考えます。高齢者向けの施設等々についても一部理解はしますが大田区の人口増加に繋がるような将来性のある街づくりをお願いします。
女性, 35～39 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●施設等は、ほぼ利用してない為、関心はない。アンケートをするのであれば回答した人に何かあると答える人も増え良いと思う！ ●児童館が多くてありがたいです。日曜日にやっている子育て支援施設があるとありがたいです
男性, 40～44 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●治安の良さを継続してほしい。 ●子どもの活動場所・機会の充実や、子どもの安心・安全への配慮などを優先して、在り方をご検討いただくと助かります。 ●具体的な改善案について、積極的に区民へ公表して頂きたいと思います。宜しくお願いします。
女性, 40～44 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●いつもありがたく利用させていただいています。子どもがいるので子どもがよく行く場所が綺麗だと嬉しいです。 ●公共施設の床面積を削減することがなぜ費用削減につながるのか、資料を読んでもわかりませんでした。論理に飛躍があるように見えます。 ●必要なものは残す維持、不要なものは出来るだけ削減と思いますが、要不要は誰が決めるのか？幅広い年代の意見を取り入れて決めて欲しい。学校施設の複合化、多機能化は、良いと思いますが、実施の際には、小中学生の安全、セキュリティや学

	<p>校の先生の負担が増えないようにして欲しいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校を一般開放するについては、近年は事件も多く、生徒が居る時間の使用は反対です。働いている時に安心して子どもを見て頂ける場所の方が、お子様をお願いする家庭も多くなり人口増加も期待できるのではと思います。親としては子どもを安心してお願いできる場所と時間によって少し遠くても安心して過ごせる方を選ぶ方も多いのではと思います。年が小さい子程心配が多いと思うので、子どもの安全とお願いできる時間が決め手になる方も多いのかなと思いました。ただ、働いて頂く方にもご家庭があるので難しい事かなと思います…後はクレーム等ですね…高校生位に子どもが大きくなってくれたら親も安心して働けるのかなと。全く話は変わりますが、池上公園は変態が多いから、子どもは特に気を付ける様にと時々聞くので、行かせないようにしつつ、所々に子どもが助けてほしい時に鳴らせるベル的な物や、ボタンを押すと警察につながる物を公園以外にも暗い道路にあると良いなと思います。(昔は公衆電話に赤いボタンがあり、それを押すと110番につながりましたよね。) そうゆうのです。もしもの時に「されてから」よりも「されそうだった」の段階ですぐに助けを求められる場所があると安心する方が多いのかなと思いました。職員の皆様、日々お疲れ様です。と、ありがとうございます。もう少し暑い日が続くそうなので、お身体にお気を付けてお過ごし下さい。 ●沢山、色々な催しをしてくれているが、興味のある催しを探し出すのが紙ベースが多く、探し出すのが困難。なかなかチラシに出会えないため、ネットなどで広く周知してほしい。また、子どもだけで過ごせる安全な居場所を作ってほしい。(学校の開門が保育園よりも遅いいわゆる小一の壁対策等)
<p>男性, 45～49 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●まず削減すべきは、京急蒲田駅内の大田区観光情報センターではないかと愚考いたします。 ●区政の財政はふるさと納税制度によって苦しくなっている。国が早くふるさと納税制度を廃止するべき ●小中学校に不特定多数の人が近づき易くなる方向は反対です。不審者の問題、子どもと老人が頻繁に行き交うと事故を誘発する問題があります。妻がPTAボランティアで何回か手伝ったのですが、NPO主催の子ども向けイベントは、毎回無理に人を集め、ポジティブな感想を書く事を強制しており、疑問が多かったそうです。NPO主催のイベントへの出資の見直しと、彼らが主に利用している施設の縮小を希望します。 ●施設の入場券を受け付ける際など、テクノロジーを導入し、人員経費削減、無人化を進めるべき。知識もない、仕事のないシニアが意味なく雇用されているケースが散見される。 ●公共性を保つのは大変なので、民間企業に渡すなど、検討をして財政を良くしてもらいたい。 ●人口減によって公共サービスを適正化しないといけない背景を理解します。適切な税金の活用をお願いします。
<p>女性, 45～49 歳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●いつもありがとうございます。 ●物価高が著しい現在においては、残すべき施設と廃止する施設をきちんと選別し、住民税の見直しをしてもらいたい。

	<ul style="list-style-type: none"> ●人口減少により小学校の空き教室が増えるのであれば、老朽化施設の機能を移し統合することで維持費の削減が図れると考えます。また、学校という場所に外部の人間が入ることに懸念があるのであれば、老朽化施設の建替費用、維持費用をセキュリティ対策に使う事や、マイナンバーカードによる本人認証を必須とした入場退室を行うなどデジタルを活用した安全確保も可能になると考えます。 ●公共施設の現状をみて、小中学校の割合が 50%なのに驚きを感じました。都内でもどうしても少子化がすすんでしまっている以上、小中学校の施設をもっと、活用できる（状況に応じて、変化できる）ように、たてなおしをするなら投資してほしいです。しかし、小中学校の施設の充実と、安全性がなければ、少子化もすすむ一方だと思うので慎重に計画をたててほしいと願っています。 ●身体の不自由な方や高齢者の方の為にコミュニティバスの路線と本数を、もう少し増してあげてほしいです。例えば、各地域の大きい病院の前で停車してもらえるように。高齢者の方々の電車の乗りつきは大変です。公共施設も大事ですが、それには利用しやすい通りやすい身体あつての利用だと思っています。 ●老人・障がい者・子どものための施設の充実を望みます。立派な施設ではなくても良いですが、手軽に立ち寄れる場があるといいと思います。
男性, 50～54 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●現役世代が利用する機会のない施設が多いが、自身も今後老後の生活に入っていくことを考えたとき、こうした施設がない、もしくは少ないのは少し心もとないです。といっても維持費を確保するために住民税などが上がるのであればそれも困るので、施設が縮小していくのは仕方がないのかなと思いましたしこれは大田区にかぎった話ではないのだろうな、とも思いました。 ●どんなイベントか不明。区民が利用しやすいように待遇面の強化 ●無駄を省き、必要な部分には潤沢に税金を投入し、より魅力的な大田区にしていってほしいです。 ●限りある税金なのでよく検討して、未来の為に大切に使う様にしてください。 ●若い人でも積極的に使いたくなる施設を増やしてほしい ●稼働率が低かったり必然性が低い物・代替が利く物は、慎重に検討を尽くした上で統合・廃止もやむを得ないと思う。ただし事前に当該施設の利用者や近隣区民との対話・協議は必須とし、今回の様なアンケートも含め全区民的な意見収集や周知も定期的に行って欲しい。 ●子どもにもっと特化した施策を打ち出して、子育て家族を誘致すべき。
女性, 50～54 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●この問題を初めて知りました。ご担当の皆様には大変かと思いますが、がんばってください。また協力できる事がありましたら参加させていただきます！ ●公共施設に限らず大田区が抱えている問題をもっと知りたいと思いました ●メリハリをつけた効果的な施策を期待しています ●公共施設と言えるのか判りませんが、大田区は自転車利用者が多いものの、駐輪場が少なすぎると思います。病児保育も少ないと思います。子育て世代が多く住まないと、大田区の人口は減少していくと考えます。 ●複合化であれば、出来るだけ、アクセスが良い立地を残すようにした方がよいと思う。新しい施設は、綺麗で使いやすいけど、駅から離れている・バスも少ないなど、交通弱者には利用が厳しくなる傾向があると感じている。

	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの施設と大人の施設を分ける必要はないと思います。小・中学校の建て替えの時に近くの住民も利用できるホールや多目的施設も併設できると利用状況が増えると思います。また、利用する方法もネットから申込みができたり、区民に広く知らせるなど、簡単な方法も必要だと思います。
男性, 55～59 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●サービスの品質を維持しつつ、工夫と智恵で高齢化を抑制してほしいです。頑張ってください。 ●多摩川駅前のせせらぎ公園、多摩川台公園は、老若男女問わず、周辺地域からも人が来て、とても良いと思う ●広く平等に取り組む必要がある ●文化、スポーツ等の施設維持の赤字の為に、教育、医療、福祉の財政を圧迫しない事を望みます。 ●イベントができる場所は、●●さん、●●さんなど、魅力的なコンサートの誘致や、他の施設は質的向上を図るなど、工夫が必要ではないか。また、●●などがどうなるかわからないし、書籍がどうなるかわからないが、世の中動向とのバランスも考えないと使ってもらいにくいのではないか。 ●過去踏襲に拘らず新たな取り組みを期待しています。 ●机や椅子等、伝統工芸を大事にして頂きたい。 ●今回のテーマと関係ないかもしれませんが、道路の街路樹は少なくすべきだと思います。なくなれば歩道・道路も広く利用できるし、手入れの費用もいらなくなると思います。 ●移動手段の検討が必要かと。
女性, 55～59 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●利用しないから、あれこれ聞かれても困る 現状もわからないし… どうせ意見は反映されないだろうし 公共施設よりも改善するところが沢山あるのでは?? ●情報を目にする機会が少ない、駅やスーパーなど普段の生活で通る場所で目に入れば身近に感じられると思う ●子どもが遊べる施設や、困り事を抱える人達の施設は必要と思います。 ●障がいの子どもが成人した時にいこいの広場の様な場所がほしい。
男性, 60～64 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●これからも、がんばってください！おつかれ様です！！ ●大変かと思いますが、応援します。 ●調査や決定が遅い。資材の高騰や人件費の高騰がどんどん進んでいるため、さらに区民からのお金が必要になってくる。働き方改革のため、施設完成が伸びる。 ●・公共施設の更新費用が今後増大していくと思われ、物価高、収入減等を踏まえ、不要と思われる公共施設は削減すべきと思います。不要と思われる公共施設は主に利用頻度や稼働率が低い施設です。・公共施設の更新費用が増大するにつれ、住民税が増大することをかなり懸念しています。以上 ●無駄な歳出を減らし、税金を有効に活用していただきたい。 ●交通アクセスのよい場所（土地）は区の財産として残すべきと思う。施設の統合、新設によって、今まで利用してきた団体が利用できなくならないようにしてほしい。企業なども利用できれば稼働率も上がり、財源になるのでは？学校の一般開放については、学校教育が優先であるのは、もちろんだが、先生方（管理職）の負担にならないような運営であることが前提だと思う。

	<ul style="list-style-type: none"> ●PRを、世代別をお願いします。発信内容を世代別、年齢性別別に企画して、SNSサイトを利用してほしい。そのコストも負担すべき
女性, 60～64 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●乳癌を現在治療中でありすごくお世話になっており感謝しており、何をしたらいいのかわかりませんが大田区がよくなる様願っております ●もう少し高齢者にやさしくしてほしい すみやすくしてほしい！！なんでも高い ●土地を一度手放したらその時にはお金になるが二度と戻らない地域、活性化につながる何かが出来ればよいのだけれど… ●生活のために、日中仕事をし、空いている時間は、年老いた親の世話。(介護まではしていませんが、時間の問題です)そして、家族との生活のために家事をしています。なかなか個人の時間が持てないのが現状です。区の施設の利用可能な状況を誰もがわかりやすく知る機会があったらとても有難いです ●近隣への関心がなくなってきた今、地域の人達が関心持てるような行事ごとや防災面での活用方法、町内加入を促し地域活性化を図る上の利用方法を考えて頂けたらと思います。 ●本調査で現状を初めて知りました。現在はまだ時間的に余裕がなく、利用することがほとんどなかったのですが、今後の生活を考えて関心をもっていこうと思います。(利用してみたいと思った施設が沢山ありました)
男性, 65～69 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●うぐいすネットを利用しているが、実際に利用する人がこのシステムを作ったとは思えないぐらい不便。使いにくい。抽選申し込みも予約の仕方もやりにくい。ネットを使い慣れている人に有利なこともこのうぐいすネットの不満。電話予約を廃止したことによる今のうぐいすネットは不満。時代に逆行するけれど、アナログの時の平等性の方がよかった。ネットに偏らず、アナログや電話利用のあり方も重視すべきだ。 ●減税して下さい。 ●大切な区税なので無駄な使い方をしない様、強く要望致します。
女性, 65～69 歳	<ul style="list-style-type: none"> ●今後、自分も高齢者の仲間入りをするにあたり、誰かの役にたち、仲間もいて、お小遣い程度の収入にもなる、そんな居場所が出来たらいいな…と思います。 ●少子高齢化が進む中これからの生まれてくる子ども達の保育園などの充実や統合を含めて改革していただきたいと思います。子どもに住みやすい所でないと若い人は外へ行ってしまうと思う。 ●大森駅北口はベビーカーや高齢者にはエレベーターが必要です 山王小の前の道路の拡張、人が両側に歩くのであぶない横断歩道の位置が悪い為、人が両側に歩く ●大田区のためご尽力いただき、ありがとうございます。今回のアンケートには、公園についての項目はありませんでしたが、子ども達がのびのびと遊べる公園、場所がもっと必要だと感じています。子どもを健全に育てることが大田区の未来のためにも必要だと思います。財政面など困難はあると思いますが、どうぞ、よろしくお願いいたします。 ●アンケート作成、結果収集等にかかる費用がもったいない、その分を推移費等にあてる方がよい、区民の考えや思いはもっとコストのかからない方法で充分あつまると思います。自分自身は、興味のあるもよし等があれば参加するつもりです(一応区報とかには目を通しますし)

	<ul style="list-style-type: none"> ●・施設の統合・廃止等は、状況により仕方のない事と思います。元気で通える人にとっては重要な場所になりますので、統合しても持続してほしいと思います。・このようなアンケートで知り得る情報が多くあります。日頃から、積極的に、自ら接していかないとわからない事が多いです。もっと区民1人1人に、わかり易く伝えてもらえれば嬉しいです ●防災公園を、多く造る（大田区内で） ●センスのある民間企業にプランニングさせたら良い。 ●今年は記録的な猛暑でした そんな中家族がコロナに感染し、家庭内感染を回避すべく外出をしていましたがとても大変でした コロナが5類になったとは言え、家庭内感染をすると全員動きがとれません 当初のような食事等の手厚いサービスは無くとも同じ空間を避ける事が出来る施設があれば助かるなあと思いました それからエアコンが無いご家庭の為に「すずみ処」もあればと思います ●誰もが参加しやすい催し物や、サークルを増やして欲しいです ●施設を集約化して管理しやすくした方がいいと思います。ただ、老人にとっては使いやすいのは近隣の施設なので民間との連携も考えてはいかがでしょうか。利用料もある程度値上げするのは必要だと思います。 ●地域に偏りがある 文化施設を羽田方面にも作ってほしい
男性, 70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ●公園のトイレにみんなのトイレが多く設置されているのが一番うれしいです。只私は和用、丸い小さいトイレは使用できません。世田谷に行った時は馬事公園のトイレに行きます、すごくきれいです。トイレは用をたすだけの場所ではなく気持のリフレッシュが出来仕事に励む事が出来ます。これからもみんなのトイレをハイ設したトイレをふやしていただければうれしいです。仕事にも励む事が出来 80 歳こしても元気なのだと思います私感ですが宜しく願います。 ●利用料で維持できない施設は全て廃止すべきです。早急に採算のとれない所は、廃止してください あれば便利と言う人が必ずいると思いますがこのアンケートに書かれている施設は全て無くても困らない もっとダイエットしましょう アンケートありがとうございました 中々、意見述べる機会がないので、こうしてアンケートで区民に問うのは良いことだと思います ●ソラムナード羽田緑地について、以前は多くの人（特に高齢人）が釣等をしてたのしく遊んでいました。現在は柵が出来て人がほとんどいません（休日は散歩）人が少しみうけられます 柵をなくして川辺で元気に多くの人達と遊びたいね！ ●今は全く利用していないが自分から積極的に利用したいと思う ●施設で行われる行事がもっと分かる様に知らせる方法を考えて、区民が周知出来る様にして頂きたい 知らないために利用していない物が沢山ある様に思う ●施設の内容・利用法のPRをもっと度々やってほしい ●日本（大田区含）の財政状況及び少子高齢化を踏まえると削減はやむを得ない但し削減に際しては、中～長期の展望と区民に明示し、計画的に行うべきである。必要な施設については有料化（値上げ含）も考えるべきと思われる。 ●品川区が色々、やっているが大田区は少ないと思う 大田区もまけないでやってほしい
女性, 70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ●未来の大田区のご発展を心より願っています。よろしく願い申し上げます。みな

	<p>さまのご努力心より感謝しています。ありがとうございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●長い間お世話になりありがとうございました 93 歳（女） ●ありがとうございます ●大田区の東口の方には緑が少なく公園もちいさい、盆おどりもダメとうるさい人もいるが、とにかく、人口が東口あたりふえているのに、われわれは、もっと、緑がほしいです ●参加したい体操教室とかの催し物の抽選になかなか当選しにくい ●質問の答えになっていないかもしれないが、蒲田駅から京急蒲田駅までの地下延長工事。無駄に思える。今、こうした工事が必要なのか？疑問を感じている。 ●統廃合を前提とした設問の設定（問 19 以降）に疑問があり、回答はしませんでした。統廃合による複合化した大規模施設建設は見直すべきで、地域住民が検討できる場をまず設けていくべきです。特に学校の複合大型施設は、建設に年月もかかり、利用する主体が誰なのか不明確なものになっていると思います。一律 40 年で壊して建替ばかりでなく、耐震補強などで存続可能なのではないかなどの検討がされてないと思います。 ●「公共施設について」戸惑います。私といたしましては、86 歳の老女ですので時間がかかりました。 ●高齢者の使用も考慮してほしい ●公園の利用 ルールを明記して下さい。禁煙、ネットにサッカーボールを当てない（個人で注意すると時に反抗的な言動が返って来る）、ゴミ捨て禁止（いつもボランティア的に拾っています）など。外側でなく、内側にも目立つように提示してほしい。 ●私達の大切な税金です、何に使われるか具体的にわかりやすく知らせて頂きたいと思います。 ●公営住宅について 公営住宅に 70 歳を過ぎた人 1 人で 3 LDK とか使用している 1 人住まいの人には、1 K の部屋に移動してもらい若い人達に安く貸す、生活に余裕が出来ると自然と子どもが増えると思います。子どもを増やす事に考えを持って行ってほしいと思います。表を歩いても子どもの声が聞こえないのが寂しく思います。 ●施設を作るのではなく、広い土地を、災害時に避難場所として、使えるような（原っぱ）所を是非あちこちにほしいです。 ●問 23 の答えの様な統合や廃止は区民から認められると思います それらの決定についてはその情報を区民に報せて欲しいです ●安価で楽しめる音楽演劇等の機会を多くしてほしい ●高齢者が増えているので、大田区報の文字を少し大きくしてほしいです。色々な施設でどんな事をしているのか、わかりやすく見やすいようにしてほしいです。出張所や図書館は近くにあると利用しやすいので、減らさないでほしいです。 ●教育環境や安全性の確保を大前提が一番大切なところですネッ！！私も“自力”で参加出来る事が有れば参加したいと思います！！子どもは、国の宝ですから…。 エイエイオ～。
その他, 70 歳以上	●少子高齢化の中で自然災害の準備が考えられる中よいアンケート有りがとうござい

	ました 94 歳 あたり前の漢字が出て来ず失礼致します
--	-----------------------------

【なし・わからない】

男性, 40～44 歳	●特になし
男性, 50～54 歳	●特に無し ●担当責任者に一任します。
女性, 55～59 歳	●自らの勉強不足のため、この資料を見ただけではどう考えてよいのかがわからず、ハッキリとした回答を示すことができませんでした。
男性, 60～64 歳	●特にありません。
男性, 65～69 歳	●特になし ●特にありません。
男性, 70 歳以上	●特になし ●特になし ●特にございません ●特になし ●別にナシ 歩いて行くのに苦勞するが行かなければいいので
女性, 70 歳以上	●特になし

令和7年度 大田区の公共施設に関する区民意識調査のお願い

日頃より、大田区政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

公共施設については、高度経済成長期に建築された施設が多く、全国的に老朽化が進んでおり、大田区でも今後、数多くの施設が改築工事や改修工事の時期を迎えます。加えて、今後は少子高齢化や人口減少をはじめとした社会情勢の変化が見込まれており、厳しい財政状況を迎えることが想定されます。

老朽化が進む公共施設の対応に当たっては、公共施設の規模・数量・質を見直すとともに、限られた財源を効率的に活用しながら、引き続き、区民サービスの維持・向上を図る取組を進める必要があります。

そこで、区民の皆様から広くご意見を頂き、今後の取組の参考とするため、本アンケート調査を実施することにいたしました。お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

- ・ この調査票は、区内にお住まいの16歳以上の方の中から、無作為に4,000の方を抽出し送付しています。
- ・ 本アンケート調査は無記名で行い、個人が特定されることや、回答内容が外部に知られることはありません。また、本アンケートは関連する事業の目的以外には一切使用いたしません。
- ・ アンケートは、同封のアンケート用紙の郵送、またはインターネットからの入力どちらかをお選びいただきご回答ください。郵送される場合は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。

令和7年8月

回答にあたってのお願い

- ◆ あらかじめ設けてある選択肢の中から、あなたのお考えに最も近い番号を選んで○印をつけてください。
- ◆ 回答の○の数は(○は1つだけ) **(○はいくつでも)** のように指定しています。

【インターネットで回答する場合】※別紙「インターネットでの回答方法」をご覧ください。
インターネットの回答ページはこちら →<https://logoform.jp/f/TxtX3>

【回答期限(郵送・インターネット共通)】**9月18日(木)**

ログインID: ****

パスワード: ****



インターネット
回答用二次元
バーコード



©大田区

《調査主体》大田区企画経営部施設整備課 (大田区蒲田五丁目13番14号) 大田区公式PRキャラクター
電話: 03-5744-1124 (受付時間 平日午前8時30分~午後5時) **はねびん**
《調査実施機関》株式会社タイム・エージェント 担当: 荒木(あらき)
電話: 0800-111-6661 (フリーダイヤル 平日午前10時~午後5時)

大田区の『図書館』についてお尋ねします

『図書館』・・・大田図書館、大森南図書館、大森東図書館、大森西図書館、入新井図書館、馬込図書館、池上図書館、久が原図書館、洗足池図書館、浜竹図書館、羽田図書館、六郷図書館、下丸子図書館、多摩川図書館、蒲田図書館、蒲田駅前図書館、大田文化の森情報館、田園調布せせらぎ館図書サービスコーナー

問1. あなたは、この1年間に『図書館』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

1. 週1回以上
2. 月1回以上
3. 年1回以上
4. 利用しなかった ⇒ 問1-1へ

(問1で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

問1-1. この1年間に『図書館』を利用しなかった理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 施設の存在又はサービスの内容を知らなかったため
2. 利用する機会がなかったため(読書に興味・関心がないため等)
3. 交通アクセスが不便なため
4. 読みたい本が無い、又は本の予約が取れないため
5. 施設が混雑しているため
6. 設備が古く使いにくい
7. 民間の類似施設を利用しているため
8. その他(具体的に：)

問2. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『図書館』を利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

※ 現在、利用している方もお答えください。

1. 利用したい
2. どちらかという利用したい
3. どちらかという利用したくない
4. 利用したくない

大田区の『展示等施設』についてお尋ねします

『展示等施設』・・・勝海舟記念館、熊谷恒子記念館、旧川端龍子邸、龍子記念館、郷土博物館、大森海苔のふるさと館、山王草堂記念館、多摩川台公園古墳展示室、馬込文士村資料展示室、尾崎士郎記念館

問3. あなたは、この1年間に『展示等施設』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

1. 週1回以上
2. 月1回以上
3. 年1回以上
4. 利用しなかった ⇒ 問3-1へ

(問3で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

問3-1. この1年間に『展示等施設』を利用しなかった理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 施設が存在又はサービスの内容を知らなかったため
2. 利用する機会がなかったため(展示内容に興味・関心がないため等)
3. 交通アクセスが不便なため
4. 入館料が高いため
5. 施設が混雑しているため
6. 設備が古く使いにくい
7. 民間の類似施設を利用しているため
8. その他(具体的に：)

問4. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『展示等施設』を利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

※ 現在、利用している方もお答えください。

1. 利用したい
2. どちらかという利用したい
3. どちらかという利用したくない
4. 利用したくない

大田区の『運動等施設』についてお尋ねします

『運動等施設』・・・大田区総合体育館、大森スポーツセンター、大田スタジアム、平和島公園水泳場、東調布公園水泳場、萩中公園水泳場、平和の森公園弓道場・アーチェリー場、矢口区民センター温水プール、平和の森公園相撲場

問5. あなたは、この1年間に『運動等施設』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

1. 週1回以上
2. 月1回以上
3. 年1回以上
4. 利用しなかった ⇒ 問5-1へ

(問5で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

問5-1. この1年間に『運動等施設』を利用しなかった理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 施設が存在又はサービスの内容を知らなかったため
2. 利用する機会がなかったため(運動する機会がないため等)
3. 交通アクセスが不便なため
4. 予約がとりにくいため
5. 利用料が高いため
6. 施設が混雑しているため
7. 設備が古く使いにくい
8. 民間の類似施設を利用しているため
9. その他(具体的に：)

問6. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『運動等施設』を利用したいと思いませんか。(○は1つだけ)

※ 現在、利用している方もお答えください。

1. 利用したい
2. どちらかという利用したい
3. どちらかという利用したくない
4. 利用したくない

大田区の『大規模ホール等施設』についてお尋ねします

『大規模ホール等施設』・・・池上会館（本館）、大田文化の森、大田区民ホール（アプリコ）、大田区民プラザ、大田区産業プラザ

問7. あなたは、この1年間に『大規模ホール等施設』をどのくらい利用しましたか。（○は1つだけ）

1. 週1回以上
2. 月1回以上
3. 年1回以上
4. 利用しなかった ⇒ 問7-1へ

（問7で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ）

問7-1. この1年間に『大規模ホール等施設』を利用しなかった理由を教えてください。

（○はいくつでも）

1. 施設が存在又はサービスの内容を知らなかったため
2. 利用する機会がなかったため（興味のある催し・イベントがなかった等）
3. 交通アクセスが不便なため
4. 予約がとりにくいため
5. 利用料が高いため
6. 設備が古く使いにくい
7. 民間の類似施設を利用しているため
8. その他（具体的に： _____）

問8. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『大規模ホール等施設』を利用したいと思いますか。（○は1つだけ）

※ 現在、利用している方もお答えください。

1. 利用したい
2. どちらかという利用したい
3. どちらかという利用したくない
4. 利用したくない

大田区の『集会等施設』についてお尋ねします

『集会等施設』・・・各区民センター、各文化センター、各集会室、新井宿会館、山王会館、ライフコミュニティ西馬込、田園調布せせらぎ館（集会室・体育施設）、池上会館（西館）、大森西区民活動施設（集会室）、コミュニティセンター羽田旭、ふれあいはずぬま、北蒲広場、新蒲田区民活動施設（カムカム新蒲田）、大森北区民活動施設（スマイル大森）等

問9. あなたは、この1年間に『集会等施設』をどのくらい利用しましたか。（○は1つだけ）

1. 週1回以上
2. 月1回以上
3. 年1回以上
4. 利用しなかった ⇒ 問9-1へ

（問9で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ）

問9-1. この1年間に『集会等施設』を利用しなかった理由を教えてください。（○はいくつでも）

1. 施設の存在又はサービスの内容を知らなかったため
2. 利用する機会がなかったため（興味のある催し・イベントがなかった等）
3. 交通アクセスが不便なため
4. 予約がとりにくいため
5. 利用料が高いため
6. 設備が古く使いにくい
7. 民間の類似施設を利用しているため
8. その他（具体的に： _____）

問10. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『集会等施設』を利用したいと思いますか。（○は1つだけ）

※ 現在、利用している方もお答えください。

1. 利用したい
2. どちらかという利用したい
3. どちらかという利用したくない
4. 利用したくない

大田区の『区民利用その他施設』についてお尋ねします

『区民利用その他施設』・・・男女平等推進センター、消費者生活センター、平和の森会館、休養村とうぶ、青少年交流センター、区民活動支援施設大森（こらぼ大森）、区民活動支援施設蒲田、おおた国際交流センター

問 11. あなたは、この1年間に『区民利用その他施設』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

1. 週1回以上
2. 月1回以上
3. 年1回以上
4. 利用しなかった ⇒ 問11-1へ

(問 11 で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

問 11-1. この1年間に『区民利用その他施設』を利用しなかった理由を教えてください。

(○はいくつでも)

1. 施設が存在又はサービスの内容を知らなかったため
2. 利用する機会がなかったため(興味のある催し・イベントがなかった等)
3. 交通アクセスが不便なため
4. 予約がとりにくいため
5. 利用料が高いため
6. 設備が古く使いにくいため
7. 民間の類似施設を利用しているため
8. その他(具体的に：)

問 12. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『区民利用その他施設』を利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

※ 現在、利用している方もお答えください。

1. 利用したい
2. どちらかという利用したい
3. どちらかという利用したくない
4. 利用したくない

大田区の『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』についてお尋ねします

『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』

・・・各老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）、山王高齢者センター、各シニアステーション

※ 老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）は、区内在住・在勤の60歳以上を対象とし、教養の向上、レクリエーション等の場を提供することによって、高齢者福祉の増進を図ることを目的としています。

※ シニアステーションは、区内在住・在勤の60歳以上（一部おおむね55歳以上）を対象とし、高齢者の元気維持・介護予防、社会参加のための事業を実施しています。

問13. あなたは、この1年間に『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』をどのくらい利用しましたか。（○は1つだけ）

1. 週1回以上
2. 月1回以上
3. 年1回以上
4. 利用しなかった ⇒ 問13-1へ

（問13で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ）

問13-1. この1年間に『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』を利用しなかった理由を教えてください。（○はいくつでも）

1. 施設が存在又はサービスの内容を知らなかったため
2. 利用する機会がなかったため（対象年齢ではないため、興味があるサービスがなかった等）
3. 交通アクセスが不便なため
4. 施設が混雑しているため
5. 設備が古く使いにくい
6. 民間の類似施設を利用しているため
7. その他（具体的に： _____）

問14. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『老人いこいの家（ゆうゆうくらぶ）・シニアステーション』を利用したいと思いませんか。

（○は1つだけ）

※ 現在、利用している方もお答えください。

1. 利用したい
2. どちらかという利用したい
3. どちらかという利用したくない
4. 利用したくない

大田区の『特別出張所』についてお尋ねします

『特別出張所』・・・大森東、大森西、入新井、馬込、池上、新井宿、嶺町、田園調布、鶴の木、久が原、雪谷、千束、糞谷、羽田、六郷、矢口、蒲田西、蒲田東 の18か所

問15. あなたは、この1年間に『特別出張所』をどのくらい利用しましたか。(○は1つだけ)

1. 週1回以上
2. 月1回以上
3. 年1回以上
4. 利用しなかった ⇒ 問15-1へ

(問15で、「4. 利用しなかった」とお答えの方へ)

問15-1. この1年間に『特別出張所』を利用しなかった理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 施設が存在又はサービスの内容を知らなかったため
2. 利用する機会がなかったため(窓口サービス・会議利用等)
3. 交通アクセスが不便なため
4. 施設が混雑しているため
5. 設備が古く使いにくい
6. 大田区役所本庁舎等を利用しているため
7. 民間の類似施設を利用しているため(コンビニエンスストア等での証明書発行)
8. その他(具体的に：)

問16. あなたは、今後ライフステージが変化した場合や、利用しなかった理由に変化や改善があった場合に『特別出張所』を利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

※ 現在、利用している方もお答えください。

1. 利用したい
2. どちらかという利用したい
3. どちらかという利用したくない
4. 利用したくない

今後の公共施設のあり方についてお尋ねします

※ 問17からは、同封しております別紙 **大田区の公共施設の現状** をご覧いただき、以下の質問にお答えください。

問17. あなたは、区の公共施設を取り巻く現状・課題について、知っていましたか。(○は1つだけ)

1. よく知っていた 2. 少し知っていた 3. 知らなかった

問18. あなたは、区の公共施設を取り巻く現状・課題について、関心がありますか。(○は1つだけ)

1. 関心がある 2. 関心がない 3. 今回の調査を通じて関心を持った

問19. 区の公共施設の総量(延床面積)を削減する取組について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。(○は1つだけ)

今後、大田区においても少子高齢化や人口減少をはじめとした社会情勢の変化が見込まれており、厳しい財政状況を迎えることが想定されます。

こうした状況を受け、区では、将来にわたる安定的な区民サービスの提供に向け、将来世代の負担にも配慮した健全な財政状況の維持を目的に、公共施設の総量(延床面積)を削減する取組を行っています。

※ 延床面積とは、建物の各階の床面積を合計した面積のことです。

1. 公共施設の総量を積極的に減らすべき
2. 公共施設の総量を減らすことはやむを得ない
3. 減らすべき施設とそうでない施設を選別した上で総量を減らすべき
4. 今ある公共施設は現状の量を維持していくべき
5. 公共施設の量はもっと増やして充実を図るべき



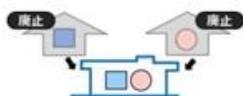
問 20. 区の公共施設の『複合化』や『多機能化』による、総量（延床面積）を削減する取組について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。（○は1つだけ）

問 19 に記載した公共施設の総量削減を実現するための手法として、**複数の公共施設をまとめる『複合化^{※注1}』や施設の空き時間を別の機能として有効に活用する『多機能化^{※注2}』**が挙げられます。

こうした手法は、セキュリティ等運営上の配慮が必要ですが、行政サービスのワンストップ化による利便性向上をはじめ、多様な方々が集うことによる地域活動の活性化等のメリットがあります。

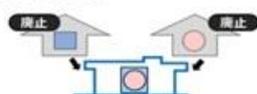
注1：複合化

複数の異なる機能を、一つの建物にまとめること。



注2：多機能化

複数の異なる機能を、様々な機能に使える一つの施設にまとめること。



《複合化の事例（イメージ）：カムカム新蒲田》

4階	▶ 中高生ひろば 蒲田
3階	▶ 地域包括支援センター新蒲田 シニアステーション新蒲田
2階	▶ 新蒲田保育園 新蒲田区民活動支援施設
1階	▶ 新蒲田保育園 子育てひろば
地下1階	▶ 新蒲田区民活動支援施設 (多目的ホール)

1. 賛成である
2. どちらかといえば賛成である
3. どちらかといえば反対である
4. 反対である
5. どちらともいえない

問 21. 公立小・中学校を活用した『複合化』等による、総量（延床面積）を削減する取組について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。（○は1つだけ）

問 20 に記載した公共施設の『複合化』等を進めるに当たっては、**一定規模を有する公立小・中学校の敷地を活用**することが考えられます。

区では、学校敷地の活用について、学校施設として必要な敷地を確保した上で建設可能な余剰がある場合に、教育環境や安全性、工事期間等に配慮して進めています。

1. 賛成である
2. どちらかといえば賛成である
3. どちらかといえば反対である
4. 反対である
5. どちらともいえない

問 22. 特別教室を含めた学校施設の活用による、総量（延床面積）を削減する取組について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。（○は1つだけ）

区では、学校施設について、放課後や休日等における体育館やグラウンド、音楽室等の特別教室を一般開放できる環境の整備を現在進めており、特に体育館やグラウンドは多くの方からご活用いただいています。

今後、公共施設の総量削減を進める有効な方策として、教育環境や安全性の確保を大前提に、多目的室や音楽室等の特別教室をより一層ご活用いただく検討が必要と考えています。

1. 賛成である
2. どちらかといえば賛成である
3. どちらかといえば反対である
4. 反対である
5. どちらともいえない

問 23. 今後、どのような特性を持つ施設を統合や廃止等の対象とするべきか、あなたの考えを教えてください。（○はいくつでも）

区では公共施設の総量削減に向け、これまでご質問してきた公共施設の複合化や多機能化（学校施設の一般開放を含む）に加え、施設の統合や廃止等についても検討を進める必要があると考えています。

1. 施設の更新や運営のために多額の費用がかかる施設
2. 利用頻度や稼働率が低い施設
3. 一部の団体・個人にしか使われていない施設
4. 近隣にある公共施設と役割や機能が重複している施設
5. 老朽化が著しい施設
6. その他（具体的に： _____)
7. わからない

問 24. 大田区の公共施設の現状や今後のあり方について、ご意見がございましたらご記入をお願いします。(自由記述)

質問はこれで終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

ご記入済みのアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、

9月18日(木)までに切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。

お名前を書く必要はありません。



大田区公式PRキャラクター

はねびよん

(同封資料)

大田区の公共施設の現状

(R3年度時点)

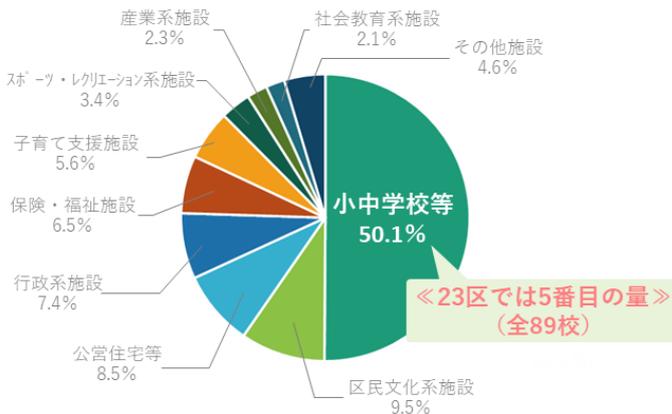
別紙表

○ 大田区の公共施設数：約 **650** 施設

延床面積：約 **127万** m^2 ($1.66m^2/1人$)

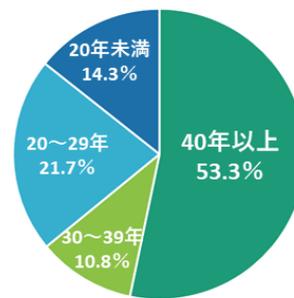
《23区では2番目の量》

【公共施設の分類別保有状況】



小中学校の割合が
約**50%**

【公共施設の築年別割合】



築40年以上の割合は
約**50%**



※詳しい情報はこちらから

(出典：大田区公共施設等総合管理計画)

○ 公共施設の更新費用：約 **1** 兆円/将来40年間 (R4年度時点)

【1年間に必要な公共施設の更新費用 (推計値)】



※詳しい情報はこちらから

区民1人あたり
年間約**3万6000**円の負担

※ 更新費用はR4年度時点での推計値であり、物価高騰等の影響により今後変化する可能性があります。

今後の施設更新には**多額の費用**が必要となります

(出典：大田区公共施設改築・改修中期プランを基に作成)

(同封資料)

大田区の現状

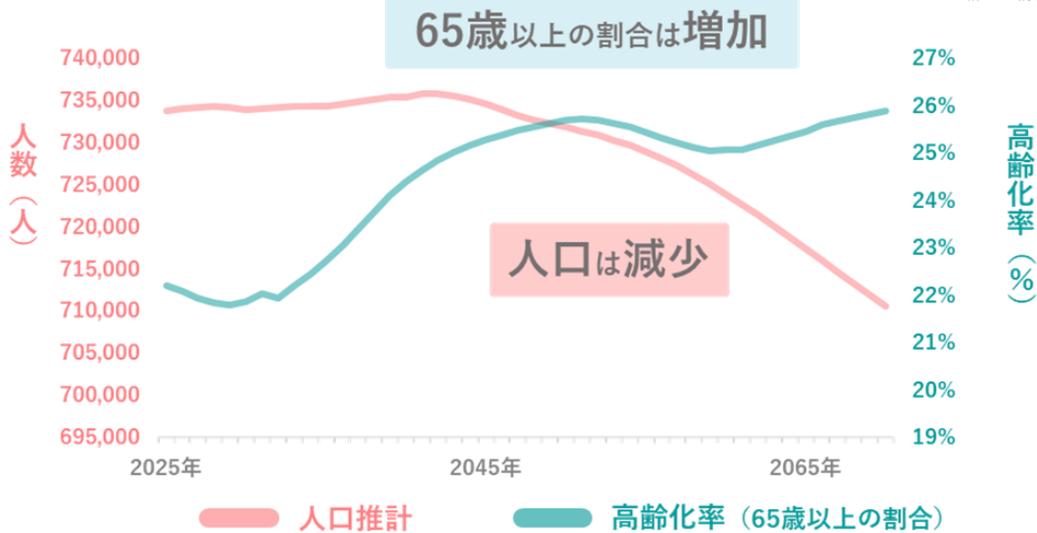
別紙裏

○ 大田区の人口

【大田区の人口・高齢化率の推計（R6年度時点）】



※詳しい情報はこちらから



人口減少・高齢化に伴い「税収の減少」「社会保障関連経費の増大」も想定されます

(出典：大田区基本計画を基に作成)

公共施設に関する取組



○ 大田区公共施設等総合管理計画 (R4年3月改正)

※詳しい情報はこちらから

人口減少・高齢化を迎える中、公共施設の更新費増大は、将来的な区民サービスへの影響も想定されます。

区では、行政課題の着実な解決と財政健全性の両立に向け、床面積について「2060年までに概ね1割程度総量削減」を目標に、公共施設の適正化（公共施設の複合化・多機能化・統合・廃止等）に取り組んでいます。

しかし、小中学校における法令変更・必要教室の確保、バリアフリー対応等により、公共施設の床面積は増加傾向であり、さらなる取組が必要な状況です。

≪公共施設の床面積推移≫

平成27（2015）年度
【約124万㎡】

実績：約3万㎡の増加

令和4（2022）年度
【約127万㎡】

目標達成に向けて約15万㎡の削減（大田区役所本庁舎4棟分に相当）が必要

令和42（2060）年度
【約112万㎡】

今回の区民意識調査では、公共施設の現状を客観的に把握することで、公共施設に関する取組みをさらに加速させる羅針盤としていきます。

令和7年度 大田区の公共施設に関する区民意識調査

報 告 書

令和7年12月

大田区企画経営部施設整備課

住 所：〒144-8621 東京都大田区蒲田5-13-14

TEL：03-5744-1111（代表） 03-5744-1124（直通）